

(19)日本国特許庁(JP) (12)公開特許公報(A)

(11)特許公開番号  
特開平6-272761

(43)公開日 平成6年(1994)9月27日

(51)Int.Cl.<sup>4</sup> 横断記号 庁内整理番号  
F16H 61/28 9138-3J

F1 技術分野

審査請求 未請求 請求項の数3 OL(全28頁)

(21)出願番号 特願平5-60727  
(22)出願日 平成5年(1993)3月19日

(71)出願人 000000286  
三菱自動車工業株式会社

(72)発明者 志賀 信秀  
東京都港区芝五丁目33番8号

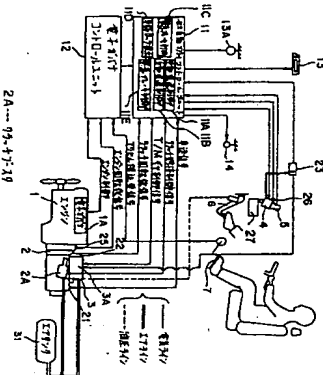
(74)代理人 井理士 真田 有  
工業株式会社内 三菱自動車

(54)【発明の名称】 セミオートマチック式変速機装置

(57)【要約】

【目的】 本発明は、車両に設けられ、遠隔操作による手動シフトモードと自動シフトモードとをそなえた、セミオートマチック式変速機装置に関し、製造コスト増や装置の大型化を招かずにドライバのシフト操作負担を大きく軽減でき、且つ、緊急時のエンジン停止を確実に回避できるようにすることを目的とする。

【構成】 クラッチ用アクチュエータ2Aと、変速機のギヤシフト用アクチュエータ3Aと、該変速機の変速段を自動で選択する手動シフトモードと該変速段を自動で選択する手動シフトモードと該変速段を自動で選択する手動シフトモードと該変速段を自動で選択する手動シフトモードとを切り替えるための手動・自動選択操作手段5と、シフト操作手段4と、これらの手段の設定に応じて上記の各アクチュエータを電気的に制御する制御手段11とをそなえ、緊急ブレーキ操作時に自動的にクラッチ機構との接合を解除する制御を行なう緊急ブレーキ時制御部11Eを設けるように構成する。



2A...クラッチ用アクチュエータ  
3A...ギヤシフト用アクチュエータ  
4...クラッチペダル  
5...ギヤシフトレバー  
6...クラッチケーブル  
7...ギヤケーブル  
8...クラッチマスターシリンダ  
9...ギヤマスターシリンダ  
10...クラッチスレーブシリンダ  
11...制御手段  
12...ギヤシフトレバー  
13...ギヤシフトレバー  
14...クラッチペダル  
15...ギヤシフトレバー  
16...クラッチケーブル  
17...ギヤケーブル  
18...クラッチマスターシリンダ  
19...ギヤマスターシリンダ  
20...クラッチスレーブシリンダ  
21...ギヤスレーブシリンダ  
22...クラッチケーブル  
23...ギヤケーブル  
24...クラッチマスターシリンダ  
25...ギヤマスターシリンダ  
26...クラッチスレーブシリンダ  
27...ギヤスレーブシリンダ

【特許請求の範囲】

【請求項1】 車両用エンジンの出力部に設けられたクラッチ機構と、

クラッチペダルの作動に応じて該クラッチ機構を断接駆動するとともに、電気信号に応じて作動して該クラッチ機構を断接駆動するクラッチ用アクチュエータと、

該クラッチ機構を介して該エンジンから入力される駆動力による回転速度を複数の変速段で変速しうるギヤ機構をそなえた変速機と、

電気信号に応じて作動して該変速機のギヤ機構の噛合状態を切り替えながら該変速段を所望の状態にシフトするギヤシフト用アクチュエータと、

該変速段を手動でシフトする手動シフトモードと、該変速段を自動的にシフトする自動シフトモードとを、選択的に切り替えるための手動・自動選択操作手段と、

該変速段を手動シフトするための操作を行なう操作手段であって、該操作に応じた信号を出力するシフト操作手段と、

該エンジンの負荷状態を検出するエンジン負荷検出手段と、

該車両の走行状態を検出する走行状態検出手段と、

該手動・自動選択操作手段、該シフト操作手段及び該走行状態検出手段からの信号に基づいて、該クラッチ用アクチュエータ及び該ギヤシフト用アクチュエータへ指令信号を出力してその作動を制御する制御手段とをそなえ、

該制御手段が、

該手動シフトモードが選択されると、該アクセル指令手段及び該シフト操作手段からの信号に応じて該ギヤシフト用アクチュエータへ指令信号を出力して、遠隔操作による手動変速制御を行なう、手動変速用遠隔操作制御部と、

該自動シフトモードが選択されると、該変速段が低変速段以外に設定されていることを条件に、該エンジン負荷検出手段及び該走行状態検出手段からの検出信号に応じて、該変速段選択手段を参照しながら該変速段を選択し、該クラッチ用アクチュエータ及び該ギヤシフト用アクチュエータへ対応する指令信号を出力して、クラッチ連動動作とギヤシフト動作とクラッチ接合動作とを制御すること

で自動変速制御を行なう、自動変速用遠隔操作制御部とをそなえて構成され、

緊急ブレーキ操作の有無を判断する緊急ブレーキ判断手段と、

該緊急ブレーキ判断手段からの情報に基づいて緊急ブレーキ操作時に自動的に該クラッチ機構の接合を解除するように該クラッチ用アクチュエータに緊急制御信号を出力する緊急ブレーキ時制御部とが設けられていることを特徴とする、セミオートマチック式変速機装置。

【請求項2】 該緊急ブレーキ判断手段が、ブレーキ操作時の車両の減速度が規定値以上であると緊急ブレーキ

(2)

特開平6-272761

操作が行なわれていると判断するように設定されていることを特徴とする、請求項1記載のセミオートマチック式変速機装置。

【請求項3】 該車両の車輪のロック状態を検出する車輪ロック検出手段と、該クラッチペダルによる該クラッチ機構の断接駆動を行なうクラッチ断接検出手段とをそなえ、

該緊急ブレーキ時制御部が、該クラッチ機構の噛合解除の制御信号出力中に、該車輪ロック検出手段及び該クラッチ断接検出手段からの情報に基づいて、該車輪がロック状態でないこと又は該クラッチ機構が断接駆動されていることを条件に、該緊急制御信号の出力を停止して該クラッチペダルの操作に応じた手動クラッチ制御に復帰させるように設定されていることを特徴とする、請求項1又は2記載のセミオートマチック式変速機装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、手動操作による変速段のシフト指令を電気信号としてギヤシフト用アクチュエータに伝達してこのギヤシフト用アクチュエータを遠隔操作しながら変速シフトする手動シフトモードと、車両の走行状態に応じた自動変速シフトを行なう自動シフトモードとをそなえた、セミオートマチック式変速機装置に関し、特に、クラッチ機構の切替操作を行なわずに急制動操作を行なう所謂緊急ブレーキ操作時に、エンジン停止を回避できるように考慮した、セミオートマチック式変速機装置に関する。

【0002】

【従来の技術】 バスやトラック等の大型車では、未だに手動変速機が主流となっているが、このような手動変速機では、一般に、運転席側のチェンジレバー（＝シフト操作手段）と、エンジン出力部に付設された変速機とを、いずれも機械式のローで構成して、このチェンジレバーと変速機とをコンパウンド等のリンク機構で機械的に連結した構造になっている。

【0003】 このような機械式の変速機では、シフト時のギヤ機構の駆動を、ドライバのシフト操作力に頼っており、ドライバには所定の操作力が要求される。このため、特に、市街地走行のように頻繁にシフト操作を要求される場合には、このシフト操作が、ドライバにとって大きな負担となる。そこで、変速機におけるギヤの噛合状態のシフトのための駆動を行なうアクチュエータを設けて、このアクチュエータを電気信号を介して遠隔操作するようにした遠隔操作式の変速機装置が開発された。

【0004】 即ち、アクチュエータとしては、例えば空気圧や油圧等を駆動源として電圧式の制御弁を制御すること、変速機におけるギヤの噛合状態のシフトを行なえるようなものとする。この一方で、チェンジレバーを操作するとこれに応じて所要の電気信号を出力するように構成する。そして、チェンジレバーからの信号を受け

**THIS PAGE BLANK (USPTO)**

て変速機のアクチュエータ側の制御弁に所要の電気信号を出力して、該制御弁を制御するように構成する。  
【0006】これによって、車にチェンジレバーを操作するだけの小さな力で、シフトを行なえるようになり、シフト操作に関するドライバの負担が軽減される。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】ところで、シフト操作に関するドライバの負担を更に軽減するには、自動変速機を採用すればよい。この自動変速機は、小型車の場合には、クラッチに代えてトルクコンバータを採用したものが主流になっているが、バスやトラック等の大型車では、駆動トルクの伝達量が大きくトルクコンバータの負担が過大となるので、手動変速機と同様に、クラッチを自動的に断接するアクチュエータを設けて、クラッチペダルを踏むことなく、変速シフトを行なえるようにしている。

【0007】しかしながら、クラッチの断接時には、車両の変速シフトやエンジン停止を招き易いので、これらの不具合を回避できるように、クラッチの断接動作を適切に行なうことや、これと同時にエンジンの回転数を制御が必要になる。例えば、クラッチをミートする際には、エンジンの回転状態を調整しながら、徐々にクラッチミートを行なうことで、クラッチの入力側と出力側との回転状態が徐々に接近するように制御する必要がある。

【0008】このような要求を満たすには、クラッチを断接するアクチュエータ自体が複雑なものになったり、このアクチュエータの制御が複雑なものになるなど、製造コストの大幅な増加や設置の大型化を招いてしまう。ところで、変速機が高速段の場合には、クラッチミートに限定的な制御が要求されず、例えば例えばオン・オフ制御のように単純にクラッチの断接を行なうことも可能である。

【0009】そこで、上述の課題を解決する手段として、変速機が高速段の場合にだけ自動変速を行なえるようにして、変速機がこのような高速段よりも低い時には手動変速のみで変速するように構成することが考えられる。特に、変速機が高速段の場合には、自動変速モードと手動変速モードとのうちの好みの変速モードを選択できるようにすると、ドライバに好都合である。

【0010】ところで、一般に、手動変速機をそなえた車両では、ブレーキを切った状態で変速が低下したら、ドライバがクラッチを切らないうちにエンジン停止（エンスト）を招く一方、自動変速機では、ドライバのクラッチ操作が不要なので、ブレーキを 작동させて車速が低下した場合も、ドライバのクラッチ操作なしでエンストを回避できる。

【0011】手動変速機をそなえた車両では、制動に伴うエンストの回避は、ドライバの操作に頼らざるをえない。しかし、緊急ブレーキ（このような緊急ブレーキのことを、パニッングブレーキともいう）時にはドライバに

心理的な余裕がなくなるので、このクラッチ切操作を忘れてしまう場合がある。特に、上述のように、自動変速モードと手動変速モードとを選択できるようにして、制動に伴ったエンスト回避のためのクラッチ切操作は、自動変速モードのときには必要ないが、手動変速モードのときには必要になる。このため、ドライバが、手動変速時にクラッチ切操作を忘れてしまうことが想定され、上述の緊急ブレーキ時には、クラッチ切操作を忘れてしまうおそれが一層強くなる。

【0012】本発明は、上述の課題に鑑み創案されたもので、自動変速モードと手動変速モードとを選択できるようにして、製造コストの大幅な増加や設置の大型化を招くことなく、シフト操作に関するドライバの負担を軽減できるようにしながら、緊急ブレーキ時のエンスト回避も自動的に行なえるようにした、セミオートマチック式変速機装置を提供することを目的とする。

【0013】

【課題を解決するための手段】このため、請求項1記載の本発明のセミオートマチック式変速機装置は、車両用エンジンの出力部に設けられたクラッチ機構と、クラッチペタルの作動に応じたクラッチ機構を断接駆動するとともに、電気信号に応じた作動で該クラッチ機構を断接駆動するクラッチ用アクチュエータと、該クラッチ機構を介して該エンジンから入力される駆動トルクによる回転速度を複数の変速段で変速しうるギヤ機構をそなえた変速機と、電気信号に応じた作動で該変速機のギヤ機構の噛合状態を切り替へながら該変速機を所要の状態にシフトするギヤシフト用アクチュエータと、該変速機を手動でシフトする手動シフトモードと、該変速機を自動的にシフトする自動シフトモードとを、選択的に切り替へるための手動、自動選択制御手段と、該変速機を手動シフトするための操作を行なう操作手段であって、該操作に応じた信号を出力するシフト操作手段と、該エンジン側の負荷状態を検出するエンジン負荷検出手段と、該車両の走行状態を検出する走行状態検出手段と、該手動、自動選択制御手段、該シフト操作手段及び該走行状態検出手段からの信号に基づいて、該クラッチ用アクチュエータ及び該ギヤシフト用アクチュエータへ指令信号を出力してその作動を制御する制御手段とをそなえ、該クラッチ用指令信号及び該シフト操作手段からの信号に応じて該ギヤシフト用アクチュエータへ指令信号を出力して、変速機操作に、該自動シフトモードが選択されると、該エンジン負荷検出手段及び該走行状態検出手段からの検出信号に応じて、変速機選択ギヤシフトを参照しながら変速機を選択し、該クラッチ用アクチュエータ及びギヤシフト用アクチュエータへ指令信号を出力して、クラッチ断接動作とギヤシフト動作とクラッチ接合動作とを制御することによって自動変速制御を行なう、自動

変速用選択制御手段とをそなえて構成され、緊急ブレーキ操作の有無を判断する緊急ブレーキ判断手段と、該緊急ブレーキ判断手段からの情報に基づいて緊急ブレーキ操作時に自動的に該クラッチ機構の接合を解除するように該クラッチ用アクチュエータに緊急制御信号を出力する緊急ブレーキ制御手段とが設けられていることを特徴としている。

【0014】また、請求項2記載の本発明のセミオートマチック式変速機装置は、請求項1記載の構成に加えて、該緊急ブレーキ判断手段が、ブレーキ操作時の車両の減速度が規定値以上であると緊急ブレーキ操作が行なわれていると判断するように設定されていることを特徴としている。また、請求項3記載の本発明のセミオートマチック式変速機装置は、請求項1又は2記載の構成に加えて、該車両の車輪のロック状態を検出する車輪ロック検出手段と、該クラッチペタルによる該クラッチ機構の断接駆動を検出するクラッチ断接検出手段とをそなえ、該緊急ブレーキ制御手段が、該クラッチ機構の接合解除の制御信号出力中に、該車輪ロック検出手段及び該クラッチ断接検出手段からの情報に基づいて、該車輪がロック状態でないこと又は該クラッチ機構が断接駆動されていることを条件に、該緊急制御信号の出力を停止し、該クラッチペタルの操作に応じた手動のクラッチ制御に復帰するように設定されていることを特徴としている。

【0015】

【作用】上述の請求項1記載の本発明のセミオートマチック式変速機装置では、まず、手動、自動選択制御手段を通じて、変速機を手動でシフトする手動シフトモードと該変速機を自動的にシフトする自動シフトモードとのいずれかを選択する。そして、ここで、手動シフトモードが選択されたら、シフト操作手段を通じて手動でシフト操作が行なわれると、このシフト操作手段から操作に応じた指令信号が出力される。そして、ギヤシフト用アクチュエータでは、この指令信号に応じて、変速機のギヤ機構を駆動する。

【0016】また、このときには、クラッチ用アクチュエータは、クラッチペタルの作動に応じてクラッチを適宜断接駆動する。制御手段では、この信号に基づいて、ギヤシフト用アクチュエータへ指令信号（電気信号）を出力する。ギヤシフト用アクチュエータは、この指令信号に応じて作動して、変速機をギヤ機構の噛合状態を切り替へながら変速機を所要の状態にシフトする。

【0017】一方、自動シフトモードが選択されると、制御手段では、該エンジン負荷検出手段及び該走行状態検出手段からの検出信号に応じて、変速機選択ギヤシフトを参照しながら変速機を選択し、クラッチ用アクチュエータ及びギヤシフト用アクチュエータへ指令信号を出力する。そして、クラッチ機構の切り離し操作を行なわずに、緊急制御操作を行なう所謂緊急ブレーキ操作が行なわれると、緊急ブレーキ判断手段がこれを判断する。緊急ブ

レーキ制御部では、この緊急ブレーキ判断手段からの情報に基づいて緊急ブレーキ操作時に自動的に該クラッチ機構の接合を解除するように該クラッチ用アクチュエータに制御信号を出力する。これにより、急制動時には、自動的にクラッチ機構の切り離しが行なわれ、緊急ブレーキ時のエンジン停止が回避される。

【0018】また、請求項2記載の本発明のセミオートマチック式変速機装置では、該緊急ブレーキ判断手段が、ブレーキ操作時の車両の減速度が規定値以上であると緊急ブレーキ操作が行なわれていると判断するので、急制動が必要に実行されたうえで、クラッチ機構の切り離しが行なわれる。また、請求項3記載の本発明のセミオートマチック式変速機装置では、車輪ロック検出手段により該車両の車輪のロック状態が検出され、クラッチ断接検出手段により該クラッチペタルによる該クラッチ機構の断接駆動が検出される。そして、該緊急ブレーキ時制御部では、該車輪ロック検出手段及び該クラッチ断接検出手段からの情報に基づいて、該クラッチ機構の接合解除の制御信号出力中に、該車輪がロック状態でないこと又は該クラッチ機構が断接駆動されているときには、該緊急制御信号の出力を停止する。これにより、該クラッチ機構は、該クラッチペタルの操作に応じた手動クラッチ制御に復帰する。

【0019】

【実施例】以下、図面により、本発明の実施例として、セミオートマチック式変速機装置について説明する。図1はこの装置の構成図、図2はそのシフト操作手段（チェンジレバー）を示す制御図、図3はそのシフト操作手段（チェンジレバー）のシフトパターンを示す図、図4はそのクラッチ用アクチュエータ及びギヤシフト用アクチュエータを示す模式的な構成図、図5、6はその制御全体の流れ（メインルーチン）を示すフローチャート、図7はそのファンクション変速機の流れ（ファンクション変速ルーチン）を示すフローチャート、図8はその自動変速制御の流れ（自動変速ルーチン）を示すフローチャートである。

【0020】この実施例のセミオートマチック式変速機装置は、車両に設けられたディゼルエンジン1に接続されており、図1に示すように、エンジン1の出力部に付設されたクラッチ機構2と、変速機本体（セミ自動）ランスミッション本体）3と、セミ自動トランスミッション3用の制御手段（セミ自動）Mコントロールユニット）11と、エンジン1の電カバパナ1A用の制御手段（電カバパナコントロールユニット）12とをそなえている。

【0021】なお、エンジン1は、ディゼルエンジンであり、上述のように電カバパナ2（電カバパナ）1Aをそなえている。クラッチ機構2は、クラッチ用アクチュエータとして機能するクラッチスタ2Aを付設されており、このクラッチスタ2Aはエアタンク3

**THIS PAGE BLANK (USP)**

1からのエアの供給状態に応じて、クラッチ機構を断接駆動する。

【0022】変速機本体3は、前進7段・後進1段の変速段を有しており、ギヤシフト用アクチュエータとしてのギヤシフトユニット(GS U) 3Aを付設されている。このギヤシフトユニット3Aは、変速機本体のギヤ機構の接合状態を切り替えるながら変速段を所要の状態にシフト駆動する。そして、これらの電子ガバナ1A、クラッチアース2A及びギヤシフトユニット3Aは、セミ自動T/Mコントロールユニット1及び電子ガバナコントロールユニット12によって、電気信号を通じて制御されるようになっている。

【0023】セミ自動T/Mコントロールユニット1には、シフト操作手段としてのチェンジレバユニット4、手動、自動選択操作手段としての手動・自動切替スイッチ(又は自動変速選択スイッチ) 5、最速シフトモード設定手段としての最速シフトスイッチ26、車速センサ21、クラッチスイッチ(図示略)、トランスミッションギヤセンサ(図示略)及びクラッチ回転数センサ22、電子ガバナコントロールユニット12、エアージェンシススイッチ23、表示手段としてのディスプレイユニット13、モード切替時に信号音(ビープ音)を発生する切替ブザー13A及び警報ブザー14がそれぞれ接続されている。

【0024】このセミ自動T/Mコントロールユニット1には、手動シフトモードの時に、クラッチペダル6及びシフト操作レバーとしてのチェンジレバ4Aからの信号に応じてギヤシフトユニット3Aへ指令信号を出力して、選速操作による手動変速制御を行なう、手動変速用選速操作制御部11Aと、自動シフトモードの時に、進行状態検出手段としての車速センサ21及びエンジン負荷センサとしてのアクセルペダル7の踏込量センサ7Aからの検出信号に応じてクラッチアース2A及びギヤシフトユニット3Aへ指令信号を出力して、クラッチ選速動作とギヤシフト動作とクラッチ接合動作とを制御することによって自動変速制御を行なう、自動変速用選速操作制御部11Bとがそなえられている。

【0025】さらに、セミ自動T/Mコントロールユニット1には、緊急ブレーキ判断手段11Cと、車輪ロック検出手段11Dと、緊急ブレーキ時制御部11Eとがそなえられている。緊急ブレーキ判断手段11Cは、ブレーキスイッチ(図示略)等によりブレーキ操作の有無にかかる信号を受けるとともに、車速センサ又は前後加速度センサ等の車両の減速度(車速変化率)にかかる信号を受けて、ブレーキ操作時に、車両の減速度が規定値(閾値)以上であると緊急ブレーキ操作が行なわれていると判断するように設定されている。なお、この閾値とは、十分に大きな値であって、車輪がロック又はロックに近い状態となるようなブレーキ操作を、緊急ブレーキ操作と判断するようになっている。

【0026】車輪ロック検出手段11Dは、車両の車輪のロック状態を検出するが、ここでは、車速(車輪選速)が規定値未満になったらロック状態であり、車速(車輪選速)が規定値以上になったらロック状態ではないと判断するようになっている。緊急ブレーキ時制御部11Eは、緊急ブレーキ判断手段11Cからの情報に基づいて緊急ブレーキ操作時には他の制御に優先して、自動的にクラッチ機構2の接合を解除するようにギヤシフトユニット(クラッチ用アクチュエータ) 3Aに緊急制御信号を出力するものである。これにより、緊急ブレーキ時にフライバがクラッチペダルを踏み忘れたも、自動的にクラッチ機構2が接合を解除されて、エンジン停止が回避されるようになっている。

【0027】なお、緊急ブレーキ時制御部11Eは、緊急のクラッチ制御の継続が必要となると、この制御を終えて、通常のクラッチ制御、つまり、クラッチペダル6の操作に対応したクラッチ機構の所定制御に復帰するようになっている。ここでは、車輪ロック検出手段11D及びクラッチペダルの操作状態を検出するクラッチスイッチ(図示略)からの情報に基づいて、車輪がロック状態から非ロック状態に復帰しているとき、又は、クラッチペダル6が踏み込まれていないときに、緊急のクラッチ制御を解除するように設定されている。これにより、通常のブレーキギヤ状態になったら、緊急のクラッチ制御が解除されるようになっている。

【0028】なお、セミ自動T/Mコントロールユニット11では、自動変速制御の目標とする変速段を、エンジン負荷としてのアクセルペダル踏込量又はスロットル開度と車速とからマップにより設定するようになっているが、ブレーキペダルの踏込量と、ブレーキペダルは踏み込んだいないが排気ブレーキが作動状態にある時と、ブレーキペダルは踏み込まれずに排気ブレーキも作動状態にない時(通常走行時)との、各走行状態に応じて、各走行状態に応じて変速ソフトウェアが選択される。また、通常走行時には、更に3種の変速ソフトウェアMAPが用意されている。

【0029】つまり、通常変速ソフトウェアマップ1としてマップ1N、map1P、map1Eとが用意されており、マップ1Nが精密的なシフトマップ(ノーマルシフトマップ)であるのに対して、マップ1Pはこのノーマルシフトマップのマップ1Nよりもエンジンの高回転域を利用して大きなエンジン出力を得られるようにしたパワーシフトマップであり、マップ1Eはノーマルシフトマップ1Nよりもエンジン側の低回転域を利用して精密にエンジンを選択するようにしたエコノミシフトマップである。【0030】また、電子ガバナ1A、アクセル踏込量センサ24、エンジン回転数センサ25及びセミ自動T/Mコントロール

ユニット11とがそれぞれ接続されている。なお、アクセル踏込量センサ24はアクセルペダル7に付設される。そして、手動・自動切替スイッチ5を通じて手動シフトモードが選択されると、セミ自動T/Mコントロールユニット11を介して、チェンジレバユニット4からの指令に基づいて、ギヤシフトユニット3Aが選速操作されるようになっている。この場合、チェンジレバユニット4を手動操作することでチェンジレバユニット4を通じて変速シフト制御しているが、操作時に極めて小さな操作力でシフト操作できるので、この制御をフラインガー制御又はフラインガー制御といい、手動シフトモードに代えて、フラインガータッチシフトモードという。

【0031】また、手動・自動切替スイッチ5を通じて自動シフトモードが選択されると、一定の条件下で、自動シフトモードが受諾され、自動シフトモード時には、セミ自動T/Mコントロールユニット11を介して、各種の情報に基づいて、ギヤシフトユニット3A及びクラッチアース2Aが選速操作され、電子ガバナコントロールユニット12を介して、各種の情報に基づいて、電子ガバナ1Aが選速操作されるようになっている。なお、上述の一定の条件とは、変速段が第4速〜第7速の高速段に設定している走行状態のことであり、このように、高速段を選択しうるときだけ自動シフトモードを実施するの、以下の理由による。

【0032】つまり、クラッチの断接時には、車両の変速シフトモードでエンジン停止を招き易いが、これはクラッチが低速段を選択されているときには生じやすいが、クラッチが高速段を選択されているときには生じにくい。したがって、クラッチが低速段のときには、変速ジョックやエンジン停止を回避すべくクラッチ圧を極めて微妙に調整する必要があり、必然的にクラッチアース2Aが複雑なものとなりその制御も複雑なものになる。しかし、クラッチが高速段のときには、クラッチの断接動作を単純なオンオフ操作だけで行なうことができる。そこで、ここでは、クラッチアース2Aの構造の複雑化やその制御の複雑化を回避できるように、自動シフトモードの実施条件を、高速段の選択しうる走行状態のときとしているのである。

【0033】ところで、チェンジレバユニット4は、図2に示すように、比較的小径のストロークのチェンジレバ4Aをそなえており、このチェンジレバ4Aの側面に手動・自動切替スイッチが設置されている。このチェンジレバ4Aのシフトボタンは、図3に示すようになっている。N(ニュートラル)と、R(リバース)と、非シフト位置としてのS(走行)と、シフトアップ指令位置としてのUP(シフトアップ)と、シフトダウン指令位置としてのDOWN(シフトダウン)との、5つのポジションをそなえ、通常走行時の使用シフトボタンは、SポジションとUPポジションとDO

WNポジションとが1列に並んだ1型シフトボタンになっている。このうち、Nポジション、Rポジション及びSポジションの各ポジションに入れた場合には、操作後にチェンジレバ4Aから手を離してもこの位置でチェンジレバ4Aが停止するが、UPポジション及びDOWNポジションでは、チェンジレバ4Aから手を放すとSポジションに自動的に戻るようになっている。

【0034】したがって、シフト操作時には、チェンジレバ4Aは、N(ニュートラル)又はS(走行)のポジションにあり、このチェンジレバ4Aの位置から、選択されている変速段を認識できない。そこで、この装置では、セミ自動T/Mコントロールユニット11からの信号を受けて、ディスプレイユニット13で、現在の変速段の表示、即ち、1速、2速、3速、4速、5速、6速、7速、R(リバース)、N(ニュートラル)の表示を行なうようになっている。また、ディスプレイユニット13では、自動変速ソフトウェアの点灯又は消灯によりシフトモードが自動シフトモードか手動シフトモードかの表示を行なうようになっている。

【0035】そして、N、S、UP、DOWN、Rの各ポジションに応じて、指令信号を出力するようになっている。なお、各ポジションの間の過渡的なポジションでも、指令信号を出力するようになっている。つまり、SポジションとUPポジションの間、SポジションとDOWNポジションとの間では、Sポジションに応じた指令信号が出力され、NポジションとRポジションとの間、NポジションとSポジションとの間では、Nポジションに応じた指令信号が出力されるようになっている。つまり、UP、DOWN、Rの指令信号は、チェンジレバ4Aがこれらのポジションに入ったときのみに指令信号がされ、過渡的なポジションでは、第11Nポジション信号が優先されて、第2Sポジション信号が優先されるようになっている。

【0036】また、チェンジレバユニット4には、チェンジレバ4Aの操作時に操作反力を付与しうる機構(反力付与機構) 27が設けられており、この反力付与機構では、セミ自動T/Mコントロールユニット11からの指令信号に応じて、反力を付与する状態と反力を放く状態とを切り替えることができるようになっている。この反力付与機構27は、UP、DOWN、Rのシフトポジションへの操作時に、このUP、DOWN、Rの近傍でS又はNのポジション側へ向かう反力を付与する機構である。そして、N、Sのポジションの近傍では、反力が生じないように、セミ自動T/Mコントロールユニット11を通じて制御される。

【0037】また、チェンジレバ4Aは、手動変速モードでは通常の変速シフトに用いられるが、自動変速モードに切り換わった際には、シフトアップの切替操作のために用いることができるようになっている。つまり、自動変速モードに切り換わった際には、まず、ノーマルシ

**THIS PAGE BLANK (USPTO)**

ソフトマッピングが通常発生時ソフトマッピングソフトマッピングとされるが、この後、チェンジレバ-4Aをソフトマッピングの操作をすると、現状よりもエノミ-側のバ-ソフトウェアに切り替えられ、ソフトタウ-の操作をすると、現状よりもバ-側のバ-ソフトウェアに切り替えられるようになっている。

[illegible]

【0039】また、手動・自動の切り替えスイッチは、マニュアルモードであり、このスイッチには接続する（又は押す）ことで、シフトモードが切り替えられる。つまり、手動シフトモードの時に、手動・自動の切り替えスイッチに接続する（又は押す）ことで、自動シフトモードに切り替えられ、手動シフトモードの時に、手動・自動の切り替えスイッチに接続する（又は押す）ことで、手動シフトモードに切り替えられるようになっている。

〔0040〕この手動、自動的切替スイッチは接続スイッチと押圧スイッチ等が考えられるが、接続スイッチの場合には、操作時に、手動、自動的切替スイッチの状態自体に変化がないので問題ないが、押圧スイッチ等の操作時には状態変化のあるスイッチを採用する場合には、図8の(B)に示すようなオン・オフスウィッチ<sup>2</sup>でなく、図8の(A)に示すような自動切替スイッチを手動、自動的切替スイッチと、操作時に、自動的に操作前状態に復帰する変換スイッチとする。

【0004】なお、図8において、5A、5A'はスリッパの押圧部（押しボタツ）、5B、5C、5B'、5C'、5D'は接点である。こうすることで、手動・自動切り替えスリッパは少なくとも操作時以外には、常に一定の状態に保持されるようになっている。そして、シフトモーターが自動シフトモーターが手動シフトモーターか、前記のよ様に、チキスリレユニット13に、自動変更手段、例えばスリッパの点灯又は消灯により表示されるの、シフトスラックは運転中にも十分にシフトモーターが状態を認識できる。

【0042】最速ジョイントスイッチ26は、チェンジレバー4AがUPポジション又はDOWNポジションに入ると途中の変速段をとばしながら最速変速段まで直接ジョ

からのエア圧が利用されるように排出状態とされ、メータンク31が正常に働かないような緊急時にはエアージェンシタンク31Cからのエア圧が利用されるように連通状態とされる。

【0044】電圧値3クエインバル36Cは、ギヤソフ  
ト、ソフトラチにおけるソフトラチを切り替えるためのも  
の、ソフトラチを通常状態（大きい値の状態）にするとき  
には非圧縮状態とされ、ソフトラチを大きくする際には運  
速状態とされる。また、クランチ21は、クランチアース  
タ2Aにエア圧を供給されると縮減状態（圧状態）とな  
り、クランチアースタ2Aのエア圧が落ちると拡張状  
態（拡張状態）となる。そして、電圧値バルブ36Eが作  
動するとクランチアースタ2Aにエア圧を供給されてク  
ランチの状態が縮減状態となり、電圧値バルブ36Fが作動  
するとクランチアースタ2Aのエア圧が降下されてク  
ランチの状態が拡張状態となるように設定されている。

[00049] 電磁波3クワイバール360は、このよう  
な自己励動ノモコントロエリットーニを通じた電  
磁波3クワイバール36E・36Fによるクラウツチーヌ2A  
の駆動波と制御系がフエイイルしてクラウツチーヌ2A  
となつた緊急時に、クラウツチを接続状態に切り替へる  
ことが可能にするためのもので、通常時にはエア  
ホース32を閉鎖する連動状態とされ、緊急時にはクラ  
ウツチーヌ2Aのエヤ圧を除去する排出口状態とされ

【06050】この実施例では、電圧比3.0V/エリバルド3.6Dは、手動、自動切替スイッチに連動して、オン・オフし、切替スイッチが自動的に設定されて、オン・オフして通電状態となり、切替スイッチが5年寿命がトモエドに設定されるとオンにされて排気状態となる。したがって、緊急時には切替スイッチを（手動）リセットモードに設定されてクラッチアースタ2Aのエリバルドを減速されて、クラッチ2が接合状態（接伏状態）になる。

【005】なお、緊急ブレーキ時制動距離11Eによるクラッチ制動は、バルブ36D(MVV)又はバルブ36F(MVV)の制動を通じて行なわれる。また、377Aは例えば出力圧が、9kg/cm<sup>2</sup>の低圧シリンダ、377Bはバルブであり、377日例えば出力圧は7.5kg/cm<sup>2</sup>の高圧シリンダバルブである。

【0052】38はリレーバルブであり、このリレーバルブ38はエアクラップ31Aからクランッチエア2Aにエアー圧を供給するエアーホース32に接続されている。また、このリレーバルブ38は、クランッチバルブ6の腔み込みに応じて作動するスラストバルブAと油路41を介して接続されており、クランッチバルブ6を踏み込んでいる時には、クランッチエア2Aのエアー圧を排出する排気状態となつて、クランッチ2が排気状態とされ、クランッチバルブ6の腔み込時には、クランッチエア2Aにエアー圧を供給する供給状態となり、クランッチ2が通気状態とされるようになっている。

【0050】また、39はエンプライヤである。さらに、ギヤシフトユニット3A内には、図示しないが、NVA～MVVの6つの電磁バルブが設けられており、これらのバルブの開閉に応じて、ギヤ機構の適合状態が切り替えられる。これらの電磁バルブNVA～MVVから、それぞれに自動トモコントロールユニット11からの指令信号に応じて切り替えられる。

【0055】ところで、この装置では、変速機のコム  
とあるモードに、手動シフトモードと自動シフトモー  
ドがあるが、手動・自動切替スイッチが自動シフトモ  
ードに設定されたときや、切替スイッチが自動シフト  
モードに設定された場合自動シフトモードの設定条件を  
満たさないときに等しく、手動シフトモードとなる。  
この際、セミ自動ノコントロールユニット1では、  
ギヤバルブ36A、36C（つまり、MVH、MVR）及び  
MMV→MMVの制御を以下のごとく行なうようにして  
いる。

【0055】この手動シフトモード時には、クラッチ  
ペダル6が踏み込まないと（即ち、クラッチスイッ

状態としてチェンジレベル 4A に反力が加えられなくなる状態（反力除去状態）にする。また、これとともに、チェンジレベル 4A が操作された、ギヤシフトユニット 3A 内の電磁バルブ MV A ~ MV F には向ら切替弁の動作号を出力しないようになっている。

【00556】一方、ラッチペナルが溜み込まれる  
と、セミ自動ATMコントロールユニットでは、ク  
ラッチペナルがオン信号を受けて、電磁式4  
バルブ36Aを通過状態としてチェックバルブ  
を付着しうる状態とする。また、これととも  
に、この  
エンジンペナルの操作に応じて、ギヤシフト  
3A内の電磁バルブV4～V6V7式付連動号を出力  
を行う状態が停止状態になり、異なる制御  
を行っている。

【0055】なお、この場合の走行状態とは前述走行状態であり、後述時は停止状態に含めるものとし、車両間走行状態が停止状態かの判断は、例えば、車速センサからの車速検出値が予め設定された閾値（極く低車速）1秒間と比較して、車速検出値が閾値よりも小さい場合は走行状態と判断して、車速検出値が閾値以上ならば走行状態と判断することができる。

[illegible]

**THIS PAGE BLANK (USPTO)**



【0059】このとき、セミ自動T/Mコントロールユニット11では、トランスミツションギヤセツサ（図示略）から選択されている変速段情報を受けて、これをセミ自動T/Mコントロールユニット11から出力された指令変速段（目標変速段）と比較して、選択変速段が指令変速段と一致するとシフト動作が完了したと判断する。このチェンジレバー4Aのシフト時には、シフト動作が完了するまでは、前述のごとく電磁式3ウエイバルブ36Aを連通状態にしてチェンジレバー4Aに反力を付与し続けるが、シフト動作が完了すると、電磁式3ウエイバルブ36Aを排出状態にしてチェンジレバー4Aの反力を除去するようになっている。

【0060】車両の停止状態でクラッチペダル6の踏み中に、チェンジレバー4AがNポジションからSポジションへシフト指令されると、これだけでは変速機本体3のギヤ機構の噛合状態は、N状態（中立状態）に保持されるが、これに続いて、SポジションからUPポジションへシフト指令されると、セミ自動T/Mコントロールユニット11から、ギヤシフトユニット3Aの電磁バルブMVA～MV Fのうちの対応する電磁バルブへ作動信号が出力されて、変速機本体3のギヤ機構の噛合状態が、第2選ポジションへ切り替えられるようになっている。

【0061】車両の停止状態でクラッチペダル6の踏み中に、チェンジレバー4AがNポジションからSポジションを経て、DOWNポジションへシフト指令されると、セミ自動T/Mコントロールユニット11から、ギヤシフトユニット3Aの電磁バルブMVA～MV Fのうちの対応する電磁バルブへ作動信号が出力されて、変速機本体3のギヤ機構の噛合状態が、第1選ポジションへ切り替えられるようになっている。

【0062】これらの第2選ポジションや第1選ポジションへのシフト時には、セミ自動T/Mコントロールユニット11では、トランスミツションギヤセツサ（図示略）から選択されている変速段情報を受けて、このチェンジレバー4Aのシフト時に、シフト動作が完了するまでは、前述のごとく電磁式3ウエイバルブ36Aを連通状態にしてチェンジレバー4Aに反力を付与して、シフト動作が完了すると、磁式3ウエイバルブ36Aを排出状態にしてチェンジレバー4Aの反力を除去するようになっている。

【0063】なお、上述のRポジションや第2選ポジションや第1選ポジションへの各シフト時において、シフト動作が完了する前に、チェンジレバー4AをNポジションやSポジションに戻してしまうと、変速機本体3のギヤ機構の噛合状態は、N状態（ニュートラル状態）に戻されるようになっている。また、車両の停止状態でクラッチペダル6の踏み中に、チェンジレバー4AがSポジション又はRポジションからNポジションへシフト指令されると、変速機本体3のギヤ機構の噛合状態は、N

状態（中立状態）に切り替えられるようになっている。

【0064】一方、車両の走行状態（前進走行状態）には、変速機本体3のRポジションへのシフトが禁止されている。つまり、車両の走行状態でクラッチペダル6の踏み中に、チェンジレバー4AがNポジションからRポジションへシフト指令されると、セミ自動T/Mコントロールユニット11からは、この指令に応じたシフト番号は出力されず、警告ブザー14に作動信号が出力されて、警告音でドライバに警告が発せられるようになっている。

【0065】車両の走行状態でクラッチペダル6の踏み中に、チェンジレバー4AがNポジションからSポジションへシフト指令されると、これだけでは変速機本体3のギヤ機構の噛合状態は、N状態（中立状態）に保持されるが、これに続いて、SポジションからUPポジション又はDOWNポジションへシフト指令されると、セミ自動T/Mコントロールユニット11で、車速センサ21の検出情報に基づいて、車速に応じて最適な変速段が設定される。そして、セミ自動T/Mコントロールユニット11から、ギヤシフトユニット3Aの電磁バルブMVA～MV Fのうちの設定された変速段に対応する電磁バルブへ作動信号が出力されて、変速機本体3のギヤ機構の噛合状態が、最適な変速段ポジションへ切り替えられるようになっている。

【0066】車両の走行状態でクラッチペダル6の踏み中に、チェンジレバー4AがSポジションからUPポジションへシフト指令されると、Sポジションでニュートラル状態であった場合を除いて、セミ自動T/Mコントロールユニット11では、現在変速段が既に最高変速段（第7選）に設定されていない限り、現在変速段よりも1段高い変速段を設定する。そして、このセミ自動T/Mコントロールユニット11から、ギヤシフトユニット3Aの電磁バルブMVA～MV Fのうちの設定した変速段に対応する電磁バルブへ作動信号が出力されて、変速機本体3のギヤ機構の噛合状態が、現在変速段よりも1段高い変速段のポジションへシフトされるようになっている。

【0067】車両の走行状態でクラッチペダル6の踏み中に、チェンジレバー4AがSポジションからDOWNポジションへシフト指令されると、Sポジションでニュートラル状態であった場合を除いて、セミ自動T/Mコントロールユニット11では、現在変速段が既に最低変速段（第1選）に設定されていないで、シフトダウン後の変速段でエンジン側のオーバランを招かない限り、現在変速段よりも1段低い変速段を設定する。そして、このセミ自動T/Mコントロールユニット11から、ギヤシフトユニット3Aの電磁バルブMVA～MV Fのうちの設定した変速段に対応する電磁バルブへ作動信号が出力されて、変速機本体3のギヤ機構の噛合状態が、現在変速段よりも1段低い変速段のポジションへシフトダウンされる

ようになっている。

【0068】なお、上述のように、シフトアップ時同時に既に最高変速段（第7選）に設定されている場合や、シフトダウン指令時に既に最低変速段（第1選）に設定されている場合や、シフトダウン後にオーバランのおそれのある場合には、警告ブザー14に、作動信号が出力されて、警告音が発せられるようになっている。これらの最適な変速段ポジションへのシフト時やシフトアップ時やシフトダウン時には、セミ自動T/Mコントロールユニット11では、トランスミツションギヤセツサ（図示略）から選択されている変速段情報を受けて、このチェンジレバー4Aのシフト時に、シフト動作が完了するまでは、前述のごとく電磁式3ウエイバルブ36Aを連通状態にしてチェンジレバー4Aに反力を付与して、シフト動作が完了すると、磁式3ウエイバルブ36Aを排出状態にしてチェンジレバー4Aの反力を除去するようになっている。

【0069】また、シフト動作が完了する前に、チェンジレバー4AをNポジションやSポジションに戻してしまうと、変速機本体3のギヤ機構の噛合状態が、N状態（中立状態）に戻されるようになっている。この場合には、続いて、SポジションからUPポジション又はDOWNポジションへシフト指令されると、上述のように、車速に応じて最適な変速段に制御される。

【0070】さらに、セミ自動T/Mコントロールユニット11では、車速信号やクラッチ回転数信号と、これから変速しようとする変速段とに基づいて、変速機の内クラッチ負荷を求め、シフト負荷が所定範囲以上の高負荷時（例えば第7選への切替時）には、電磁式3ウエイバルブ36Cを連通状態に制御してレデュンダバルブを低圧レデュンダバルブ37Aから高圧レデュンダバルブ37Bに切り替えて、ギヤシフトユニット3Aでシフトのために用いるおけるエンプを大きくしてシフト力を大きくさせるようになっている。

【0071】一方、手動・自動切替スイッチらが自動シフトモードに設定されて且つ自動シフトモードの設定条件が満たされると、自動シフトモードとなる。この自動シフトモード時には、セミ自動T/Mコントロールユニット11では、電磁バルブ36E、36F（つまり、MVX、MVA）及びMVA～MV Fの制御を以下のごとく行なうとともに、電子ガバナコントロールユニット12を介して電子ガバナ1Aを制御することで、エンジンの作動状態の制御を以下のごとく行なうようになっている。

【0072】なお、この自動モードでは、アクセルペダルの踏み量に応じて最適な変速段（これを目標変速段とする）を設定して、この目標変速段と実際の変速段とが異なっているときは、シフトダウンの場合のシフトダウン後の変速段でエンジン側のオーバランを招かない限り、次のようにしてシフトアップ操作を行なう。

①まず、アクセル戻し制御を行なう。つまり、アクセルペダルの操作状態に關係なくアクセルを戻すように制御する。即ち、電子ガバナコントロールユニット12では、通常、アクセルペダルの踏み量信号を受けて、この踏み量に反応して電子ガバナ1Aを制御してエンジン側の出力状態を調整する。しかし、この自動モードに作動した際には、踏み量信号に關係なく、セミ自動T/Mコントロールユニット11から、アクセルを戻すように制御信号が出力されて、電子ガバナコントロールユニット12ではアクセルペダルの踏み量信号に代えてこのアクセル戻し信号によって、電子ガバナ1Aを制御するようになっている。

【0073】②アクセルが戻ったら、クラッチを切る。つまり、アクセルが戻ると（即ち、電子ガバナ1Aがアクセルが戻ったときに相当する状態になると）、電子ガバナコントロールユニット12からこれに応じた信号が出力されて、セミ自動T/Mコントロールユニット11では、この信号を受けて、電磁式バルブ36Eを作動させて、クラッチスラスト2Aにエンプを供給して、クラッチ2を離脱状態（切）にする。

【0074】③クラッチが切れたら、ギヤをニュートラルへ戻す。つまり、クラッチスラストから、クラッチが切れたことに対応する信号が出力されると、セミ自動T/Mコントロールユニット11では、この信号を受けて、ギヤシフトユニット3Aの電磁バルブMVA～MV Fのうちの所要の電磁バルブへ作動信号が出力されて、変速機本体3のギヤ機構の噛合状態が、ニュートラル位置に戻される。

【0075】④ギヤがニュートラルへ戻ったら、目標変速段と車速とからクラッチの入出力軸間の回転速度差が所定以内になるように、エンジンの回転数を制御する。つまり、トランスミツションギヤセツサから、ギヤがニュートラルへ戻ったことに対応する信号が出力されると、電子ガバナコントロールユニット12では、この信号を受けて、目標変速段と車速とからエンジン側の目標回転数を設定して、エンジン回転数をセンサ22から得られる実際のエンジンの回転数を目標回転数に近づくように電子ガバナ1Aを制御する。

【0076】⑤この一方で、ギヤを目標変速段へシフトする。つまり、セミ自動T/Mコントロールユニット11から、ギヤシフトユニット3Aの電磁バルブMVA～MV Fのうちの所要の電磁バルブへ作動信号が出力されて、変速機本体3のギヤ機構の噛合状態が、目標変速段へシフトされる。

⑥さらに、ギヤの目標変速段へのシフトが完了してエンジン側の回転数が所要の状態に制御されたら、クラッチを接合する。つまり、セミ自動T/Mコントロールユニット11では、トランスミツションギヤセツサから現在変速段を示す信号を受けて、この信号と指令信号とから、ギ

**THIS PAGE BLANK (USPTO)**

ヤが目標減速段へシフトされたか判断する。また、電子ガバナコントロールユニット12では、エンジン回転数センサ23から現エンジン回転数を示す信号を受けて、この信号と目標とするエンジン回転数とから、実エンジン回転数は目標回転数に対して一定以内に近づいたか判断する。そして、電子ガバナコントロールユニット12から、実エンジン回転数が目標回転数に対して一定以内に近づくと、エンジン回転数制御を完了した旨の信号が出力される。セミ自動ノモコントロールユニット11では、この信号を受けて、電磁式バルブ36Fに作動指令信号を出力して、電磁式バルブ36Fを作動させて、クラッチエアーシステム24Aのエア圧を除去して、クラッチ2を接合状態にする。

【0077】クラッチの接合が完了したら、シフト操作を終えて、アクセル調整がアクセルバルブの操作状態に対応する通常の状態に戻す。つまり、クラッチスイッチから、クラッチが接合したことに対応する信号が出力されると、セミ自動ノモコントロールユニット11からの仮想的な減速量信号の出力が終了されるとともに、電子ガバナコントロールユニット12では、アクセルバルブの減速量信号に対応して電子ガバナ1Aを制御してエンジン出力状態を調整する通常の制御状態に復帰する。

【0078】また、エアーエンジンスイッチ23は、セミ自動ノモコントロールユニット11の万が一のフューリ時にそなえて設けられたもので、チェンジレバーク4から指令信号を、セミ自動ノモコントロールユニット11を介して、直接ギヤシフトユニット3Aに送る直接操作モードに切り替えるためのスイッチである。

【0079】本発明の一実施例としてのセミオートマチック式変速装置は、上述のように構成されているので、通常時には、つまり、緊急時を除いて、例えば、図5〜7に示すようにして、変速機3のシフト動作が行なわれる。つまり、エアーエンジンスイッチからの情報を受けて、エンジンの始動とともに、図5、6に示すように、このシフト動作が開始される。なお、シフト制御開始時には、制御ラフグF L I N F L Gは1に設定され、制御ラフグF L E M Gは0に設定されている。また、制御ラフグF Hは1に、制御ラフグF S、F U、F D、F B、F N、F A C I、F C R I、F G N、F S N C、F C R 2はいずれも0に設定されている。なお、これらのラフグについては、後で説明する。

【0080】まず、図6に示すステツム20〜M31のステツムの制御が行なわれるが、これらのステツムは、クラッチの緊急ブレーキ時制御に関するものであり、通常は、これらのステツム20〜M31の中のもの、要のステツムは、図5に示すステツム1に達んで、実質的にはこのステツム1から制御が開始される。つまり、ステツム20でブレーキバルブが踏み込まれてい

るかが判断されて、ブレーキバルブが踏み込まれていなければ、ステツム27に進んで、制御ラフグF L G E M Gが1であるかが判断される。この制御ラフグF L G E M Gは、クラッチの緊急ブレーキ時制御の時に1とされ、通常時には0であるので、ステツム27から図5に示すステツム1に進む。

【0081】しかし、ステツム20でブレーキバルブが踏み込まれていると判断されると、ステツム21に進んで、制御ラフグF L G E M Gが1であるかが判断される。また、クラッチの緊急ブレーキ時制御が開始されているければ、制御ラフグF L E M Gは0であり、ステツム23に進む。このステツム23では、車両の減速度（車速変化率）が規定値（閾値）以上であるかが判断されるが、この判断は緊急ブレーキ判断手段11Cにおいて行なわれる。車両の減速度（車速変化率）が規定値（閾値）以上ならば、緊急ブレーキ操作が必要であり、ステツム24に進む。また、車両の減速度（車速変化率）が規定値（閾値）以上でないならば、緊急ブレーキ操作が行なわれていないと判断して、図5に示すステツム1に進む。

【0082】ステツム24では、クラッチバルブ6が操作されているかが判断されて、クラッチバルブ6が操作されていない場合は、緊急ブレーキ操作が必要であり、ステツム25に進んで、クラッチの緊急ブレーキ時制御、つまり、クラッチバルブ6に係わらずに、クラッチ切信号（クラッチ機構2の結合を解除する指令信号）が緊急ブレーキ時制御部11Eから出力される。そして、ステツム26で、制御ラフグF L E M Gを1にセットしてリターンする。

【0083】また、クラッチバルブ6が操作されていれば、クラッチの緊急ブレーキ時制御は不要であるので、ステツム30に進んで、クラッチバルブ6の操作に対応してクラッチが断接されるように、クラッチ接信号（これはクラッチ機構2を結合する信号ではなく、クラッチバルブ6に応じて結合可能な状態にする信号である）が緊急ブレーキ時制御部11Eから出力される。

【0084】そして、ステツム31で、制御ラフグF L G E M Gを0にセットして、図5に示すステツム1に進む。このようなブレーキバルブ6の踏込操作が継続されると、次の制御サイクルでは、ステツム20からステツム21を経て、ステツム22に進んで、車速（車輪速）が規定値以上かを判断する。この判断は車輪速検出手段11Dにおいて行なわれる。

【0085】車速（車輪速）が規定値以上ならば、車輪はロック状態でない判断でき、クラッチの緊急ブレーキ時制御は不要であるので、ステツム30に進んで、上述と同様に、クラッチバルブ6の操作に対応してクラッチが断接されるように、クラッチ接信号（クラッチバルブ6に応じて結合可能な状態にする信号である）が緊急ブレーキ時制御部11Eから出力される。そして、ス

テツム31で、制御ラフグF L G E M Gを0にセットして、図5に示すステツム1に進む。

【0086】車速（車輪速）が規定値以上でないならば、車輪はロック状態であり、クラッチの緊急ブレーキ時制御を継続させる必要があるため、上述と同様に、まず、ステツム24で、クラッチバルブ6が操作されていると判断されない限りは、ステツム25に進んで、クラッチの緊急ブレーキ時制御、つまり、クラッチバルブ6に係わらずに、クラッチ切信号（クラッチ機構2の結合を解除する指令信号）が緊急ブレーキ時制御部11Eから出力される。そして、ステツム26で、制御ラフグF L G E M Gを1にセットしてリターンする。勿論、ステツム24で、クラッチバルブ6が操作されていると判断されたら、上述と同様に、緊急ブレーキ時制御を解除する。

【0087】一方、緊急ブレーキ時制御を行なっているときに、ブレーキバルブ6の踏込が解除されると、ステツム20からステツム27を経てステツム28へ進んで、車速（車輪速）が規定値以上かを判断する。車速（車輪速）が規定値以上ならば、車輪はロック状態でない判断でき、クラッチの緊急ブレーキ時制御は不要であるので、ステツム30に進んで、上述と同様に、クラッチ接信号（クラッチバルブ6に係わらずに、クラッチ機構2の結合を解除する指令信号である）が緊急ブレーキ時制御部11Eから出力される。そして、ステツム31で、制御ラフグF L G E M Gを0にセットして、図5に示すステツム1に進む。

【0088】車速（車輪速）が規定値以上でないならば、車輪はロック状態であり、クラッチの緊急ブレーキ時制御を継続させる必要があるため、ステツム28からステツム29へ進む。ステツム29では、ステツム24と同様に、クラッチバルブ6が操作されているかが判断される。クラッチバルブ6が踏込操作されない限りは、緊急ブレーキ時制御が必要であり、ステツム25に進んで、クラッチの緊急ブレーキ時制御、つまり、クラッチバルブ6に係わらずに、クラッチ切信号（クラッチ機構2の結合を解除する指令信号）が緊急ブレーキ時制御部11Eから出力される。そして、ステツム26で、制御ラフグF L G E M Gを1にセットしてリターンする。勿論、ステツム24で、クラッチバルブ6が操作されていると判断されたら、上述と同様に、緊急ブレーキ時制御を解除する。

【0089】以下、図5に戻って、ステツム1以降を説明する。まず、ステツム1では、手動・自動切替スイッチ（自動変速選択スイッチ）5が操作されたか（さわられた）どうか判断される。手動・自動切替スイッチ5が操作されなければ、ステツム13に進んで、制御ラフグF L I N F L Gが1かどうか判断する。運転操作の開始時には、制御ラフグF L I N F L Gは1に設定

されているので、ステツム13から、ステツム14に進む。

【0090】ステツム14では、制御ラフグF L I N F L Gが0の場合だけ、切替スイッチ13Aに指令信号を出して、プー（ビッチ）を鳴らさず、プーを鳴らさず、制御ラフグF I N F L Gは1なので、プーを鳴らさずに、ステツム15に進む。ステツム15では、デイスレインユニット13の自動変速インジケータランプを消灯させる。続く、ステツム16では、フイッガー変速ルーチンを実行しながらフイッガー変速制御を行なうて、ステツム17では、制御ラフグF I N F L Gを1にして、初期ステツム1に帰る。

【0091】そして、この状態から、手動・自動切替スイッチ5が操作されると、ステツム11の判断で、ステツム22に進んで、制御ラフグF I N F L Gが1かどうか判断する。この時には、制御ラフグF I N F L Gは1になっているので、ステツム30に進む。ステツム3では、車速が所定値（ここでは、30km/h）以上あるかどうか判断される。

【0092】車速が所定値以上なければ、フイッガー変速制御のままであり、ステツム14に進んで、ステツム15、M16、M17の各ステツムにより、フイッガー変速制御及びこれに関する動作を続行する。車速が所定値以上あれば、ステツム14に進んで、自動シフトモードの認定条件である、現在の変速段が4速（4th）以上であるかどうか（即ち、変速段が4〜7速のいずれかに設定されているかどうか）を、トランスミッションギヤセンサの信号に基づいて判断する。

【0093】現在の変速段が4速以上でなければ、ステツム14に進み、制御ラフグF I N F L Gは1なので、プー13Aを鳴らさずに、ステツム15に進む。そして、上述と同様に、ステツム15で、デイスレインユニット13の自動変速インジケータランプを消灯させ、ステツム16で、フイッガー変速ルーチンを実行しながらフイッガー変速制御を行なうて、ステツム17で、制御ラフグF I N F L Gを1にして、初期ステツム1に帰る。

【0094】現在の変速段が4速以上でなければ、ステツム5に進み、自動シフトモードの解除条件である、クラッチバルブ（C/L）が踏み込まれているかどうかについて判断される。クラッチバルブ（C/L）が踏み込まれていると、ステツム14に進んで、上述と同様に、ステツム15〜ステツム17を行なうて、初期ステツム1に帰る。

【0095】クラッチバルブ（C/L）が踏み込まれていなければ、ステツム6に進み、自動シフトモードの認定条件である、チェンジレバーク位置がS、U（トP）、D（DOWN）のいずれかになっているかどうか判断される。チェンジレバーク位置がS、U（トP）、D（DOWN）のいずれかになっていると、ステツ

**THIS PAGE BLANK (USPTO)**

FM14に進み、上述と同様に、ステツFM15、M16、M17を行なつて、初期ステツに帰る。  
 [0096] チェンジレバー位置がS、U (UP)、D (DOWN) のいずれかになっていれば、ステツFM7に進み、エンジン回転数が所定値 (600rpm) 以下かどうかで判断される。エンジン回転数が所定値以下ならば、ステツFM8に進んで、切替リザー13Aに指示番号を出して、リザー (ビツ音) を鳴らしてエンジンのおそれがあることを警告する。エンジン回転数が所定値以下でなければ、このような警告は行なわない。  
 [0097] そして、何れの場合も、ステツFM9に進んで、デイスレイユニット13の自動変速インジカータラフを点灯させ、続くステツFM10で、制御ラフグF1NFLGが1の場合は、切替リザー13Aに指令番号を出して、リザー (ビツ音) を鳴らせることで、自動シフトモードに切り換わつたことをドライバに知らせる。  
 [0098] そして、ステツFM11に進んで、自動変速ルーチンを実行しながら自動変速制御を行なつて、ステツFM12では、制御ラフグF1NFLGを0にして、初期ステツに帰る。その後、手動・自動切替スイッチが操作されなければ、制御ラフグF1NFLGは0なので、ステツFM1からステツFM13を経て、ステツFM19に進む。ステツFM19では、車速が所定値 (ここでは、30km/h) 以上あるかどうかで判断される。車速が所定値以上なければ、ステツFM18に進んで、切替リザー3Aに指令番号を出して、リインガー変速に切り替はるようリザー (ビツ音) を鳴らして警告する。車速が所定値以上あれば、このような警告は行なわない。この後、ステツFM4に進んで、さらに、ステツFM5、M6、M7 (M8) を経由して、ステツFM9、M10、M11、M12で自動シフトモードにかかる動作を行なうか、又は、ステツFM4、M5、M6のいずれかのステツから、ステツFM14に進んで、ステツFM14、M15、M16、M17で手動シフトモードのリインガー変速にかかる動作を行なう。このときには、制御ラフグF1NFLGが0なので、ステツFM14で、切替リザー13Aに指令番号を出して、リザー (ビツ音) を鳴らせることで、手動シフトモードに切り換わつたことをドライバに知らせる。  
 [0099] そして、自動シフトモードのときに、即ち、制御ラフグF1NFLGが0のときに、手動・自動切替スイッチが操作されると、ステツFM1からステツFM2に進んで、ステツFM2でNオールを通つて、ステツFM14に進んで、ステツFM14、M15、M16、M17で手動シフトモードのリインガー変速にかかる動作を行なう。このときにも、制御ラフグF1NFLGが0なので、ステツFM14で、切替リザー13Aに指令番号を出して、リザー (ビツ音) を鳴らせることで、手動シフトモードに切り換わつたことをド

ライバに知らせる。  
 [0100] このようにして、メインルーチン制御が行なわれるが、ここで、手動シフトモードの制御、即ち、リインガー変速制御の一例を図7のフローチャート参照して、具体的に説明する。図7に示すように、まず、ステツF1で、各センサスイッチ類からの番号をセミ自動T/Mコントロールユニット11に入力する。  
 [0101] そして、ステツF2で、クラッチペダルの踏み込みがあったかどうかを判断する。クラッチペダルの踏み込みがなければ、ステツF2からステツF60に進んで、ラフグF1Hを1に設定する。このラフグF1Hはチェンジレバー4Aに反力を付与してもよいときに1とされ、制御開始時には、このラフグF1Hは1に設定される。  
 [0102] そして、クラッチペダルの踏み込みがあると、ステツF2からステツF3に進んで、ラフグF1Hが1であるかが判断される。クラッチペダルを踏み込んだ初期には、ラフグF1Hは1なので、ステツF4に進んで、チェンジレバー4Aに力を付与しよう状態にする。即ち、チェンジレバー4Aが所定の位置 (UP、DOWN、Rの各ポジション付近) にシフトされると、セミ自動T/Mコントロールユニット11から制御番号を出して、電磁式3ウェイバルブ36Aを連通状態にして反力付与機構27を作動させてチェンジレバー4Aに反力を与える状態になる。このため、ここで、チェンジレバー4AをUP、DOWN、Rの各ポジションに操作すると、ドライバは通常の操作能力を受けて、シフト操作をしていく部族を得られる。  
 [0103] ついで、ステツF5で、車面が走行状態か停止状態かが判断される。なお、この場合の走行状態とは前進走行状態であり、後退時は停止状態に含める。車面の始動時には、車面は当然停止しているのので、ステツF61に進み、これ以降のステツで、チェンジレバー4Aのポジションに就いて、シフト動作が行なわれる。  
 [0104] 車面の始動時には、チェンジレバー4AがNポジションからSポジションに切り替えられ、ステツF61から、ステツF74に進んで、ラフグF1Hが1であるかが判断される。このラフグF1Hは、チェンジレバー4AをUPポジション又はDOWNポジションへシフト動作をしている間に (即ち、シフト制御中に) 1とされ、シフト動作にはいる前やシフト動作の完了後などには、0とされる。  
 [0105] なお、このラフグF1Hの1の際は、設定されたシフト指令が執行される。始動時には、ラフグF1Hは0になっているので、ステツF74の後は、シフト制御は行なわないでメインルーチンへリターンする。以後、メインルーチンへのリターンを期にリターンという。そして、停止時に、このSポジションからUPポジションに切り替えられると、ステツF61から、ステツF62、F70を経てステツF71に進んで、目

標変速段SNCとして2速 (2nd) を設定して、ステツF64に進んで、電磁バルブMVA-MVFのうちのいずれかに対応する指令番号を出力する。この2速指令時には、シフト力が大きくなるように、電磁式3ウェイバルブ36Cに、連通状態になるような指令番号を出力する。  
 [0106] ついで、ステツF65に進んで、ラフグF5を1に設定して、ステツF66で、実際の変速段後出信号に基づいて、変速変段SNRが目標変速段SNCと等しいかどうか判断されて、変速変段SNRが目標変速段SNCと等しくなければ、リターンする。なお、変速変段SNRが目標変速段SNCと等しくなると、シフトが完了したことに相当する。  
 [0107] そして、UPポジションが保持されると、ステツF71、F2、F3、F4、F5、F61、F62、F70、F64、F65、F66のステツが繰り返されて、シフト指令が執行される。こうして、2速へのシフトが完了して、変速変段SNRが目標変速段SNCと等しくなると、ステツF66から、ステツF67に進んで、チェンジレバー4Aの反力を除去する。即ち、セミ自動T/Mコントロールユニット11から制御番号を出して、電磁式3ウェイバルブ36Aを排出状態にして反力付与機構27を解除させてチェンジレバー4Aの反力を放く。  
 [0108] さらに、ステツF68でラフグF1Hを0にして、ステツF69でラフグF5を0にして、リターンする。また、停止時に、SポジションからDOWNポジションに切り替えられると、ステツF61から、ステツF62、F70、F72を経てステツF73に進んで、目標変速段SNCとして1速 (1st) を設定して、ステツF64に進んで、電磁バルブMVA-MVFのうちのいずれかに対応する指令番号を出力する。  
 [0109] ついで、ステツF65に進んで、ラフグF5を1に設定して、ステツF66で、実際の変速段後出信号に基づいて、変速変段SNRが目標変速段SNCと等しいかどうか判断されて、変速変段SNRが目標変速段SNCと等しくなると、ステツF66から、ステツF67に進んで、チェンジレバー4Aの反力を除去する。そして、ステツF68でラフグF5を0にして、リターンする。  
 [0110] ただし、チェンジレバー4AがUPポジション又はDOWNポジションに切り替えられたが、シフト

ト動作の完了前に、チェンジレバー4AがSポジションへ戻されてしまったときには、ラフグF5が1であるので、ステツF71、F2、F3、F4、F5、F61を経て、ステツF74に進んで、このステツF74からステツF75に進み、目標変速段SNCとしてニュートラル値Nを決定して対応する番号を電磁バルブMVA-MVFのうちのいずれかに出力する。  
 [0111] さらに、ステツF76に進んで、変速変段SNRが目標変速段SNC (ここではニュートラル値N) と等しいかどうか判断されて、変速変段SNRが目標変速段SNCと等しくなければ、リターンする。そして、ステツF71、F2、F3、F4、F5、F61、F74、F75、F76のステツが繰り返されて、ニュートラルへのシフトが完了して、変速変段SNRが目標変速段SNCと等しくなると、ステツF76から、ステツF77に進んで、ラフグF5を0にして、リターンする。  
 [0112] また、停止時に、NポジションからRポジションに切り替えられると、ステツF61から、ステツF62を経てステツF63に進んで、目標変速段SNCとしてリバースを設定して、ステツF64に進んで、対応する番号を電磁バルブMVA-MVFのうちのいずれかに出力する。つまり、ステツF65に進んで、ラフグF5を1に設定して、ステツF66で、実際の変速段後出信号に基づいて、変速変段SNRが目標変速段SNCと等しいかどうか判断されて、変速変段SNRが目標変速段SNCと等しくなれば、リターンする。  
 [0113] そして、Rポジションが保持されると、ステツF71、F2、F3、F4、F5、F61、F62、F63、F64、F65、F66のステツが繰り返されて、リバースへのシフトが完了して、変速変段SNRが目標変速段SNCと等しくなると、ステツF66から、ステツF67に進んで、上述と同様に、チェンジレバー4Aの反力を除去する。そして、ステツF68でラフグF5を0に、ステツF69でラフグF5を0にして、リターンする。  
 [0114] 勿論、この途中に、チェンジレバー4AがNポジションへ戻されると、ステツF71、F2、F74を経て、ステツF75に進んで、目標変速段SNCとしてニュートラル値Nを決定して対応する番号を電磁バルブMVA-MVFのうちのいずれかに出力する。そして、前述と同様に、変速変段SNRが目標変速段SNC (ここではニュートラル値N) と等しくなると、ステツF76から、ステツF77に進んで、ラフグF5を0にして、リターンする。  
 [0115] チェンジレバー4AがRポジションに切り替えられたが、シフト動作の完了前に、チェンジレバー4AがNポジションへ戻されてしまったときにも、上述

**THIS PAGE BLANK (USPTO)**

と同様に動作する。このステツフ5のニュートラルへのシフト時には、反力を除去するステツフ4でフラグF Hを0にするとステツフが抜けられていないので、UP、DOWN、Rの各ボジションへのシフトが完了しない限り、クランチを踏み続けている間は、次の制動サイクルで、ステツフ3で「Yes」と判断されて、ステツフF4に進んで、このステツフ4で反力を付与しうる番号が出力される。したがって、クランチを踏み続けながら、再び、UP、DOWN、Rの各ボジションへシフトしようとする場合には、反力を付与される。勿論、UP、DOWN、Rの各ボジションへのシフトが完了すると、上述のように、ステツフ67で、フラグF Hが0にされるので、ステツフF4に進まず、反力を付与しうる番号が出力されない。したがって、この時には、クランチを踏み続けながら、再び、UP、DOWN、Rの各ボジションへシフトしようとしても、反力が付与されない。

【0116】このようにして、変速段が2速又は1速の前進位置、又は、リバース（後退位置）にシフトされて、クランチペダルの踏込を止めてクランチ2を接続状態にしなると、車両の走行を開始すると、車両は、この設定された変速段のままで走行する。また、クランチペダルの踏込を止めたとき、ステツフ2からステツフ60に進むと、フラグF Hを1に切り替えて、チェンジレバ4Aに反力を付与しうる状態にする。

【0117】そして、車両が所定値以上の走行状態で、ドライバがクランチペダルを踏み込むと、前進と同様に、ステツフ1、F2から、ステツフ3を経て、ステツフ4に進んで、チェンジレバ4Aに反力を付与する。これにより、前進と同様に、チェンジレバ4Aを操作すると、ドライバは適当な操作反力を受けて、シフト操作をしている感触を得られる。

【0118】そして、チェンジレバ4Aのボジションに応じて、シフト動作が行なわれる。つまり、まず、ステツフ5で、車両が走行状態であると判断されて、ステツフ6に進む。チェンジレバ4Aは、走行時には通常Sボジションであるので、このSボジションのままでは、ステツフ6から、ステツフF50へ進む。

【0119】このステツフ50では、フラグF Uが1か判断する。このフラグF Uは、シフトアップ操作指令を開始したかまだシフト操作が完了していないときに1とされ、そうでないときには0とされる。シフトアップ操作中でなければ、このフラグF Uは0であり、ステツフ51へ進む。このステツフ51では、フラグF Dが1か判断する。このフラグF Dは、シフトダウン操作指令を開始したかまだシフト操作が完了していないときに1とされ、そうでないときには0とされる。シフトダウン操作中でなければ、このフラグF Dは0であり、ステツフ52へ進む。

【0120】このステツフ52では、フラグF Bが1

か判断する。このフラグF Bは、最速変速段へのシフト操作指令を開始したかまだシフト操作が完了していないときに1とされ、そうでないときには0とされる。シフト操作中でなければ、このフラグF Bは0であり、リターンとする。ここで、ドライバが、チェンジレバ4AをUP又はDOWNのボジションに操作すると、シフト条件を満たす場合には、シフトアップ又はシフトダウンを行なう。

【0121】例えば、走行時に、チェンジレバ4AがSボジションからUPボジションに切り替えられると、ステツフ6から、ステツフF7、F9を経てステツフF10に進んで、フラグF Nが1であるか判断される。このフラグF Nは、チェンジレバ4AがSボジションの前にNボジションであった場合に1とされ、そうでない場合、つまり、チェンジレバ4AがSボジションの前にUP又はDOWNのボジションに操作された場合には0とされる。そして、フラグF Nが0のときには、1段ずつシフトアップ又はシフトダウンする通常のシフト動作を実行し、フラグF Nが1のときには、走行状態に最適な変速段へ直接シフトするシフト動作を実行する。

【0122】つまり、通常は、チェンジレバ4AをUP又はDOWNへのボジションに操作しながら変速機のシフトを行なうので、Sボジションの前にチェンジレバ4AはUP又はDOWNへのボジションにあって、Nボジションにはない。そこで、この時にはフラグF Nが0となる。フラグF Nが0のときには、ステツフF78に進んで、最速シフトスライツ26がオンであるか判断され、最速シフトスライツ26がオンでなければ、ステツフF11に進んで、前進のフラグF Uが1であるか判断される。また、最速シフトスライツ26がオンであれば、ステツフF23に進む。

【0123】ステツフF11では、チェンジレバ4Aが切り替えられてはじめての制動サイクルでは、まだ、シフト操作指令が行なわれていないので、フラグF Uは1でないので、ステツフF12に進んで、現変速段SN Rが7速（7th）であるか判断される。現変速段SN Rが7速（7th）であれば、この以上はシフトアップできないので、ステツフB1に進んで、警報ブザー14を鳴らして、警告する。当然、変速指令は行なわれない。

【0124】現変速段SN Rが7速（7th）でなければ、ステツフF13に進んで、現変速段SN Rよりも一段上の変速段SN R+1を、シフト目標とする変速段S N Cに設定する。さらに、ステツフF14に進んで、目標変速段S N Cへのシフト指令を行なう。つまり、電出バルブMVA～MV Fのうちのいすれかに対応する指令番号を出力する。そして、ステツフF15でフラグF Uを1に設定し、ステツフF16でフラグF Dを0に設定し、ステツフF17でフラグF Bを0に設定する。そし

て、ステツフF18で、現変速段SN Rが目標変速段S N Cになったかを判断するが、シフト指令開始時には、まだ、現変速段SN Rが目標変速段S N Cになっていないので、リターンする。

【0125】そして、UPボジションが保持されると、ステツフF11、F12、F3、F4、F5、F6、F7、F9、F10、F11、F12、F13、F14、F15、F16、F17、F18のステツフが繰り返されて、シフト指令が実行される。シフトアップが完了して、変速変速段SN Rが目標変速段S N Cと等しくなると、チェンジレバ4Aの反力を除去する。即ち、セミ自動Tノメントローユニット11から制動信号を出して、電磁式3ウェイバルブ36Aを排出状態にして反力付与機構27を解除させてチェンジレバ4Aの反力を抜く。

【0126】そして、ステツフF20でフラグF Hを0にして、ステツフF21でフラグF Uを0にして、さらに、ステツフF22でフラグF Nを0にして、リターンする。一方、このUPボジションに操作される前に、NボジションからSボジションへの操作が行なわれていれば、フラグF Nが1とされ、ステツフF11、F2、F3、F4、F5、F6、F7、F9を経て、ステツフF10からステツフF23に進んで、前進のフラグF Bが1であるか判断される。また、最速シフトスライツ26がオンであれば、ステツフF78からステツフF23に進んで、前進のフラグF Bが1であるか判断される。

【0127】シフト操作指令が行なわれていなければ、ステツフF24に進んで、現在の走行状態に最適な変速段SN Bを車両速度等から演算する。この最適な変速段SN Bには、シフトアップ時には、所要のエンジン回転数域内（この例では、600rpm以上で2300rpm以下）で、最上の変速段SN max が設定される。つまり、エンジン回転数域内の下限回転数600rpm以上の範囲で、最上の変速段SN max が設定されるのである。

【0128】そして、続くステツフF25では、最速変速段SN Bを、目標変速段S N Cに設定する。さらに、ステツフF26で、目標変速段S N Cへのシフト指令を行なう。つまり、電出バルブMVA～MV Fのうちのいすれかに対応する指令番号を出力する。そして、ステツフF27でフラグF Bを1に設定し、ステツフF28でフラグF Uを0に設定し、ステツフF29でフラグF Dを0に設定する。そして、ステツフF30で、現変速段SN Rが目標変速段S N Cになったかを判断するが、シフト指令開始時には、まだ、現変速段SN Rが目標変速段S N Cになっていないので、リターンする。

【0129】そして、UPボジションが保持されると、ステツフF11、F2、F3、F4、F5、F6、F7、

F9、F10、F23、F24、F25、F26、F27、F28、F29、F30のステツフが繰り返されて、シフト指令が実行される。シフトが完了して、変速変速段SN Rが目標変速段S N Cと等しくなると、ステツフF30から、ステツフF31に進んで、前進と同様に、チェンジレバ4Aの反力を除去する。即ち、セミ自動Tノメントローユニット11から制動信号を出して、電磁式3ウェイバルブ36Aを排出状態にして反力付与機構27を解除させてチェンジレバ4Aの反力を抜く。

【0130】そして、ステツフF32でフラグF Hを0にして、ステツフF33でフラグF Bを0にして、さらに、ステツフF34でフラグF Nを0にして、リターンする。また、走行時に、チェンジレバ4AがSボジションからDOWNボジションに切り替えられると、ステツフ6から、ステツフF7、F9、F35を経てステツフF36に進んで、フラグF Bが1であるか判断される。

【0131】通常は、フラグF Nが0なので、ステツフF79に進んで、最速シフトスライツ26がオンであるか判断され、最速シフトスライツ26がオンでなければ、ステツフF37に進み、最速シフトスライツ26がオンであれば、ステツフF23に進む。ステツフF37に進むと、前進のフラグF Dが1であるか判断される。

【0132】チェンジレバ4Aが切り替えられてはじめての制動サイクルでは、まだ、シフト操作指令が行なわれていないので、フラグF Dは1でないので、ステツフF38に進んで、現変速段SN Rが1速（1st）であるか判断される。現変速段SN Rが1速（1st）であれば、もうこれ以上はシフトダウンできないので、ステツフF81に進んで、警報ブザー14を鳴らして、警告する。当然、変速指令は行なわれない。

【0133】現変速段SN Rが1速（1st）でなければ、ステツフF39に進んで、現変速段SN Rよりも一段下の変速段SN R-1を、目標変速段S N Cに設定する。そして、続くステツフF40で、目標変速段S N Cへのシフト指令でもエンジンがブレーキしないかを判断する。この判断は、現車速と目標変速段S N Cとからシフトダウン後のエンジン回転数を演算して、これをオーバラン限界値と比較することで行なえる。

【0134】この判断で、オーバランするとすると、ステツフF81に進んで、警報ブザー14を鳴らして警告して、変速指令は行なわれない。オーバランしないたとすると、ステツフF41に進んで、シフトダウン指令を行なう。つまり、電出バルブMVA～MV Fのうちのいすれかに対応する指令番号を出力する。さらに、ステツフF42で、フラグF Uを1に設定し、ステツフF43で、フラグF Uを0に設定し、ステツフF44で、フラグF Bを0に設定する。そして、ステツフF45で、現

**THIS PAGE BLANK (USPTO)**



要選段SNRが目標選段SNRになったかを判断するが、シフト指を開始時には、まだ、現選段SNRが目標選段SNRになっていないので、リターンする。

[0135] そして、DOWNパクションが保持されると、ステッパF1、F2、F3、F4、F5、F6、F7、F9、F35、F36、F37、F38、F39、F40、F41、F42、F43、F44、F45のステッパが繰り返し返されて、シフト指が実行される。シフト指が完了して、要選段SNRが目標選段SNR Cと等しくなると、ステッパF45から、ステッパF46に進んで、チェンジレバーAの反力を除去する。即ち、セミ自動ノモコンローレユニット1から制御信号を出して、電磁式3ウェイバルブ36Aを排出状態にして反力付と図様2.7を解除させてチェンジレバーAの反力を抜く。

[0130]そして、ステップF47でフラグHを  
 にて、ステップF48でフラグFをに、さら  
 に、ステップF49でフラグNをに、リター  
 する。一方、このDOWNボジションに操作される前  
 に、NボジションからSボジションの操作が行なわれ  
 ていれば、フラグFが1とされ、ステップF1、F  
 2、F3、F4、F5、F6、F7、F9、F35を繰  
 り、ステップF36からステップF33に進む。また、  
 最速トランスラッチ26がオンであれば、ステップF7  
 8からステップF23に進む。そして、前述のUPボジ  
 ションへの操作時と同様なステップが実行される。

【013】つまり、スチッフF23で、前述のフアラ  
FBIが1であるかが判断され、シフト連行や行なわ  
れたい場合には、スチッフF24に導かれ、現在の走行  
状況に最適な変速段SNBを車載制御部から演算する。  
この最適を変速段SNBには、シフトアップ時には、所  
要のエンジンの回転数域内（この例では、600rpm以  
上42300rpm以下）で、最下の変速段SNminが  
設定される。つまり、エンジン回転数域の下限回転数  
2300rpm以下の範囲で、最下の変速段SNminが  
設定されるのである。

【01303】そして、続く、ステップ26で、最速変速段ENBを、目標変速段SNCに設定する。さらに、ステップ26で、目標変速段SNCにのびのび指令を行なう。つまり、電圧、 $V_{MV} \sim MVF$ のうちのいづれかに、対応する指令番号を出力する。そして、ステップ27で、ラフFを1に設定し、ステップ28で、ラフFを0に設定し、ステップ29で、ラフFDを0に設定する。そして、ステップ30で、現変速段SNCが目標変速段SNCになったかを判断して、現変速段SNCが目標変速段SNCになっていなければ、リターンする。

10139<sup>9</sup>として、DOWNポジションが保持される  
と、ステツパF1、F2、F3、F4、F5、F6、F  
7、F9、F35、F36、F23、F24、F25、

F26、F27、F28、F29、F30のスイッチが  
繰り返されて、ソフト指番が繰返される。ソフトが完了  
して、実装されたSNRが目標値に達しない。ソフトが完了  
して、スイッチF30から、スイッチF31に連んで、前  
述と同様に、チェンジバ4Aの反力を除去する。即  
ち、セミ自動ノモコントローレユニット1から制御  
信号を出して、電磁式3ウェイバルブ36Aを排出状  
態にして反力付与機構27を解除させてチェンジバ  
4Aの反力を抜く。

【0104】そして、ステップ32でアラームを0にして、ステップ33でアラームを0にして、さらに、ステップ34でアラームを0にして、リターンする。なお、このアラーム時やアラーム時やアラーム時には、目標燃費設定SNCが2選指令時には、アラームが大きいように、電圧式アラームバルブ36に、選定状態になるような指令番号を出力する。

「01014」ただし、チェンジレバ4AがUPポートジョ  
ョン又はDOWNポートジョンに切り替えたが、ジョ  
ン動作の完了前に、チェンジレバ4AがUPポート  
ンへ戻されてしまったときには、ステツァF15でワラ  
F15が1にされるか、ステツァF27でワラF15が1  
にされるか、ステツァF42でワラF4Dが1にされる  
かとする、ステツァF50、ステツァF51、ステツ  
ァF52のいずれかの判断で、ステツァF53に達し  
て、目標変数段SNCとしてユニットル便を設定し  
て、ステツァF54で、対応する番号を抽出、ルMV  
A-MVVFのうちのいずれかに出する。

段SNRが目標変速段SNR（ここではニュートン値 $\{0.014\}$ ）さらに、ステップF55に達んで、変速目標変速段SNCと等しく相対所望、変速目標変速段SNRが目標変速段SNCと等しくなければ、リターンする。そして、ステップF1、F2、F3、F4、F5、F6から、ステップF1、F2、F3、F4、F5、F6から、ステップF50、F51、F52、F53、F54、F55のステップが繰り返されて、ニュートンへのシフトが完了して、変速目標SNRが目標変速段SNCと等しくなると、ステップF5から、ステップF56に達してステップF50に設定し、ステップF57でステップF50に設定し、ステップF58でステップF50に設定し、ステップF59でステップF50に設定してリターンする。

【1014】また、走行時に、NボジションからRボジ  
ションに切り替えられ、スラッパF1、F2、F  
3、F4、F5、F7からスラッパF8に選ん  
で、警報ブザーF14を鳴らして警告する。当然ながら、  
変速指令は行なわない。このようにして、チェンジレバ  
ー4AをUPボジション又はDOWNボジションに切り  
替えるが、適切な変速段を選びながら、走行すること  
ができる。また、シフトダウン時には、選択した変速段  
でエンジンがオーバーラップしないのがエスワッするの  
で、エンジン保護も図れる。

【0104】また、チェンヅレバークをUPボジション又はDOWNボジションへ切替操作を行なおうとするときに、切替操作の開始後に誤操作したと気付いたら、ボジション完了前にチェンヅレバークを戻せば、ユーザをUPへ戻されるので、この後で、チェンヅレバークをUPボジション又はDOWNボジションへ操作すると、最適寛速段SNBへシフトされる。

【10145】この場合以外にも、ニュートラルの状態からエンジゼル4AをUPポジション又はDOWNポジションへ操作すると、最適加速段SNBへシフトされるので、加速段の選択ミス回避できる。次に、自動シフトモードの制御の一例を図8のプローチートを参照して、具体的に説明する。

【0146】図8に示すように、まず、スツツゾ1 / Mで、各セツサスエツツゾ間から番号をセ自動ノムコントロールエツツゾ12に入力する。次のセツツゾA2～A6で、アレーキエツツゾの踏込時と、アレーキエツツゾは踏み込んでないが排気アレーキが作動状態にある時と、アレーキエツツゾも踏み込まずに排気アレーキも作動状態になっている時と、3種の走行状況に対応して、それぞれ、変速シフトマップを設定する。

【01014】つまり、スレッドA2で、プレーキギンバルが溜まり込まないと判断され、プレーキギンバルが溜まらずにスレッドA3に進んで、プレーキギンバルを消費してスレッドA4に設定する。プレーキギンバルが溜まり込まなければ、スレッドA2からスレッドA4へ進んで、排気ブレーキがギン状態が判断される。排気ブレーキがギン状態ならば、スレッドA5に進んで、スレッドA2を消費してスレッドA4に設定する。

【0148】排気ブレーキが作動可能な場合は、通常変速時、この `map1` を変速シフトマップに設定し、`map1` が操作されると、変速シフトマップを意図しており、マップ `map1` が優先的なシフトマップ（ノーマルシフトマップ）であるに対して、マップ `map1` はこのノーマルシフトマップよりもエンジン回転域を利用して大きなエンジン出力を得られるようにしたパワーシフトマップであり、マップ `map1` はノーマルシフトマップよりもエンジン回転域の低回転域を利用して経済的なエンジン回転域にしたエコノミシフトマップである。

【0149】そして、自動変速モードに切り換わった際には、まず、ノーマルシフトマップ1Nが通常変速マップ1とされるが、シフトアップの操作が行なわれると、通常変速マップ1はこれよりもエコーモードに切り替えられ、シフトダウンの操作が行な

れると、通常変速マツメap1はこれよりもパワー側に切り替えられるようになっている。

● 出たばかりの頃は、

れると、通常変速マツメap1はこれよりもパワー側に切り替えられるようになっている。

時には、まず、ノーマルジョイントマップINが通常変速時ジョイントマップIとされるが、この後、スロットA33の判断で、ジョイントPの操作が行なわれているとされ、また、スロットA36へ進んで、ノーマルジョイントマップINよりもエロム一側のジョイントを変速ジョイントマップに設定する。また、ノーマルジョイントマップINの状態で、スロットA33からスロットA34に進んで、このスロットA34の判断で、ジョイントPの操作が行なわれているとされると、スロットA35へ進んで、パター一的ジョイントを変速ジョイントマップに設定する。

【015】なお、ソフトウェア6、A35中には、map1(E)、map1(P)と記載しているが、map1(P)は、通常変速時ソフトウェアとして現在に設定されているものよりも1段/バツ側側のソフトウェアを意味しており、map1(E)は、通常変速時ソフトウェアとして現在に設定されているものよりも1段/バツ側側のソフトウェアを意味している。

[0152] 例えば、現在、通常変速時シフトマップ1Nであれば、マップ1Nが、一変ルシフトマップ1Nで示され、マップ1Eは、これよりも1段P側のバーストマップ1Eを示し、マップ1Eは、これよりも1段E側のバーストマップ1Eを示す。また、現在設定されている通常変速時シフトマップ1Eが、マップ1Eよりも1段P側のバーストマップ1Eでなければ、マップ1Eは、これよりも1段P側のバーストマップ1Eを示し、現在設定されている通常変速時シフトマップ1Eがバーストマップ1Eであれば、マップ1Eは、これよりも1段E側のバーストマップ1Eを示すことになる。

【015】 炭素シフトアッパMMAPが、V側側のシフトアッパに切り替えられると、車速及びエンジン負荷（ブレイク）にもよるが、シフトダウンしていることになり、エンジンが、出力の大きい過回転域を用いられるようになる。また、炭素シフトアッパMMAPがエコゾーン側のシフトアッパに切り替えられると、車速及びエンジン負荷（ブレイク）にもよるが、シフトアッパが燃費のよいゾーンになり、エンジンが、燃料消費の少ない回転域を用いられるようになる。

【0154】そして、この装置エンジンレベル4Aが操作されなければ、設定されたソフトウェアMAPがそのまま維持された。このようにして、装置ソフトウェアMAPに設定されたら、ソフトウェアIに連んで、この装置ソフトウェアMAPに基づいて、アクセルペダル踏込量及び車速から目標燃費設定NCを設定する。

【0155】次のソフトウェアAで、ソフトウェアが必要が4A

**THIS PAGE BLANK (USPTO)**

断される。例えば、現受選段SNRと目標受選段SNCとを比較して、これが異なればシフトが必要と判断することをできる。シフトが必要ないなら、現受選段SNRが最適な状態なので、リターンするが、シフトが必要ならば、ステツアA9に進んで、シフト制御を開始する。

【0156】まず、ステツアA9～A12で、アケルベタルの操作状態に照準なくアケセルを戻すように制御する。即ち、ステツアA9で、フラグFAC1が0であるかを判断する。このフラグFAC1は、アケセル戻し制御が完了すると1とされるが、シフト制御開始時に、0とされており、ステツアA10に進む。このステツアA10では、電子ガバ/ナコントルユニット12から、アケセル戻し信号を出力して、電子ガバ/ナAの制御を行なう。これは、ステツアA11で、アケセル戻しが完了したと判断するまで行なわれる。

【0157】アケセル戻しが完了すると、ステツアA12で、フラグFAC1を1にして、ステツアA13～A16で、クラッチを遮断する。即ち、ステツアA13で、フラグFCR1が0であるかを判断する。このフラグFCR1は、クラッチの遮断が完了すると1とされる。続くステツアA14では、セミ自動T/Mコントルユニット11から電磁式バルブ36Eに作動指令信号を出力する。これにより、電磁式バルブ36Eが作動して、クラッチアスタ2Aにエア圧を供給して、クラッチ2を離脱状態にする。

【0158】そして、ステツアA15で、クラッチを遮断(切)が完了したと判断したら、ステツアA16で、フラグFCRを1にして、ステツアA17～A20で、ギヤをニュートラルへ戻す。即ち、ステツアA17で、フラグFGN1が0であるかを判断する。このフラグF

GN1は、ギヤのニュートラルへの戻しが完了すると1とされる。続くステツアA18では、セミ自動T/Mコントルユニット11から、ギヤシフトユニット3Aの電磁バルブMVA-MVFのうちの所要の電磁バルブへ作動信号が出力される。これにより、変速機本体3のギヤ機構の噛合状態が、ニュートラル位置に戻される。

【0159】ステツアA19で、ギヤのニュートラルへの戻しが完了したと判断したら、ステツアA20で、フラグFGNを1にして、ステツアA21で、電子ガバ/ナコントルユニット12から、電子ガバ/ナAに所要のエンジン回転数になるように制御信号を出力する。つまり、目標変速段と実変速段からエンジン出力目標回転数を設定して、エンジン回転数センサ22から得られる実際のエンジン回転数と目標回転数に近づくように電子ガバ/ナAを制御する。

【0160】そして、ステツアA22～A25で、ギヤをニュートラルへ戻す。即ち、ステツアA22で、フラグFSCNが0であるかを判断する。このフラグFSCNは、ギヤの目標変速段へのシフトが完了すると1とさ

れる。続くステツアA23では、セミ自動T/Mコントルユニット11から、ギヤシフトユニット3Aの電磁バルブMVA-MVFのうちの所要の電磁バルブへ作動信号が出力される。これにより、変速機本体3のギヤ機構の噛合状態が、目標変速段SNC位置に切り替えられる。

【0161】ステツアA24で、ギヤの目標変速段SNCへの切換が完了したと判断したら、ステツアA25で、フラグFSCNを1にする。さらに、ステツアA26で、エンジン回転数が所要の状態に制御されたと判断されたら、ステツアA27～A30で、クラッチを接合する。即ち、ステツアA27で、フラグFCR2が0であるかを判断する。このフラグFCR2は、クラッチの接合が完了すると1とされる。続くステツアA28では、セミ自動T/Mコントルユニット11から電磁式バルブ36Fに作動指令信号を出力する。これにより、電磁式バルブ36Fが作動して、クラッチアスタ2Aのエア圧を除去して、クラッチ2を接合状態にする。

【0162】ステツアA29で、クラッチの接合が完了したと判断したら、ステツアA30で、フラグFCR2を1にして、ステツアA31で、アケセル調整がアケセルベタルの操作状態に対応する通常の状態に戻す。つまり、クラッチスイッチから、クラッチ接合したことに対応する信号が出力されると、セミ自動T/Mコントルユニット11からの仮想的な踏込量信号の出力が終了されるとともに、電子ガバ/ナコントルユニット12では、アケセルベタルの踏込量信号に対して電子ガバ/ナAを制御してエンジン出力状態を調整する通常の制御状態に復帰する。

【0163】さらに、ステツアA31で、フラグFAC1、フラグFCR1、フラグFAGN、フラグFSCN、フラグFCR2をいずれも0に戻して、一連の自動変速によるシフト動作を完了する。このようにして、このセミオートマチック式変速機装置では、高選段では、ドライバの好みに応じて、自動シフトモードと手動シフトモードとを選択することができ、自動シフトモードとすると、ドライバは特別にシフト動作を行なわなくてもよく、このため、例えばは高選速道路等では、この自動シフトモードに設定することで、シフト操作に関するドライバの負担が大幅に軽減され、運転操作に伴って生じるドライバの疲労が大きく抑制される。

【0164】また、手動シフトモードに設定した場合にも、単にチェンジレバーを操作するだけの小さな力で、フイリガータツチでシフトを行なえるので、シフト操作に随するドライバの負担が軽減される。運転操作に伴って生じるドライバの疲労も抑制される。そして、自動シフトモードを実行する条件が、変速段が高選段域に限られているので、クラッチの摩擦動作を単純なオンオフ操作だけで行なうことができる。そこで、ここでは、クラ

ッチアスタ2Aの構造の複雑化やその制御の複雑化を回避できるようになり、装置のコスト低減と、信頼性の向上とに寄与する利点がある。

【0165】また、本チェンジレバー4Aが前述のような1型シフトパターンに設定されているので、従来のH型シフトパターンとのものに比べて、以下のような利点がある。つまり、一般的な手動チェンジレバーに採用されているH型シフトパターンのチェンジレバーでは、各変速段に応じたボジションが設定されている。本装置では、前述7段と後進1段とがあるのでも、H型シフトパターンのものを用いれば、8つのボジションを必要とする。したがって、手動チェンジレバーの部分の構造が複雑化や大型化し易く、また、シフト時に操作し難い。

【0166】また、手動シフトモードと自動シフトモードとを切り替えるようにすると考えると、H型シフトパターンのものである、自動シフトモード時に、変速段のシフトに伴って、チェンジレバーもシフトしなくては、チェンジレバーと変速段とが整合しなくなり、不具合をきたす。つまり、自動シフトモードから手動シフトモードへ切り替えたときに、チェンジレバーと変速段とが整合しない、ドライバが現変速段を認識し易くなく、この点でもシフト操作上の不具合を招く。そこで、自動シフトモードのシフトに伴ってチェンジレバーをシフトする機構を備える必要が生じるが、このような機構では、手動チェンジレバーの部分の構造を一段複雑化して、大幅なコスト増を招きやすい。

【0167】これに対して、本装置の1型シフトパターンのチェンジレバー4Aでは、変速段のシフトボジションは、R(リバーズ)とUP(シフトアップ)とDOWN(シフトダウン)との3つであり、手動チェンジレバーの部分の構造が簡素になり、小型化し易い。このため、シフト操作が容易である。また、シフト操作時以外には、チェンジレバー4Aは、N(ニュートラル)又はS(走行)のボジションにあり、選択されている変速段位置は、デイスプレイユニット13から認識できる。自動シフトモード時には、変速段のシフトに伴って、デイスプレイユニット13の表示が切り替えられる。

【0168】したがって、自動シフトモードから手動シフトモードへ切り替えるときに、チェンジレバー自体を動かす必要がなく、チェンジレバーと変速段とが整合しないといった不具合は解消されて、ドライバは現変速段を適切に認識しながら、手動シフトに移ることができるのである。また、手動、自動切り替えスイッチ5は少なくとも操作時以外には、常に一定の状態に保持されるので、例えば、手動、自動切り替えスイッチ5を操作しないで、他の手段で自動シフトモードから手動シフトモードに切り替わった場合にも、手動、自動切り替えスイッチ5を特別に動かさなくとも、手動、自動切り替えスイッチ5の状態と、実際のシフトモードとが整合しないような不具合を

回避できる。そして、デイスプレイユニット13の表示を見ながら、ドライバは現シフトモードを容易に認識しなから、運転できる。

【0169】さらに、手動シフトモード時に、最速シフトスロット26をオンに入れた状態で、チェンジレバー4AをUPボジションに入れば、所要のエンジン回転数域内(つまり、600、rpm以上)のエンジン回転数の回転が確保される範囲で、最も高い変速段S<sub>max</sub>への飛び越しシフトも可能となり、逆に、最速シフトスロット26をオンに入れた状態で、チェンジレバー4AをDOWNボジションに入れば、所望のエンジン回転数域内(つまり、2300、rpm以下)のエンジンの安定した回転が確保される範囲で、最も低い変速段S<sub>min</sub>xへの飛び越しシフトも可能となる。このように、1型シフトパターンでありながら、飛び越しシフトができるので、ドライバのシフト操作の選択の範囲が広がって、ドライバが好みのシフトチェンジを行なえる利点がある。

【0170】また、自動シフトモード時に、チェンジレバー4AをUPボジションに入れば、変速シフトスロットMAPがエコノミー側のシフトマップに切り替えられて、変速及びエンジン負荷(アケセル操作量)にもよるが、シフトアップされることになり、エンジンに低回転域に保ちながら、燃料消費の少ない走行パターンを選ぶことができる。

【0171】逆に、自動シフトモード時に、チェンジレバー4AをDOWNボジションに入れば、変速シフトスロットMAPがパワー側のシフトマップに切り替えられて、変速及びエンジン負荷(アケセル操作量)にもよるが、シフトダウンされることになり、エンジンを高回転域に保ちながら、大きなエンジン出力を使いながらの走行パターンを選ぶことができる。

【0172】このように、本セミオートマチック式変速機装置では、ドライバが、走行中に車の走行環境等に応じて、ある期間だけスポート走行を走らだりエコノミ走行を走らだりすることが容易で且つ速やかに行なえるようにでき、自動変速走行時のドライバにより快適に行なうことができるのである。また、手動シフトモード時に、チェンジレバー4Aを操作すると、クラッチペダルが踏み込まれていることを条件にシフト制御の信号が出され、チェンジレバー4Aに反力が付与されるようにになっている。クラッチペダルが踏み込まれていないと、シフト制御の信号は出力されず、チェンジレバー4Aに反力が付与されない。このため、クラッチ2の保護が図れるとともに、ドライバが、チェンジレバー4Aに反力が付与されないことで、シフト操作を受け入れないことを認識できる。

【0173】また、クラッチペダルが踏み込まれていないときには、UP又はDOWN又はRにチェンジレバー4Aをシフトすると、UP又はDOWN又はRに近い所

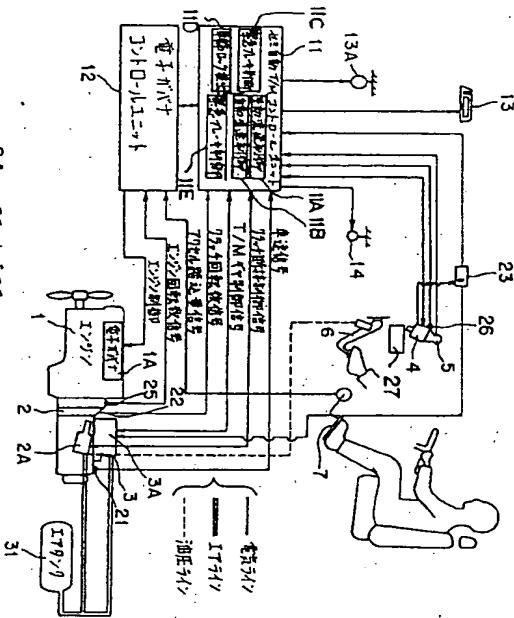
**THIS PAGE BLANK (USPTO)**



**THIS PAGE BLANK (USPTO)**

- 11D 車輪ロック検出手段  
 11E 緊急ブレーキ制動部  
 12 電子ガバナ用の制動手段 (電子ガバナコントローラユニット)  
 13 ディスブレーキユニット  
 13A 切替リレー  
 14 警報リレー  
 21 車速センサ  
 22 クラッチ回転数センサ  
 23 エンジン回転数センサ  
 24 フラセトル検出センサ  
 25 エンジン回転数センサ  
 26 最速シフトモード設定手段としての最速シフトスイッチ  
 27 反力付機構  
 31 エアタンク (メインエアタンク)

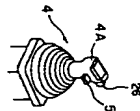
【図1】



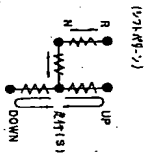
- 2A...クラッチリレー  
 3A...ギヤリレー (GSU)  
 4...エンジンリレー  
 5...車速-自動ブレーキS/W  
 6...クラッチバルブ  
 7...エンジンバルブ  
 13...ディズブレーキ  
 13A...切替リレー  
 14...警報リレー  
 23...エンジン回転数センサ  
 26...最速シフトスイッチ

- 31B サイエタソック  
 31C エアエンジンソック  
 32 エア配管 (エアホース)  
 33 チェックバルブ  
 34 タルチェックバルブ  
 35A~35C ローエアクレップススイッチ  
 36A 流体圧切替手段としての電磁式3ウェイバルブ  
 36B~36D 電磁式3ウェイバルブ  
 36E, 36F 電磁バルブ  
 37A 圧力調整手段としての低圧レギュレーションバルブ  
 37B 圧力調整手段としての高圧レギュレーションバルブ  
 38 リレーバルブ  
 39 エアドライヤ

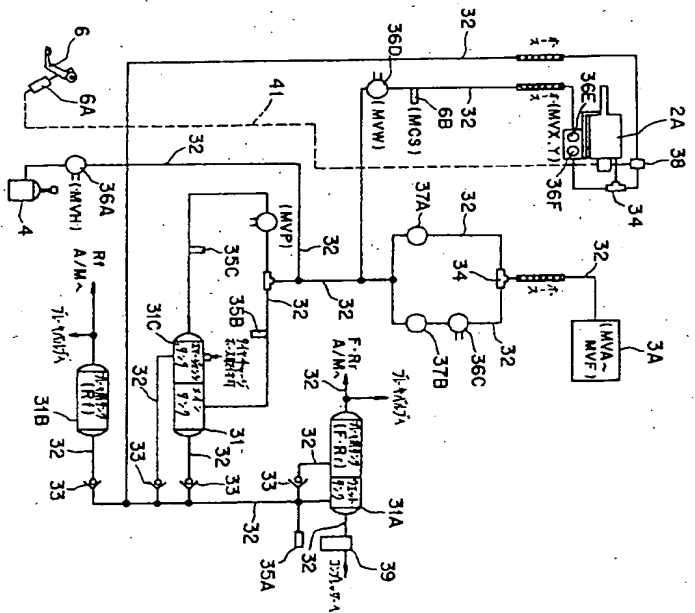
【図2】



【図3】



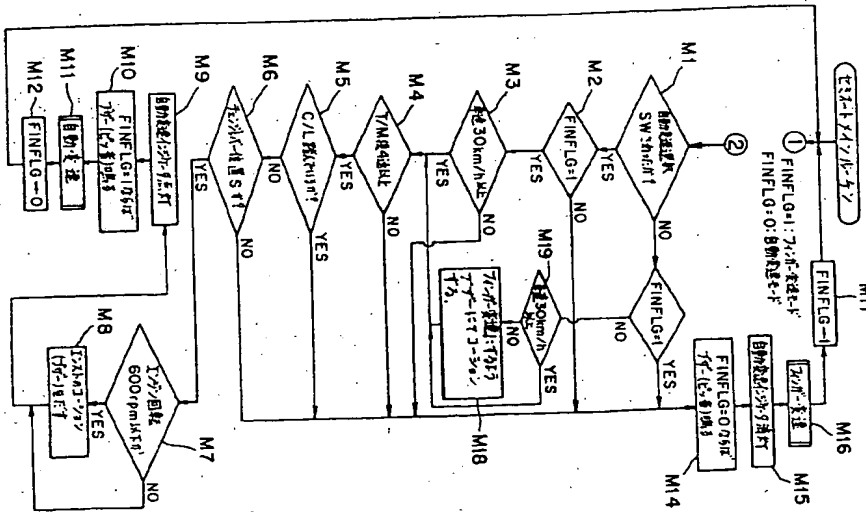
【図4】



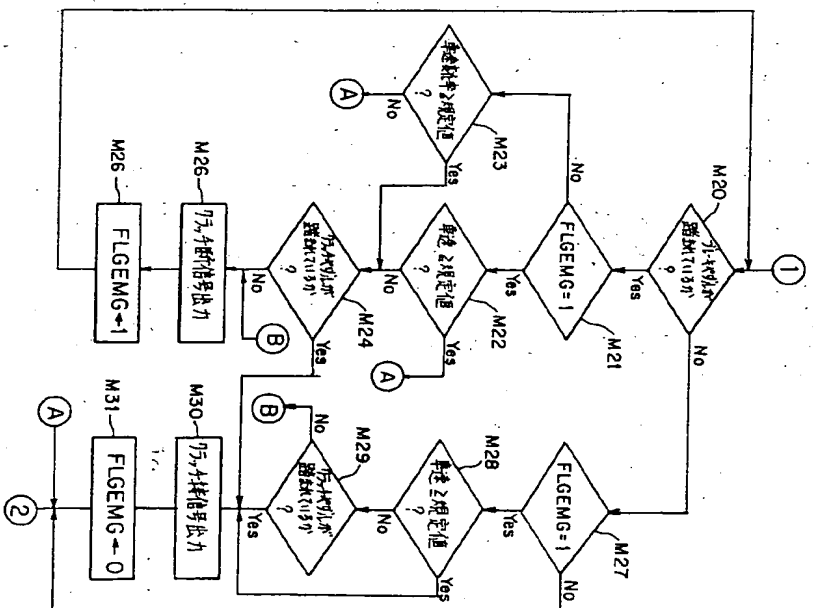
**THIS PAGE BLANK (USPTO)**



【図5】

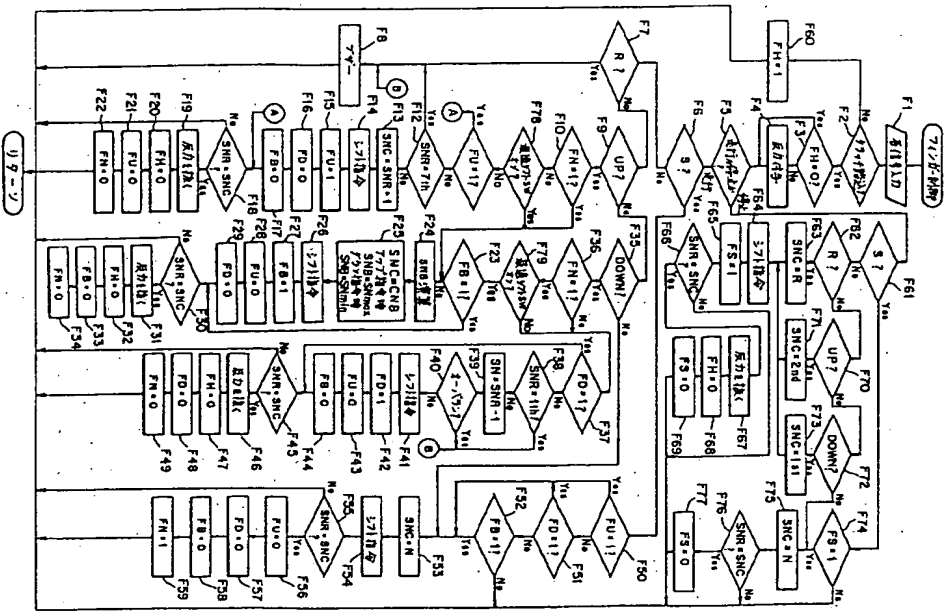


【図6】

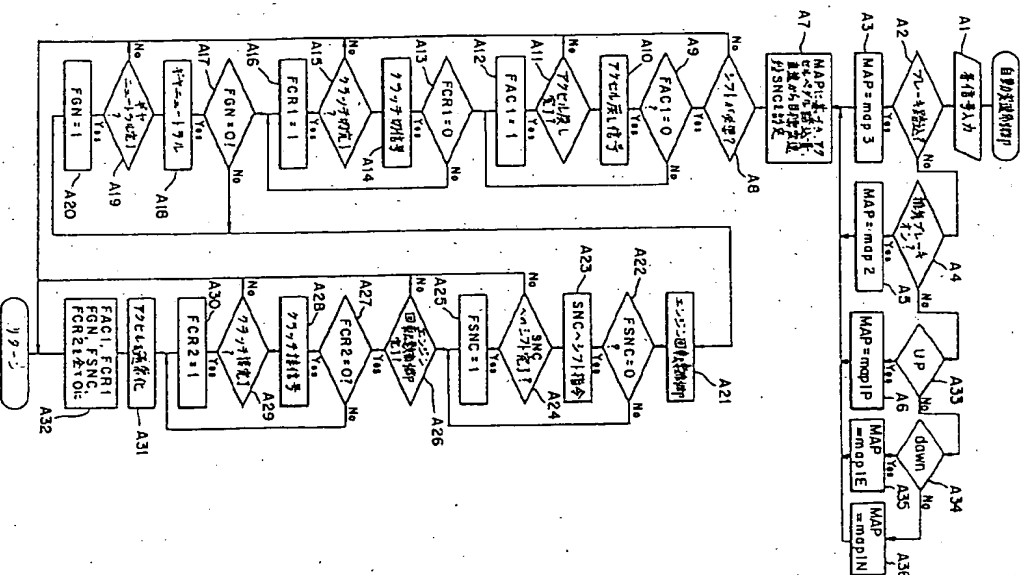


**THIS PAGE BLANK (USPTO)**

【图7】



【8】



**THIS PAGE BLANK (USPTO)**

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 06-272761

(43)Date of publication of application : 27.09.1994

(51)Int.Cl.

F16H 61/28

(21)Application number : 05-060727

(71)Applicant : MITSUBISHI MOTORS CORP

(22)Date of filing : 19.03.1993

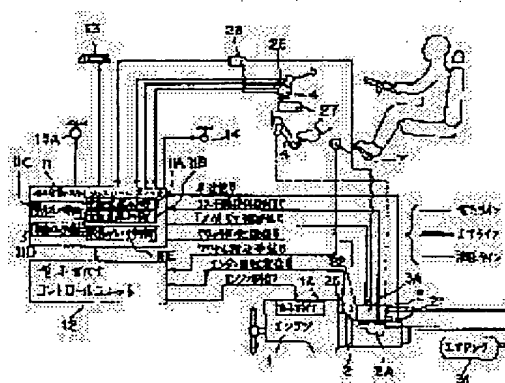
(72)Inventor : SHIGA NOBUHIDE

## (54) SEMI-AUTOMATIC TRANSMISSION

## (57)Abstract:

PURPOSE: To surely avoid engine stop at the time of emergency by reducing the shift operating load of a driver largely without causing an increase in manufacturing cost and size.

CONSTITUTION: This semi-automatic transmission is provided with an actuator 2A for clutch, an actuator 3A for gear shifting of the transmission, a manual/automatic selective operation means 5 for switching between a manual shift mode for shifting the speeds of the transmission remotely by hand and an automatic shift mode for shifting the speeds automatically based on a speed selecting map, a shift operating means 4, and a control means 11 which electrically controls respective actuators according to these parameters of the means. An emergency brake control part 11E which controls so as to release a link with a clutch mechanism 2 automatically when an emergency brake is operated is also mounted.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C) 1998,2003 Japan Patent Office

## \* NOTICES \*

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

---

**CLAIMS**


---

## [Claim(s)]

[Claim 1] While carrying out the \*\*\*\* drive of this clutch mechanism according to the clutch mechanism which is characterized by providing the following and which was prepared in the output section of the engine for vehicles, and the operation of clutch pedal The actuator for clutches which operates according to an electrical signal and carries out the \*\*\*\* drive of this clutch mechanism, The change gear which offered the gear mechanism which can change gears the rotational speed by the driving torque inputted from this engine through this clutch mechanism for two or more gear ratios, The actuator for gearshifts which shifts this gear ratio to a necessary state while operating according to an electrical signal and changing the engagement state of the gear mechanism of this change gear, The hand control and the automatic selection operation means for changing alternatively the manual shift mode which shifts this gear ratio manually, and the auto-shift mode which shifts this gear ratio automatically, and an operation means to perform operation for carrying out the manual shift of this gear ratio A shift operation means to output the signal according to this operation An engine load detection means to detect the loaded condition of this engine A run state detection means to detect this rolling-stock-run state It is based on a signal from this hand control and automatic selection operation means, this shift operation means, and this run state detection means. If this manual shift mode is chosen for these control means by offering the control means which output a command signal to this actuator for clutches, and this actuator for gearshifts, and control the operation According to the signal from this accelerator instruction means and this shift operation means, a command signal is outputted to this actuator for gearshifts. The remote-operation control section for manual gear change which performs manual gear change control by remote operation, If this auto-shift mode is chosen, on condition that the gear ratio is set up in addition to the low-speed stage According to the detecting signal from this engine load detection means and this run state detection means, choose a gear ratio, referring to a gear ratio selection map, and the command signal which corresponds to this actuator for clutches and this actuator for gearshifts is outputted. An urgent brake judgment means to offer the remote-operation control section for automatic gear change which performs automatic gear change control, to consist of controlling clutch interception operation, gearshift operation, and clutch junction operation, and to judge the existence of urgent brakes operation, The urgent brake tense section which outputs a emergency control signal to this actuator for clutches so that junction of this clutch mechanism may be automatically canceled based on the information from this urgent brake judgment means at the time of urgent brakes operation

[Claim 2] Semi automatic formula change gear equipment according to claim 1 characterized by setting up this urgent brake judgment means so that it may judge that urgent brakes operation is performed as the deceleration of the vehicles at the time of brakes operation is more than default value.

[Claim 3] A wheel lock detection means to detect the lock state of the wheel of these vehicles, and a clutch \*\*\*\* detection means to detect interception operation of this clutch mechanism by this clutch pedal are offered. This urgent brake tense section during the control signal output of junction release of this clutch mechanism It is based on information from this wheel lock

de  
of  
for  
err  
to

[T]

\*\* detection means. On condition that interception operation  
ate or this clutch mechanism is carried out Semi automatic  
ording to claim 1 or 2 which suspends the output of this  
racterized by being set up so that it may be made to return  
ding to operation of this clutch pedal.

---



\* NOTICES \*

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

---

DETAILED DESCRIPTION

---

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Industrial Application] The manual shift mode which this invention makes an electrical signal shift instructions of the gear ratio by manual operation, and carries out a gear change shift while transmitting to the actuator for gearshifts and operating this actuator for gearshifts by remote control, Offered the auto-shift mode in which the automatic gear change shift according to the rolling-stock-run state was performed. It is related with the semi automatic formula change gear equipment considered as an engine shutdown being avoidable at the time of the so-called urgent brakes operation which performs sudden braking operation, without performing isolation operation of a clutch mechanism especially about semi automatic formula change gear equipment.

[0002]

[Description of the Prior Art] In large-size cars, such as a bus and a truck, although a manual change gear is still in use, generally, it is mechanical, each of change levers (= shift operation means) of a drivers side and change gears attached to the output section of an engine is constituted from such a manual change gear, and it has structure which connected this change lever and change gear mechanically by link mechanisms, such as a control rod.

[0003] In such a mechanical change gear, it depends for the drive of the gear mechanism at the time of a shift on the shift operating physical force of a driver, and a necessary operating physical force is required of a driver. For this reason, when shift operation is especially required frequently like [ at the time of a city area run ], this shift operation serves as a big burden for a driver. Then, the actuator which performs the drive for the shift of the engagement state of the gear in a change gear was formed, and the change gear equipment of the remote-operation formula which operated this actuator by remote control through the electrical signal was developed.

[0004] It seems that namely, it shall be controlling an electromagnetic control valve as an actuator, for example by making pneumatic pressure, oil pressure, etc. into a driving source, and the engagement state of the gear in a change gear shall be shifted. If a change lever is operated, on the other hand, it constitutes so that a necessary electrical signal may be outputted according to this. And in response to the signal from a change lever, a necessary electrical signal is outputted to the control valve by the side of the actuator of a change gear, and it constitutes so that this control valve may be controlled.

[0005] By the small force of only operating a change lever, it can shift now and the burden of the driver about shift operation is mitigated by this.

[0006]

[Problem(s) to be Solved by the Invention] By the way, what is necessary is just to adopt an automatic transmission, in order to mitigate the burden of the driver about shift operation further. This automatic transmission enables it to perform a gear change shift in large-size cars, such as a bus and a truck, although what in the case of the small-size car replaced with the clutch and adopted the torque converter is in use, without forming the actuator which \*\*\*\* a clutch automatically like a manual change gear, and stepping on clutch pedal, since it becomes it

is large and excessive paying [ of a torque converter ] the amount of transfer of driving torque. [0007] However, at the time of \*\*\*\* of a clutch, since it is easy to cause the gear change shock and engine shutdown of vehicles, control of the rotational frequency of an engine etc. is simultaneously [ with performing \*\*\*\* operation of a clutch appropriately, and this ] needed so that such faults can be avoided. For example, it is necessary to perform a clutch meat gradually, and adjusting the rotation state of an engine, in case a clutch is hit accurately, it is necessary to control so that the rotation state of the input side of a clutch and an output side approaches gradually.

[0008] In order to fill such a demand, the steep increase in a manufacturing cost — the actuator itself which \*\*\*\* a clutch will become complicated, or control of this actuator will become complicated — and enlargement of equipment will be caused. By the way, when a gear ratio is a high-speed stage, it is also possible for delicate control not to be required of a clutch meat, for example, to perform \*\*\*\* of a clutch simply like on-off control.

[0009] Then, it is possible to constitute so that a gear ratio may change gears only by manual gear change rather than such a high-speed stage at the time of a low as automatic gear change can be performed as a means to solve an above-mentioned technical problem, only when a gear ratio is a high-speed stage. If it enables it to choose the favorite gear change mode of automatic gear change mode and the manual gear change modes especially when a gear ratio is a high-speed stage, it is convenient to a driver.

[0010] By the way, generally, by the vehicles which offered the manual change gear, if a brake is operated, the vehicle speed falls and a driver will not cut a clutch, an engine shutdown (engine failure) will be caused. On the other hand, in an automatic transmission, since the clutch operation of a driver is unnecessary, when a brake is operated and the vehicle speed falls, an engine failure can be avoided without the clutch operation of a driver.

[0011] By the vehicles which offered the manual change gear, it cannot but depend for evasion of the engine failure accompanying braking on operation of a driver. However, since a mental margin is lost to a driver at the time of an urgent brake (the thing of such an urgent brake is also called panic brake), he may forget this clutch OFF operation. When it enables it to choose automatic gear change mode and manual gear change mode as mentioned above especially, although the clutch OFF operation for the engine failure evasion accompanying braking is unnecessary at the time of automatic gear change mode, it is needed at the time of manual gear change mode. For this reason, a bird clapper is assumed that a driver tends to forget clutch OFF operation at the time of manual gear change, and a possibility of forgetting clutch OFF operation becomes still stronger at the time of an above-mentioned urgent brake.

[0012] It aims at offering the semi automatic formula change gear equipment which enabled it to also perform automatically engine failure evasion at the time of an urgent brake, enabling it to mitigate the various burdens of the driver about shift operation without causing the steep increase in a manufacturing cost, and enlargement of equipment, as it was originated in view of the above-mentioned technical problem and this invention can choose automatic gear change mode and manual gear change mode.

[0013]

[Means for Solving the Problem] For this reason, the semi automatic formula change gear equipment of this invention according to claim 1 While carrying out the \*\*\*\* drive of this clutch mechanism according to the clutch mechanism prepared in the output section of the engine for vehicles, and the operation of clutch pedal The actuator for clutches which operates according to an electrical signal and carries out the \*\*\*\* drive of this clutch mechanism, The change gear which offered the gear mechanism which can change gears the rotational speed by the driving torque inputted from this engine through this clutch mechanism for two or more gear ratios, The actuator for gearshifts which shifts this gear ratio to a necessary state while operating according to an electrical signal and changing the engagement state of the gear mechanism of this change gear, The hand control and the automatic selection operation means for changing alternatively the manual shift mode which shifts this gear ratio manually, and the auto-shift mode which shifts this gear ratio automatically, A shift operation means to be an operation means to perform operation for carrying out the manual shift of this gear ratio, and to output the signal according

to this operation, An engine load detection means to detect the loaded condition of this engine, and a run state detection means to detect this rolling-stock-run state, It is based on a signal from this hand control and automatic selection operation means, this shift operation means, and this run state detection means. If this manual shift mode is chosen for these control means by offering the control means which output a command signal to this actuator for clutches, and this actuator for gearshifts, and control the operation According to the signal from this accelerator instruction means and this shift operation means, a command signal is outputted to this actuator for gearshifts. The remote-operation control section for manual gear change which performs manual gear change control by remote operation, If this auto-shift mode is chosen, it will respond to a detecting signal from this engine load detection means and this run state detection means. Choose a gear ratio, referring to a gear ratio selection map, and the command signal which corresponds to this actuator for clutches and this actuator for gearshifts is outputted. An urgent brake judgment means to offer the remote-operation control section for automatic gear change which performs automatic gear change control, to consist of controlling clutch interception operation, gearshift operation, and clutch junction operation, and to judge the existence of urgent brakes operation, It is characterized by preparing the urgent brake tense section which outputs a emergency control signal to this actuator for clutches so that junction of this clutch mechanism may be automatically canceled based on the information from this urgent brake judgment means at the time of urgent brakes operation.

[0014] Moreover, in addition to composition according to claim 1, the semi automatic formula change gear equipment of this invention according to claim 2 is characterized by setting up this urgent brake judgment means so that it may judge that urgent brakes operation is performed as the deceleration of the vehicles at the time of brakes operation is more than default value. Moreover, the semi automatic formula change gear equipment of this invention according to claim 3 In composition according to claim 1 or 2, in addition, a wheel lock detection means to detect the lock state of the wheel of these vehicles, A clutch \*\*\*\* detection means to detect interception operation of this clutch mechanism by this clutch pedal is offered. This urgent brake tense section during the control signal output of junction release of this clutch mechanism It is based on information from this wheel lock detection means and this clutch \*\*\*\* detection means. It is characterized by being set up so that it may suspend the output of this emergency control signal and may return to the manual clutch control according to operation of this clutch pedal, on condition that interception operation of that this wheel is not in a lock state or this clutch mechanism is carried out.

[0015]

[Function] With the semi automatic formula change gear equipment of an above-mentioned this invention according to claim 1, either of the manual shift mode which shifts a gear ratio manually through hand control and an automatic selection operation means, and the auto-shift mode which shifts this gear ratio automatically is chosen first. And if manual shift mode is chosen and shift operation will be manually performed through a shift operation means, the command signal according to operation will be outputted from this shift operation means here. And in the actuator for gearshifts, the gear mechanism of a change gear is driven according to this command signal.

[0016] Moreover, at this time, the actuator for clutches carries out the \*\*\*\* drive of the clutch suitably according to the operation of clutch pedal. In control means, a command signal (electrical signal) is outputted to the actuator for gearshifts based on this signal. The actuator for gearshifts operates according to this command signal, and it shifts a gear ratio to a necessary state, changing the engagement state of the gear mechanism of a change gear.

[0017] On the other hand, if auto-shift mode is chosen, in control means, according to the detecting signal from this engine load detection means and this run state detection means, a gear ratio will be chosen referring to a gear ratio selection map, and a command signal will be outputted to the actuator for clutches, and the actuator for gearshifts. And if the so-called urgent brakes operation which performs sudden braking operation, without performing separation operation of a clutch mechanism is performed, an urgent brake judgment means will judge this. In the urgent brake tense section, a control signal is outputted to this actuator for clutches so that



[0024] In this semi automatic T/M control unit 11 At the time of manual shift mode, a command signal is outputted to gearshift unit 3A according to the signal from change lever 4A as clutch pedal 6 and a shift control lever. Remote-operation control-section 11A for manual gear change which performs manual gear change control by remote operation, At the time of auto-shift mode, a command signal is outputted to clutch booster 2A and gearshift unit 3A according to the detecting signal from amount sensor of treading in 7A of the accelerator pedal 7 as the vehicle speed sensor 21 and engine load sensor as a run state detection means. Remote-operation control-section 11B for automatic gear change which performs automatic gear change control by controlling clutch interception operation, gearshift operation, and clutch junction operation is offered.

[0025] Furthermore, urgent brake judgment means 11C, wheel lock detection means 11D, and urgent brake tense section 11E are offered on the semi automatic T/M control unit 11. Urgent brake judgment means 11C is set up in response to the signal concerning the deceleration (vehicle speed rate of change) of vehicles, such as a vehicle speed sensor or an order acceleration sensor, at the time of brakes operation so that it may judge that urgent brakes operation is performed as the deceleration of vehicles is more than default value (threshold) while it receives the signal which starts the existence of brakes operation with a brake switch (illustration abbreviation) etc. In addition, this threshold is a value big enough and brakes operation from which a wheel will be in the state near a lock or a lock is judged to be urgent brakes operation.

[0026] Although it detects the lock state of the wheel of vehicles, wheel lock detection means 11D is in a lock state, when the vehicle speed (wheel speed) becomes under default value, and if the vehicle speed (wheel speed) becomes more than default value, it will judge that it is not in a lock state here. Based on the information from urgent brake judgment means 11C, priority is given to urgent brake tense section 11E over other control at the time of urgent brakes operation, and it outputs a emergency control signal to gearshift unit (actuator for clutches) 3A so that junction of the clutch mechanism 2 may be canceled automatically. Thereby, even if a driver forgets to step on clutch pedal 6 at the time of an urgent brake, the clutch mechanism 2 has junction canceled automatically, and an engine shutdown is avoided.

[0027] In addition, if continuation of urgent clutch control becomes unnecessary as for urgent brake tense section 11E, it will finish this control and will return to the usual clutch control, i.e., \*\*\*\* control of the clutch mechanism corresponding to operation of clutch pedal 6. Here, it is set up when the wheel has returned to the state where it does not lock, from the lock state based on the information from a clutch switch (illustration abbreviation) that wheel lock detection means 11D and the operation state of clutch pedal are detected, or so that it may get into clutch pedal 6 and urgent clutch control may be canceled at the time of \*\*\*\*\*. Thereby, if it will be in the usual braking state, urgent clutch control will be canceled.

[0028] In addition, although the gear ratio made into the target at the time of automatic gear change control is set up on a map in the semi automatic T/M control unit 11 from the amount of accelerator pedal treading in as an engine load or throttle opening, and the vehicle speed Although the time of treading in to a brake pedal and the brake pedal have not broken in, when an exhaust brake is in an operating state, Without getting also into a brake pedal, the shift map (gear ratio selection map) according to each run state with the time (at the time [ Usually ] of a run) of there being also no exhaust brake in an operating state is prepared, and a gear change shift map is chosen according to each run state. Moreover, at the time of a run, three more sorts of gear change shift maps MAP are usually prepared.

[0029] That is, map map1N, map1P, and map1E are usually prepared as a shift map map1 at the time of gear change, and although map map1N is a standard shift map (normal shift map), it receives. Map map1P are the power shift map which enabled it to obtain a big engine output rather than this normal shift map map1N using the high rotation region of an engine. Map map1E is the economy shift map which enabled it to operate an engine economically rather than normal shift map map1N using the low rotation region of an engine.

[0030] Moreover, electronic centrifugal-spark-advancer 1A, the amount sensor 24 of accelerator treading in, the engine speed sensor 25, and the semi automatic T/M control unit 11 are

connected to the electronic centrifugal-spark-advancer control unit 12, respectively. In addition, the amount sensor 24 of accelerator treading in is attached to an accelerator pedal 7. And if manual shift mode is chosen through hand control and the automatic circuit changing switch 5, based on the instructions from the change lever unit 4, gearshift unit 3A will be operated by remote control through the semi automatic T/M control unit 11. In this case, although gear change shift control is carried out through the change lever unit 4 by operating the change lever unit 4 manually, since shift operation can be carried out by the very small operating physical force at the time of operation, this control is called finger touch control or finger control, and it replaces with manual shift mode and says also with finger touch shift mode.

[0031] Moreover, if auto-shift mode is chosen through hand control and the automatic circuit changing switch 5, under certain conditions, auto-shift mode is carried out, through the semi automatic T/M control unit 11, based on various kinds of information, gearshift unit 3A and clutch booster 2A will be operated by remote control, and electronic centrifugal-spark-advancer 1A will be operated by remote control through the electronic centrifugal-spark-advancer control unit 12 based on various kinds of information at the time of auto-shift mode. In addition, a gear ratio is the thing of the run state which can be set as the high-speed stage of the 4th \*\* - the 7th \*\*, and above-mentioned certain conditions depend on the following reasons [ carrying out auto-shift mode in this way, only when the high-speed stage can be chosen ].

[0032] That is, although it is easy to be generated while the clutch is having a low-speed stage, as for this, chosen, although it is easy to cause the gear change shock and engine shutdown of vehicles at the time of \*\*\*\* of a clutch, it is hard to be generated while the clutch is having a high-speed stage chosen. Therefore, when a clutch is a low-speed stage, it is necessary to adjust clutch \*\* very delicately that a gear change shock and an engine shutdown should be avoided, and clutch booster 2A will become complicated [ the control ] in a complicated thing inevitably. However, when a clutch is a high-speed stage, \*\*\*\* operation of a clutch can be performed only by simple on-off operation. then, the run state as which the high-speed stage can choose the operation conditions in auto-shift mode here so that complication of the structure of clutch booster 2A and complication of the control can be avoided — sometimes — being needed .

[0033] By the way, the change lever unit 4 has offered change lever 4A of a short stroke comparatively, as shown in drawing 2 , and hand control and the automatic circuit changing switch 5 are installed in the flank of this change lever 4A. The shift pattern of this change lever 4A It is shown in drawing 3 . N (neutral) and R (reverse), S (run) as a non-shift position, and UP as a shift up instruction position (shift up), Five positions with DOWN (down shift) as a down-shift instruction position are offered, and, as for the use shift pattern at the time of a run, S position, UP position, and the DOWN position have usually become a \*\*\*\*\* I type shift pattern in one train. Among these, by UP position and the DOWN position, although change lever 4A stops in this position even if it lifts a hand from change lever 4A after operation when it puts into each position of N position, R position, and S position, if its hold of change lever 4A is released, it will return to S position automatically.

[0034] Therefore, other than the time of shift operation, change lever 4A is in the position of N (neutral) or S (run), and cannot recognize the gear ratio chosen from the position of this change lever 4A. Then, with this equipment, the display unit 13 performs the display of the display of the present gear ratio, i.e., the 1st speed, the 2nd speed, the 3rd speed, the 4th speed, the 5th speed, 6 \*\*, 7 \*\*, and R (reverse) and N (neutral) in response to the signal from the semi automatic T/M control unit 11. Moreover, in the display unit 13, shift mode performs the display in auto-shift mode or manual shift mode by lighting or putting out lights of an automatic gear change indicator lamp.

[0035] And a command signal is outputted according to each position of N, S, UP, DOWN, and R. In addition, the transitional position between each position also outputs a command signal. That is, between S position and UP position, between S position and a DOWN position, the command signal according to S position is outputted, and the command signal according to N position is outputted between N position and S position between N position and R position. That is, only when change lever 4A goes into these positions, a command signal is carried out, and by the

transitional position, priority is given to N position signal over the 1st, and, as for the command signal of UP, DOWN, and R, is given to S position signal over the 2nd.

[0036] Moreover, the mechanism (reaction force grant mechanism) 27 which can give operation reaction force is formed in the change lever unit 4 at the time of operation of change lever 4A, and the state of extracting the state of giving reaction force, and reaction force, according to the command signal from the semi automatic T/M control unit 11 can be changed now by this reaction force grant mechanism. This reaction force grant mechanism 27 is a mechanism which gives the reaction force which goes to the position side of S or N near this UP, DOWN, and the R at the time of the operation to the shift position of UP, DOWN, and R. And near the position of N and S, it is controlled through the semi automatic T/M control unit 11 so that reaction force does not arise.

[0037] Moreover, although used for the usual gear change shift in manual gear change mode, change lever 4A can be used because of change operation of a shift map, when it switches to automatic gear change mode. That is, first, change lever 4A will be changed to the power shift map by the side of an economy rather than the present condition, if a shift up is operated, and when it switches to automatic gear change mode, although normal shift map map1N is usually used as the shift map shift map map1 at the time of gear change, if a down shift is operated, it will change to the power shift map by the side of power rather than the present condition after this.

[0038] That is, if the shift map map1 is normal shift map map1N at the time of the present usual gear change, it will change to economy shift map map1E by the side of an one-step economy rather than this by operation of a shift up, and will change to power shift map map1P by the side of one-step power rather than this by operation of a down shift. If the shift map map1 is economy shift map map1E at the time of the present usual gear change, it will change to normal shift map map1N by the side of one-step power rather than this by operation of a down shift, and if the shift map map1 is power shift map map1P at the time of the present usual gear change, it will change to normal shift map map1N by the side of an one-step economy rather than this by operation of a shift up.

[0039] Moreover, hand control and the automatic circuit changing switch 5 are mho mentor RISUITCHI, it is what (or it pushes) this switch 5 is contacted for, and shift mode is switched. That is, it changes to auto-shift mode by what (or it pushes) hand control and the automatic circuit changing switch 5 are contacted for at the time of manual shift mode, and changes to manual shift mode by what (or it pushes) hand control and the automatic circuit changing switch 5 are contacted for at the time of auto-shift mode.

[0040] Although it is satisfactory since there is no change in the state of hand control and the automatic circuit changing switch 5 itself also at the time of operation in the case of a contact switch, although this hand control and automatic circuit changing switch 5 can consider a contact switch, a press switch, etc., in adopting the switch which has a change of state at the time of operation of a press switch etc., it carries out an automatic-reset switch as shown in (A) of drawing 8 instead of on-off switch 5' as shown in (B) of drawing 8 as hand control and the automatic circuit changing switch That is, hand control and the automatic circuit changing switch 5 are considered as the return switch which returns to the state before operation automatically after operation.

[0041] In addition, in drawing 8, the press section (push button) of a switch, 5B and 5C, 5B', 5C', and 5D' of 5A and 5A' are contacts. By carrying out like this, hand control and the automatic circuit changing switch 5 are held at least at the state where it is always fixed in addition to the time of operation. And since, as for auto-shift mode or manual shift mode, shift mode is displayed on the display unit 13 by lighting or putting out lights of an automatic gear change indicator lamp as mentioned above, a driver can fully recognize a shift mode state also on stream.

[0042] The optimal shift switch 26 can be set as a direct shift up or the optimal shift mode which outputs a command signal so that a down shift may be carried out to the optimal gear ratio, flying an intermediate gear ratio, if change lever 4A goes into UP position or a DOWN position. That is, it will be in the state which put this optimal shift switch 26 into ON, if put into

change lever 4A by UP position, it will be the necessary area within an engine speed (in this example, they are 2300 or less rpm at 600 or more rpm), and will be the range of the 600 or more rpm of the best gear ratios SNmax, i.e., the minimum rotational frequency of the area within an engine speed, and it is the best gear ratio SNmax. It is set up as a target gear ratio SNC.

Moreover, it will be in the state which put this optimal shift switch 26 into ON, if put into change lever 4A by the DOWN position, it will be the necessary area within an engine speed (in this example, they are 2300 or less rpm at 600 or more rpm), and will be the range of the 2300 or less rpm of the lowest gear ratios SNmax, i.e., the upper limit rotational frequency of the area within an engine speed, and it is the lowest gear ratio SNmin. It is set up as a target gear ratio SNC.

[0043] In addition, a switch, the switch [ as ] which the state where it changed when turning on and off switched whenever it pushed by the hand, and the hand was lifted maintains can be considered so that it may return at OFF, if it is turned on only when it pushes by hand as an optimal shift switch 26, and a hand is lifted. It is constituted by the air-line system and oil pressure line system which drive gearshift unit 3A and clutch booster 2A as shown in drawing 4.

[0044] In drawing 4, 31 is a main air tank and emergency tank 31C is attached. 31A is a sub air tank and has offered the tank for brakes, and the wet tank. 31B is the sub air tank of the tank for brakes. Moreover, for 32, air piping (air hose) and 33 are [ a double check valve and 35A-35C of a check valve and 34 ] low air pressure switches.

[0045] 36A-36D are electromagnetic 3 way bulbs, and also call [ bulb 36A / MVH and bulb 36B ] MVR and bulb 36D MVW for MVP and bulb 36C here. 36E and 36F are electro-magnetic valves, bulb 36E performs air supply, MVX performs degassing and call and bulb 36E also calls it MVY here.

[0046] These electro-magnetic valves 36A, 36B, 36C, 36E, and 36F are changed by each according to the command signal from the semi automatic T/M control unit 11. It is for changing the reaction force state of change lever 4A, electromagnetic 3 way bulb 36A is made into the free passage state opened for traffic in an air hose 32 when giving reaction force to change lever 4A, and when extracting the reaction force of change lever 4A, it is made into a discharge state.

[0047] Electromagnetic 3 way bulb 36B is for changing the use state of the main tank 31 and emergency tank 31C, it is made into a discharge state so that air \*\* from the main tank 31 may usually sometimes be used, and it is made into a free passage state in emergency which the main tank 31 does not commit normally so that air \*\* from emergency tank 31C may be used.

[0048] Electromagnetic 3 way bulb 36C is for changing the shift force in gearshift unit 3A, and when it is made into a discharge state when making the shift force into a normal state (state which is not large), and enlarging the shift force, it is made into a free passage state. Moreover, if air \*\* is supplied to a clutch 2 by clutch booster 2A, it will be in an isolation state (OFF state), and if air \*\* of clutch booster 2A is extracted, it will be in a junction state (\*\*\*\*\*). And if electromagnetic bulb 36E operates, air \*\* is supplied to clutch booster 2A, and it will be in the isolation state of a clutch 2, and if electromagnetic bulb 36F operate, it is set up so that air \*\* of clutch booster 2A may be removed and it may be in the junction state of a clutch 2.

[0049] Electromagnetic 3 way bulb 36D in emergency when the drive system and control system of clutch booster 2A by the electromagnetic bulbs 36E and 36F which led failed such a semi automatic T/M control unit 11 in, and the clutch 2 changed into the isolation state It is for changing a clutch 2 to a junction state, and it considers as the free passage state usually opened for traffic in an air hose 32 sometimes, and considers as the discharge state of removing air \*\* of clutch booster 2A in emergency.

[0050] In this example, if hand control and the automatic circuit changing switch 5 are interlocked with, it turns on and off and a circuit changing switch 5 is set up automatically, electromagnetic 3 way bulb 36D is turned ON, will be in a free passage state, if a circuit changing switch 5 is set as manual shift mode, is turned OFF and will be in a discharge state. Therefore, if a circuit changing switch 5 is set as manual shift mode in emergency, air \*\* of clutch booster 2A is removed, and a clutch 2 will be in a junction state (\*\*\*\*\*).

[0051] In addition, clutch control by urgent brake tense section 11E is performed through bulb



36D (MVW) or control of bulb 36F (MVY). Moreover, as for 37A, kg [ of for example output air \*\* / 3.9 / / ] are [ cm ] the low voltage reducing valve of 2, and for example, output air \*\* of 37B is the high-pressure reducing valve of 7.5 kg/cm<sup>2</sup>.

[0052] 38 is a relay valve and this relay valve 38 is infixed in the air hose 32 which supplies air \*\* to clutch booster 2A from sub air-tank 31A. Moreover, this relay valve 38 is connected through master cylinder 6A and the oilway 41 which operate according to treading in to clutch pedal 6. When having not broken in clutch pedal 6 It will be in the discharge state which discharges air \*\* of clutch booster 2A, and a clutch 2 is made into a junction state, at the time of treading in to clutch pedal 6, it will be in the supply state which supplies air \*\* to clutch booster 2A, and a clutch 2 will be made into an isolation state.

[0053] Moreover, 39 is an air dryer. Furthermore, into gearshift unit 3A, although not illustrated, six electro-magnetic valves of MVA-MVF are prepared, and the engagement state of a gear mechanism is changed according to opening and closing of these bulbs. These electro-magnetic valve MVA-MVF is also changed according to the command signal from the semi automatic T/M control unit 11, respectively.

[0054] By the way, with this equipment, although manual shift mode and auto-shift mode were in the control mode of a change gear, when hand control and the automatic circuit changing switch 5 are set as manual shift mode, or when not filling the setups in auto-shift mode although the circuit changing switch 5 was set as auto-shift mode, it becomes manual shift mode. In this case, in the semi automatic T/M control unit 11, control of electro-magnetic valves 36A and 36C (getting it blocked MVH, MVR) and MVA-MVF is performed as the following.

[0055] if it does not get into clutch pedal 6 at the time of this manual shift mode, and a clutch switch is not turned on on namely,, it will change into the state (reaction force removal state) where reaction force is not applied to change lever 4A by making electromagnetic 3 way bulb 36A into a discharge state Moreover, even if this change lever 4A is operated with this, a change active signal is outputted to electro-magnetic valve MVA-MVF in gearshift unit 3A in any way.

[0056] On the other hand, if it gets into clutch pedal 6, in the semi automatic T/M control unit 11, it will consider as the state where reaction force can be given to change lever 4A by making electromagnetic 3 way bulb 36A into a free passage state, in response to the ON signal of a clutch switch. Moreover, according to operation of this change lever 4A, an active signal is outputted to electro-magnetic valve MVA-MVF in gearshift unit 3A with this. However, at this time, vehicles perform different control by the run state or the idle state.

[0057] In addition, the run state in this case is an advance run state, and it shall include in a idle state at the time of retreat, as compared with the threshold (\*\*\*\*\* vehicle speed value) to which vehicles were beforehand set in the vehicle speed detection value from the vehicle speed sensor 21, if judgment of a run state or a idle state has a vehicle speed detection value smaller than a threshold, it will judge it as a idle state, and if a vehicle speed detection value becomes more than a threshold, it can be judged to be a run state.

[0058] And if vehicles are idle states, if the shift instructions of the change lever 4A are carried out from N position to R position, an active signal will be outputted to the electro-magnetic valve to which it corresponds of electro-magnetic valve MVA-MVF of gearshift unit 3A, and the engagement state of the gear mechanism of the main part 3 of a change gear will be changed from the semi automatic T/M control unit 11 to the treading-in state of clutch pedal 6 to R position.

[0059] In response to the gear ratio information actually chosen from the transmission gear sensor (illustration abbreviation), as compared with the instruction gear ratio (target gear ratio) outputted from the semi automatic T/M control unit 11, at this time, this will be judged that shift operation was completed by the semi automatic T/M control unit 11, if a selection gear ratio is in agreement with an instruction gear ratio. At the time of the shift of this change lever 4A, although electromagnetic 3 way bulb 36A is changed into a free passage state and it continues giving reaction force to change lever 4A like the above-mentioned until shift operation is completed, if shift operation is completed, electromagnetic 3 way bulb 36A will be changed into a discharge state, and the reaction force of change lever 4A will be removed.

[0060] If the shift instructions of the change lever 4A are carried out from N position during

treading in to clutch pedal 6 by the idle state of vehicles to S position, although the engagement state of the gear mechanism of the main part 3 of a change gear will be held only now at N state (neutral state) If it can come, and is alike, then shift instructions are carried out from S position to UP position An active signal is outputted to the electro-magnetic valve to which it corresponds of electro-magnetic valve MVA-MVF of gearshift unit 3A, and the engagement state of the gear mechanism of the main part 3 of a change gear is changed from the semi automatic T/M control unit 11 to the 2nd \*\* position.

[0061] By the idle state of vehicles, during treading in to clutch pedal 6, if the shift instructions of the change lever 4A are carried out through S position to a DOWN position from N position, an active signal will be outputted to the electro-magnetic valve to which it corresponds of electro-magnetic valve MVA-MVF of gearshift unit 3A, and the engagement state of the gear mechanism of the main part 3 of a change gear will be changed from the semi automatic T/M control unit 11 to the 1st \*\* position.

[0062] Also at the time of a shift into these 2nd \*\* positions and 1st \*\* positions, in the semi automatic T/M control unit 11 Until shift operation is completed in response to the gear ratio information actually chosen from the transmission gear sensor (illustration abbreviation) at the time of the shift of this change lever 4A If electromagnetic 3 way bulb 36A is changed into a free passage state, reaction force is given to change lever 4A and shift operation is completed like the above-mentioned, \*\* type 3 way bulb 36A will be changed into an eccrisis state, and the reaction force of change lever 4A will be removed.

[0063] In addition, if change lever 4A is returned to N position or S position before shift operation is completed at the time of each shift into above-mentioned R position and the above-mentioned 2nd \*\* position, or the 1st \*\* position, the engagement state of the gear mechanism of the main part 3 of a change gear will be returned to N state (neutral state). Moreover, if the shift instructions of the change lever 4A are carried out from S position or R position during treading in to clutch pedal 6 by the idle state of vehicles to N position, the engagement state of the gear mechanism of the main part 3 of a change gear will be changed to N state (neutral state).

[0064] On the other hand, the shift into R position of the main part 3 of a change gear is forbidden to the rolling-stock-run state (advance run state). That is, in the state of a rolling stock run, during treading in to clutch pedal 6, if the shift instructions of the change lever 4A are carried out from N position to R position, without outputting the shift signal according to these instructions, an active signal will be outputted to the warning buzzer 14, and warning will be emitted by the driver by beep sound from the semi automatic T/M control unit 11.

[0065] If the shift instructions of the change lever 4A are carried out from N position during treading in to clutch pedal 6 to S position, although the engagement state of the gear mechanism of the main part 3 of a change gear will be held only now in the state of a rolling stock run at N state (neutral state) If it can come, and is alike, then shift instructions are carried out from S position to UP position or a DOWN position, based on the detection information on the vehicle speed sensor 21, the optimal gear ratio will be set up by the semi automatic T/M control unit 11 according to the vehicle speed. And an active signal is outputted to the electro-magnetic valve corresponding to the gear ratio to which it was set of electro-magnetic valve MVA-MVF of gearshift unit 3A, and the engagement state of the gear mechanism of the main part 3 of a change gear is changed from the semi automatic T/M control unit 11 to the optimal gear ratio position.

[0066] In the state of a rolling stock run, during treading in to clutch pedal 6, if the shift instructions of the change lever 4A are carried out from S position to UP position, unless the present gear ratio is already set as the highest speed gear (the 7th \*\*) by the semi automatic T/M control unit 11 except for the case where it is in a neutral state by S position, a gear ratio higher one step than the present gear ratio will be set up. And from this semi automatic T/M control unit 11, an active signal is outputted to the electro-magnetic valve corresponding to the gear ratio set up of electro-magnetic valve MVA-MVF of gearshift unit 3A, and the shift up of the engagement state of the gear mechanism of the main part 3 of a change gear is carried out to the position of a gear ratio higher one step than the present gear ratio.

[0067] Unless overrun of an engine is caused for the gear ratio after a down shift, a gear ratio lower one step than the present gear ratio is set up, without having already set the present gear ratio as the minimum speed gear (the 1st \*\*) by the semi automatic T/M control unit 11 except for the case where it is in a neutral state, during treading in to clutch pedal 6 in the state of the rolling stock run by S position, if the shift instructions of the change lever 4A are carried out from S position to a DOWN position. And from this semi automatic T/M control unit 11, an active signal is outputted to the electro-magnetic valve corresponding to the gear ratio set up of electro-magnetic valve MVA-MVF of gearshift unit 3A, and the down shift of the engagement state of the gear mechanism of the main part 3 of a change gear is carried out to the position of a gear ratio lower one step than the present gear ratio.

[0068] In addition, as mentioned above, the case where it is already set as the highest speed gear (the 7th \*\*) at the time of shift up instructions, when already being set as the minimum speed gear (the 1st \*\*) at the time of down-shift instructions, or when fear of overrun is after a down shift, an active signal is outputted to the alarm buzzer 14, and an alarm tone is emitted. Also at the time of a shift into these optimal gear ratio positions, a shift up, and a down shift, in the semi automatic T/M control unit 11 Until shift operation is completed in response to the gear ratio information actually chosen from the transmission gear sensor (illustration abbreviation) at the time of the shift of this change lever 4A If electromagnetic 3 way bulb 36A is changed into a free passage state, reaction force is given to change lever 4A and shift operation is completed like the above-mentioned, \*\* type 3 way bulb 36A will be changed into a discharge state, and the reaction force of change lever 4A will be removed.

[0069] Moreover, if change lever 4A is returned to N position or S position before shift operation is completed, the engagement state of the gear mechanism of the main part 3 of a change gear will be returned to N state (neutral state). If shift instructions are carried out from S position in this case to UP position or a DOWN position, according to the vehicle speed, it will be controlled by the optimal gear ratio as mentioned above.

[0070] furthermore, in the semi automatic T/M control unit 11 It is based on a vehicle speed signal, a clutch rotational frequency signal, and the gear ratio that is going to change gears from now on. It asks for the synchro load of a change gear. a synchro load at the time of the heavy load beyond a predetermined value (at the time [ For example, the ] of the change to 2 \*\*) Control electromagnetic 3 way bulb 36C in the free passage state, and a reducing valve is changed from low voltage reducing-valve 37A to high-pressure reducing-valve 37B. Air \*\* which is used by gearshift unit 3A for a shift and which can be set is enlarged, and the shift force is enlarged.

[0071] On the other hand, if hand control and the automatic circuit changing switch 5 are set as auto-shift mode and the setups in auto-shift mode are filled, it will become auto-shift mode. The operating state of an engine is controlled by controlling electronic centrifugal-spark-advancer 1A by the semi automatic T/M control unit 11 through the electronic centrifugal-spark-advancer control unit 12 in the case of this auto-shift mode, while performing control of electro-magnetic valves 36E and 36F (getting it blocked MVX, MVY) and MVA-MVF as the following as the following.

[0072] In addition, in this automatic mode, when the optimal gear ratio (let this be a target gear ratio) according to the amount of treading in of an accelerator pedal is set up and this target gear ratio differs from the actual gear ratio, unless overrun of an engine is caused for the gear ratio after the down shift in the case of a down shift, shift operation is performed as follows.

\*\* Perform accelerator return control first. That is, it controls to return an accelerator regardless of the operation state of an accelerator pedal. That is, usually, in response to the amount signal of treading in of an accelerator pedal, corresponding to this amount of treading in, electronic centrifugal-spark-advancer 1A is controlled by the electronic centrifugal-spark-advancer control unit 12, and the output state of an engine is adjusted by it. However, at the time of shift operation of this automatic mode, regardless of the amount signal of treading in, a control signal is outputted so that an accelerator may be returned, it replaces with the amount signal of treading in of an accelerator pedal, and electronic centrifugal-spark-advancer 1A is controlled by the electronic centrifugal-spark-advancer control unit 12 with this accelerator

return signal from the semi automatic T/M control unit 11.

[0073] \*\* A clutch will be cut if an accelerator returns. that is, if an accelerator returns, and electronic centrifugal-spark-advancer 1A will be in the state of corresponding when an accelerator returns namely, — The signal according to this is outputted from the electronic centrifugal-spark-advancer control unit 12. in the semi automatic T/M control unit 11 In response to this signal, an operation command signal is outputted to electromagnetic bulb 36E, electromagnetic bulb 36E is operated, air \*\* is supplied to clutch booster 2A, and a clutch 2 is changed into an isolation state (OFF).

[0074] \*\* If a clutch goes out, a gear will be returned to a neutral. That is, if the signal corresponding to the clutch having gone out is outputted from a clutch switch, in the semi automatic T/M control unit 11, in response to this signal, an active signal will be outputted to the necessary electro-magnetic valve of electro-magnetic valve MVA-MVF of gearshift unit 3A, and the engagement state of the gear mechanism of the main part 3 of a change gear will be returned to a neutral position.

[0075] \*\* If a gear returns to a neutral, the rotational frequency of an engine will be controlled so that the rotational-speed difference between the I/O shafts of a clutch becomes from a target gear ratio and the vehicle speed within predetermined. That is, if the signal corresponding to the gear having returned to the neutral is outputted from a transmission gear sensor, in response to this signal, the target rotational frequency of an engine will be set up from a target gear ratio and the real vehicle speed, and electronic centrifugal-spark-advancer 1A will be controlled by the electronic centrifugal-spark-advancer control unit 12 so that the rotational frequency of the actual engine obtained from an engine speed sensor 22 approaches a target rotational frequency.

[0076] \*\* On the other hand, shift a gear to a target gear ratio. That is, an active signal is outputted to the necessary electro-magnetic valve of electro-magnetic valve MVA-MVF of gearshift unit 3A, and the engagement state of the gear mechanism of the main part 3 of a change gear is shifted from the semi automatic T/M control unit 11 to a target gear ratio. \*\* A clutch will be joined, if a shift for the target gear ratio of a gear is completed and the rotational frequency of an engine is further controlled by the necessary state. That is, in the semi automatic T/M control unit 11, it judges whether the gear was shifted from this signal and command signal to the target gear ratio in response to the signal which shows the present gear ratio from a transmission gear sensor. Moreover, in the electronic centrifugal-spark-advancer control unit 12, it judges whether the rotational frequency of a real engine approached within fixed to the target rotational frequency from this signal and target engine speed in response to the signal which shows the present engine speed from an engine speed sensor 25. And if the rotational frequency of a real engine approaches from the electronic centrifugal-spark-advancer control unit 12 within fixed to a target rotational frequency, the signal of the purport which completed engine-speed control will be outputted. In the semi automatic T/M control unit 11, in response to this signal, an operation command signal is outputted to electromagnetic bulb 36F, electromagnetic bulb 36F are operated, air \*\* of clutch booster 2A is removed, and a clutch 2 is changed into a junction state.

[0077] \*\* If junction of a clutch is completed, shift operation will be finished and accelerator adjustment will return to the usual state corresponding to the operation state of an accelerator pedal. That is, if the signal corresponding to the clutch having joined is outputted from a clutch switch, while the output of the imagination amount signal of treading in from the semi automatic T/M control unit 11 will be finished, in the electronic centrifugal-spark-advancer control unit 12, it returns to the usual control state which controls electronic centrifugal-spark-advancer 1A corresponding to the amount signal of treading in of an accelerator pedal, and adjusts the output state of an engine.

[0078] Moreover, the emergency switch 23 is a switch for having been offered and prepared at the time of the emergency fail of the semi automatic T/M control unit 11, and changing the command signal from change lever 4A to the direct-control mode sent to direct gearshift unit 3A, without making the semi automatic T/M control unit 11 intervene.

[0079] Since the semi automatic formula change gear equipment as one example of this

invention is constituted as mentioned above, as it is usually sometimes shown except for (jamming and emergency at), drawing 5 -7 [ for example, ], shift operation of a change gear 3 is performed. That is, in response to the information from an ignition key switch, as shown in drawing 5 and 6 with starting of an engine, this shift operation is started. In addition, at the time of a shift control start, the control flag FINFLG is set as 1 and the control flag FLGEMG is set as 0. Moreover, the control flag FH is set as 1 and each of control flags FS, FU, FD, FB, FN, FAC1, FCR1, and FGN, FSNC(s), and FCR2 is set as 0. In addition, these flags are explained later.

[0080] First, although control of the step of Steps M20-M31 shown in drawing 6 is performed, it progresses to Step 1 which usually shows these steps to drawing 5 from the necessary step in these steps M20-M31, concerning control the time of the urgent brake of a clutch, and control is substantially started from this step 1. That is, if it is judged whether it gets into the brake pedal at Step M20 and it does not get into the brake pedal, it progresses to Step M27 and it is judged whether the control flag FLGEMG is 1. This control flag FLGEMG is set to 1 at the time of control at the time of the urgent brake of a clutch, and usually, since it is sometimes 0, it progresses to Step 1 shown from Step M27 at drawing 5.

[0081] However, if it is judged that it gets into the brake pedal at Step M20, it will progress to Step M21 and it will be judged whether the control flag FLGEMG is 1. Still, if control is not started at the time of the urgent brake of a clutch, the control flag FLGEMG is 0 and progresses to Step M23. Although it is judged at this step M23 whether the deceleration (vehicle speed rate of change) of vehicles is more than default value (threshold), this judgment is performed in urgent brake judgment means 11C. If the deceleration (vehicle speed rate of change) of vehicles becomes more than default value (threshold), urgent brakes operation will be required and will progress to Step M24. Moreover, if the deceleration (vehicle speed rate of change) of vehicles is not more than default value (threshold), it will judge that urgent brakes operation is not performed and will progress to Step M1 shown in drawing 5.

[0082] At Step M24, if it is judged whether clutch pedal 6 is operated and clutch pedal 6 is not operated, urgent brakes operation is required, it progresses to Step M25 and a clutch OFF signal (command signal of which combination of the clutch mechanism 2 is canceled) is outputted from urgent brake tense section 11E irrespective of control 6, i.e., clutch pedal, at the time of the urgent brake of a clutch. And the return of the control flag FLGEMG is set and carried out to 1 at Step M26.

[0083] Moreover, if clutch pedal 6 is operated, since control is unnecessary at the time of the urgent brake of a clutch, it progresses to Step M30, and clutch \*\*\*\*\* (this is not the signal that combines the clutch mechanism 2 but a signal changed into a combinable state according to clutch pedal 6) is outputted from urgent brake tense section 11E so that a clutch may be \*\*\*\*\*(ed) corresponding to operation of clutch pedal 6.

[0084] And at Step M31, the control flag FLGEMG is set to 0 and it progresses to Step M1 shown in drawing 5. If treading-in operation of such a brake pedal is continued, in the following control cycle, it will progress to Step M22 through Step M21 from Step M20, and the vehicle speed (wheel speed) will judge whether it is more than default value. This judgment is performed in wheel lock detection means 11D.

[0085] If the vehicle speed (wheel speed) becomes more than default value, it can judge that a wheel is not in a lock state, and it will progress to Step M30, and since control is unnecessary at the time of the urgent brake of a clutch, clutch \*\*\*\*\* (it is the signal changed into a combinable state according to clutch pedal 6) will be outputted from urgent brake tense section 11E like \*\*\*\*\*(ed) so that a clutch may be \*\*\*\*\*(ed) corresponding to operation of clutch pedal 6. And at Step M31, the control flag FLGEMG is set to 0 and it progresses to Step M1 shown in drawing 5.

[0086] If the vehicle speed (wheel speed) is not more than default value, since a wheel is in a lock state and it is necessary to make control continue at the time of the urgent brake of a clutch Unless it is probably judged at Step M24 like \*\*\*\*\* that clutch pedal 6 is operated It progresses to Step M25 and a clutch OFF signal (command signal of which combination of the clutch mechanism 2 is canceled) is outputted from urgent brake tense section 11E irrespective

of control 6, i.e., clutch pedal, at the time of the urgent brake of a clutch. And the return of the control flag FLGEMG is set and carried out to 1 at Step M26. Of course, if it is judged at Step M24 that clutch pedal 6 is operated, control will be canceled like \*\*\*\* at the time of an urgent brake.

[0087] On the other hand, if treading in to a brake pedal is canceled while controlling at the time of an urgent brake, it will progress to Step M28 through Step M27 from Step M20, and the vehicle speed (wheel speed) will judge whether it is more than default value. If the vehicle speed (wheel speed) becomes more than default value, it can judge that a wheel is not in a lock state, and it will progress to Step M30, and since control is unnecessary at the time of the urgent brake of a clutch, clutch \*\*\*\*\* (it is the signal changed into a combinable state according to clutch pedal 6) will be outputted from urgent brake tense section 11E like \*\*\*\* so that a clutch may be \*\*\*\*(ed) corresponding to operation of clutch pedal 6. And at Step M31, the control flag FLGEMG is set to 0 and it progresses to Step M1 shown in drawing 5.

[0088] A wheel is in a lock state, and if the vehicle speed (wheel speed) is not more than default value, since it is necessary to make control continue at the time of the urgent brake of a clutch, it will progress to Step M29 from Step M28. At Step M29, it is judged like Step M24 whether clutch pedal 6 is operated. Unless treading-in operation of the clutch pedal 6 is carried out, control is required at the time of an urgent brake, it progresses to Step M25 and a clutch OFF signal (command signal of which combination of the clutch mechanism 2 is canceled) is outputted from urgent brake tense section 11E irrespective of control 6, i.e., clutch pedal, at the time of the urgent brake of a clutch. And the return of the control flag FLGEMG is set and carried out to 1 at Step M26. Of course, if it is judged at Step M24 that clutch pedal 6 is operated, control will be canceled like \*\*\*\* at the time of an urgent brake.

[0089] Hereafter, it returns to drawing 5 and Step M1 or subsequent ones is explained. or [ first, / that hand control and the automatic circuit changing switch (automatic gear change selecting switch) 5 were operated at Step M1 ] (if touched) — it is judged how it is If hand control and the automatic circuit changing switch 5 are not operated, it progresses to Step M13 and the control flag FINFLG judges whether it is 1. Since the control flag FINFLG is set as 1 at the time of the start of operation, it progresses to Step M14 from Step M13.

[0090] Although a command signal is outputted to change buzzer 13A and a buzzer (PITSU sound) can be sounded with Step M14 only when the control flag FINFLG is 0, since the control flag FINFLG is 1, it progresses to Step M15 here, without sounding a buzzer. The automatic gear change indicator lamp of the display unit 13 is made to switch off at Step M15. At continuing Step M16, finger gear change control is performed, performing a finger gear change routine, and in Step M17, the control flag FINFLG is set to 1 and it returns to an initial step.

[0091] And if hand control and the automatic circuit changing switch 5 are operated from this state, by judgment of Step M1, it will progress to Step M2 and the control flag FINFLG will judge whether it is 1. Since the control flag FINFLG is 1 at this time, it progresses to Step M3. At Step M3, it is judged whether there is any vehicle speed beyond a predetermined value (here 30 km/h).

[0092] If there is beyond no predetermined value [ vehicle speed ], it is still finger gear change control, and it will progress to Step M14 and finger gear change control and operation about this will be continued by each step of Steps M15, M16, and M17. If there is the vehicle speed beyond a predetermined value, it will progress to Step M4 and will judge whether the present gear ratio which is the setups in auto-shift mode is more than the 4th speed (4th) based on the signal of a transmission gear sensor (that is, is the gear ratio set as either of the 4 – 7 \*\* or not?).

[0093] If the present gear ratio is not more than the 4th speed, it will progress to Step M15, without progressing to Step M14, and sounding buzzer 13A, since the control flag FINFLG is 1. And like \*\*\*\*, at Step M15, the automatic gear change indicator lamp of the display unit 13 is made to switch off, and finger gear change control is performed, performing a finger gear change routine at Step M16, and the control flag FINFLG is set to 1 and it returns to an initial step by Step M17.

[0094] If the present gear ratio becomes above the 4th speed, it will progress to Step M5 and will be judged about whether it gets into the clutch pedal (C/L) which is the condition resolute

in auto-shift mode. If it gets into clutch pedal (C/L), it progresses to Step M14, and like \*\*\*\*, Step M15 – Step M17 will be performed, and it will return to an initial step.

[0095] If it does not get into clutch pedal (C/L), it progresses to Step M6 and it is judged whether the change lever position which is the setups in auto-shift mode has become S, U (UP), or D (DOWN). If the change lever position has not become S, U (UP), or D (DOWN), it progresses to Step M14, and like \*\*\*\*, Steps M15, M16, and M17 are performed, and it returns to an initial step.

[0096] If the change lever position has become S, U (UP), or D (DOWN), it will progress to Step M7 and it will be judged for an engine speed whether it is below a predetermined value (600rpm). If an engine speed becomes below a predetermined value, it will warn of it progressing to Step M8, a command signal being outputted to change buzzer 13A, a buzzer (PITSU sound) being sounded, and there being fear of an engine failure. Such a warning will not be performed if an engine speed is not below a predetermined value.

[0097] And a driver is told about having switched to auto-shift mode by a command signal being outputted to change buzzer 13A, and a buzzer (PITSU sound) being sounded with Step M10 which progress to Step M9 in any case, it makes the automatic gear change indicator lamp of the display unit 13 turn on, and follows, when the control flag FINFLG is 1.

[0098] And it progresses to Step M11, automatic gear change control is performed, performing an automatic gear change routine, and at Step M12, the control flag FINFLG is set to 0 and it returns to an initial step. Then, if hand control and the automatic circuit changing switch 5 are not operated, since the control flag FINFLG is 0, it progresses to Step M19 through Step M13 from Step M1. At Step M19, it is judged whether there is any vehicle speed beyond a predetermined value (here 30 km/h). If there is beyond no predetermined value [ vehicle speed ], it will progress to Step M18, a command signal will be outputted to change buzzer 3A, and it will sound and warn to change to finger gear change of a buzzer (PITSU sound). Such a warning will not be performed if there is the vehicle speed beyond a predetermined value. Then, progress to Step M4 and it goes via Steps M5, M6, and M7 (M8) further. [ whether operation which starts auto-shift mode at Steps M9, M10, M11, and M12 is performed, and ] Or from one step of Steps M4, M5, and M6, it progresses to Step M14 and operation which starts finger gear change in manual shift mode at Steps M14, M15, M16, and M17 is performed. At this time, since the control flag FINFLG is 0, a driver is told about having switched to manual shift mode by a command signal being outputted to change buzzer 13A, and a buzzer (PITSU sound) being sounded with Step M14.

[0099] And if hand control and the automatic circuit changing switch 5 are operated at the time of auto-shift mode, i.e., when the control flag FINFLG is 0, it progresses to Step M2 from Step M1, and it will pass along No root by Step M2, will progress to Step M14, and operation which starts finger gear change in manual shift mode at Steps M14, M15, M16, and M17 will be performed. A driver is told about having switched to manual shift mode by a command signal being outputted to change buzzer 13A, and a buzzer (PITSU sound) being sounded with Step M14 also at this time, since the control flag FINFLG is 0.

[0100] Thus, although main routine control is performed, an example of control in manual shift mode, i.e., finger gear change control, is concretely explained with reference to the flow chart of drawing 7 here. As shown in drawing 7, the signal from each sensor or switches is first inputted into the semi automatic T/M control unit 11 at Step F1.

[0101] And it judges whether treading in to clutch pedal was at Step F2. If there is no treading in to clutch pedal, it will progress to Step F60 from Step F2, and Flag FH will be set as 1. This flag FH is set to 1 when reaction force may be given to change lever 4A, and at the time of a control start, this flag FH is set as 1.

[0102] And if treading in to clutch pedal is, it will progress to Step F3 from Step F2, and it will be judged whether Flag FH is 1. Since Flag FH is 1, it progresses to Step F4 and changes into the state where reaction force can be given to change lever 4A in the first stage which broke in clutch pedal. Namely, if change lever 4A is shifted to a position (UP, DOWN, near [ each ] the position of R), a control signal is outputted from the semi automatic T/M control unit 11, and it will be in the state of changing electromagnetic 3 way bulb 36A into a free passage state,

operating the reaction force grant mechanism 27, and giving reaction force to change lever 4A. For this reason, if change lever 4A is operated into each position of UP, DOWN, and R, a driver can acquire the feel which is carrying out shift operation in response to suitable operation reaction force here.

[0103] Subsequently, a run state or a idle state is judged for vehicles at Step F5. In addition, the run state in this case is an advance run state, and it includes in a idle state at the time of retreat. At the time of starting of vehicles, since vehicles have naturally stopped, it progresses to Step F61, and it is a step after this and shift operation is performed according to the position of change lever 4A.

[0104] If change lever 4A is changed from N position to S position at the time of starting of vehicles, from Step F61, it will progress to Step F74 and it will be judged whether Flag FS is 1. This flag FS is set to 0 after [ when carrying out shift operation to UP position or the DOWN position, before it is referred to as 1 (namely, under shift control) and change lever 4A is in shift operation ] completion of shift operation.

[0105] In addition, the shift instructions to which this flag FS was set between 1 are continued. At the time of starting, since Flag FS is 0, after Step F74, a return is carried out to a main routine without performing shift control. Henceforth, the return to a main routine is only called return. And if it changes from this S position to UP position at the time of a halt, from Step F61, it will progress to Step F71 through Steps F62 and F70, the 2nd speed (2nd) will be set up as a target gear ratio SNC, it will progress to Step F64, and the command signal corresponding to either of electro-magnetic valve MVA-MVF will be outputted. At the time of these 2nd speed instructions, a command signal which will be in a free passage state is outputted to electromagnetic 3 way bulb 36C so that the shift force may become large.

[0106] Subsequently, it progresses to Step F65, Flag FS is set as 1, it is judged at Step F66 based on an actual gear ratio detecting signal whether the real gear ratio SNR is equal to the target gear ratio SNC, and a return is carried out if the real gear ratio SNR is not equal to the target gear ratio SNC. In addition, the real gear ratio SNR is equal to the target gear ratio SNC, and a bird clapper is equivalent to the shift having been completed.

[0107] And if UP position is held, the step of Steps F1, F2, F3, F4, F5, F61, F62, F70, F64, F65, and F66 will be repeated, and shift instructions will be continued. In this way, if the shift to the 2nd speed is completed and the real gear ratio SNR becomes equal to the target gear ratio SNC, it will progress to Step F67 and the reaction force of change lever 4A will be removed from Step F66. That is, output a control signal from the semi automatic T/M control unit 11, change electromagnetic 3 way bulb 36A into an eccrisis state, the reaction force grant mechanism 27 is made to cancel, and the reaction force of change lever 4A is extracted.

[0108] Furthermore, Flag FH is set to 0 at Step F68, and the return of the flag FS is carried out and carried out to 0 at Step F69. Moreover, if it changes from S position to a DOWN position at the time of a halt, from Step F61, it will progress to Step F73 through Steps F62, F70, and F72, the 1st speed (1st) will be set up as a target gear ratio SNC, it will progress to Step F64, and the command signal corresponding to either of electro-magnetic valve MVA-MVF will be outputted.

[0109] Subsequently, it progresses to Step F65, Flag FS is set as 1, it is judged at Step F66 based on an actual gear ratio detecting signal whether the real gear ratio SNR is equal to the target gear ratio SNC, and a return is carried out if the real gear ratio SNR is not equal to the target gear ratio SNC. And if a DOWN position is held, the step of Steps F1, F2, F3, F4, F5, F61, F62, F70, F72, F73, F64, F65, and F66 will be repeated, and shift instructions will be continued. If the shift to the 1st speed is completed and the real gear ratio SNR becomes equal to the target gear ratio SNC, it will progress to Step F67 and the reaction force of change lever 4A will be removed from Step F66 like \*\*\*\*. And Flag FH is set to 0 at Step F68, and the return of the flag FS is carried out and carried out to 0 at Step F69.

[0110] However, although change lever 4A was changed to UP position or the DOWN position When change lever 4A has been returned to S position before completion of shift operation Since Flag FS is 1, it progresses to Step F74 through Steps F1, F2, F3, F4, F5, and F61. It progresses to Step F75 from this step F74, and the signal which sets up the neutral value N as a target gear ratio SNC, and corresponds is outputted to either of electro-magnetic valve MVA-



MVF.

[0111] Furthermore, it progresses to Step F76 and it is judged whether the real gear ratio SNR is equal to the target gear ratio SNC (here the neutral value N), and a return is carried out if the real gear ratio SNR is not equal to the target gear ratio SNC. And if the step of Steps F1, F2, F3, F4, F5, F61, F74, F75, and F76 is repeated, a shift in a neutral is completed and the real gear ratio SNR becomes equal to the target gear ratio SNC, from Step F76, it will progress to Step F77, and the return of the flag FS will be carried out and carried out to 0.

[0112] Moreover, if it changes from N position to R position at the time of a halt, the signal which progresses to Step F63 through Step F62, sets up Reverse R as a target gear ratio SNC, and progresses and corresponds to Step F64 from Step F61 will be outputted to either of electro-magnetic valve MVA-MVF. Subsequently, it progresses to Step F65, Flag FS is set as 1, it is judged at Step F66 based on an actual gear ratio detecting signal whether the real gear ratio SNR is equal to the target gear ratio SNC, and a return is carried out if the real gear ratio SNR is not equal to the target gear ratio SNC.

[0113] And if R position is held, the step of Steps F1, F2, F3, F4, F5, F61, F62, F63, F64, F65, and F66 will be repeated, and the shift to reverse will be completed. If the real gear ratio SNR becomes equal to the target gear ratio SNC, it will progress to Step F67 and the reaction force of change lever 4A will be removed from Step F66 like \*\*\*\*. And at Step F68, Flag FH is set to 0, Flag FS is set to 0 at Step F69, and a return is carried out.

[0114] Of course, if change lever 4A is returned to this middle to N position, through Steps F1, F2, F3, F4, F5, F61, F62, F70, F72, and F74, it will progress to Step F75 and the signal which sets up neutral N as a target gear ratio SNC, and corresponds will be outputted to either of electro-magnetic valve MVA-MVF. And like the above-mentioned, if the real gear ratio SNR becomes equal to the target gear ratio SNC (here the neutral value N), from Step F76, it will progress to Step F77, and the return of the flag FS will be carried out and carried out to 0.

[0115] Although change lever 4A was changed to R position, it operates, as well as \*\*\*\* when change lever 4A has been returned to N position before completion of shift operation. After shifting to the neutral of this step F75 Since neither the step which removes reaction force, nor the step which sets Flag FH to 0 is prepared Unless a shift into each position of UP, DOWN, and R is completed, while continuing stepping on a clutch, it is the following control cycle, and it is judged as "Yes" at Step F3, progresses to Step F4, and the signal which can give reaction force at this step F4 is outputted. Therefore, continuing stepping on a clutch, again, when it is going to shift to each position of UP, DOWN, and R, reaction force is given like \*\*\*\*. Of course, as mentioned above, if a shift into each position of UP, DOWN, and R is completed, since Flag FH is set to 0, it will not progress to Step F4 and the signal which can give reaction force will not be outputted at Step F67. Therefore, at this time, continuing stepping on a clutch, again, even if it is going to shift to each position of UP, DOWN, and R, reaction force is not given.

[0116] Thus, if a rolling stock run is started while a gear ratio is shifted to the advance position of the 2nd speed or the 1st speed, or reverse (retreat position), stops treading in to clutch pedal and changes a clutch 2 into a connection state, vehicles will run with this set-up gear ratio. Moreover, by having stopped treading in to clutch pedal, if it progresses to Step F60 from Step F2, Flag FH will be changed to 1 and it will change into the state where reaction force can be given to change lever 4A.

[0117] And by the run state beyond a predetermined value, if a driver breaks in clutch pedal, like the above-mentioned, through Step F3, the vehicle speed will progress to Step F4, and will give reaction force to change lever 4A from Steps F1 and F2. Thereby, like the above-mentioned, if change lever 4A is operated, a driver can acquire the feel which is carrying out shift operation in response to suitable operation reaction force.

[0118] And shift operation is performed according to the position of change lever 4A. That is, first, at Step F5, vehicles are judged to be a run state and progress to Step F6. At the time of a run, since change lever 4A is usually S position, it progresses to Step F50 from Step F6 with this S position.

[0119] At this step F50, Flag FU judges in 1. This flag FU is set to 1, when shift operation is not completed yet, although shift up operator command was started, and when that is not right, it is

set to 0. If it is not [ shift up / be / it ] under operation, this flag FU will be 0 and will progress to Step F51. At this step F51, Flag FD judges in 1. This flag FD is set to 1, when shift operation is not completed yet, although down-shift operator command was started, and when that is not right, it is set to 0. If it is not [ down-shift / be / it ] under operation, this flag FD will be 0 and will progress to Step F52.

[0120] At this step F52, Flag FB judges in 1. This flag FB is set to 1, when shift operation is not completed yet, although the shift operator command to the optimal gear ratio was started, and when that is not right, it is set to 0. If it is not [ shift / be / it ] under operation, this flag FB will be 0 and will carry out a return. Here, if a driver operates change lever 4A into the position of UP or DOWN, when it will fulfill shift conditions, a shift up or a down shift is performed.

[0121] For example, if change lever 4A is changed from S position to UP position at the time of a run, from Step F6, it will progress to Step F10 through Steps F7 and F9, and it will be judged whether Flag FN is 1. This flag FN is set to 1 when change lever 4A is N position in front of S position, and when that is not right (i.e., when change lever 4A is operated by the position of UP or DOWN in front of S position), it is set to 0. And when Flag FN is 0, it performs at a time one step of a shift up or the usual shift operation which carries out a down shift, and when Flag FN is 1, shift operation directly shifted to the optimal gear ratio for a run state is performed.

[0122] That is, since a change gear is usually shifted, operating change lever 4A into the position to UP or DOWN, before S position, change lever 4A is at the position to UP or DOWN, and there is nothing into N position. Then, Flag FN is set to 0 at this time. When Flag FN is 0, it progresses to Step F78 and it is judged whether the optimal shift switch 26 is ON, and if the optimal shift switch 26 is not ON, it will progress to Step F11, and it is judged whether the above-mentioned flag FU is 1. Moreover, if the optimal shift switch 26 is ON, it will progress to Step F23.

[0123] At Step F11, since change lever 4A is changed, shift operator command is not performed yet in the first control cycle and Flag FU is not 1, it progresses to Step F12 and it is judged whether the present gear ratios SNR are 7 \*\* (7th). If the present gear ratios SNR are 7 \*\* (7th), since a shift up cannot be carried out any more any longer, it progresses to Step F8, and sounds and warns of the alarm buzzer 14. Naturally, gear change instructions are not performed.

[0124] If the present gear ratios SNR are not 7 \*\* (7th), it will progress to Step F13 and will be set as the gear ratio SNC which sets gear ratio SNR+1 on one step as a shift target rather than the present gear ratio SNR. Furthermore, it progresses to Step F14 and the shift instructions to the target gear ratio SNC are performed. That is, the command signal corresponding to either of electro-magnetic valve MVA-MVF is outputted. And Flag FU is set as 1 at Step F15, Flag FD is set as 0 at Step F16, and Flag FB is set as 0 at Step F17. And still, although it judges whether the present gear ratio SNR turned into the target gear ratio SNC at Step F18, since the present gear ratio SNR is not the target gear ratio SNC, a return is carried out at the time of a shift instruction start.

[0125] And if UP position is held, the step of Steps F1, F2, F3, F4, F5, F6, F7, F9, F10, F11, F12, F13, F14, F15, F16, F17, and F18 will be repeated, and shift instructions will be continued. If a shift up is completed and the real gear ratio SNR becomes equal to the target gear ratio SNC, it will progress to Step F19 and the reaction force of change lever 4A will be removed from Step F18. That is, output a control signal from the semi automatic T/M control unit 11, change electromagnetic 3 way bulb 36A into a discharge state, the reaction force grant mechanism 27 is made to cancel, and the reaction force of change lever 4A is extracted.

[0126] And Flag FH is set to 0 at Step F20, Flag FU is set to 0 at Step F21, and the return of the flag FN is further carried out and carried out to 0 at Step F22. On the other hand, if operation to S position from N position is performed before being operated by this UP position, Flag FN will be set to 1, it will progress to Step F23 from Step F10 through Steps F1, F2, F3, F4, F5, F6, F7, and F9, and it will be judged whether the above-mentioned flag FB is 1. Moreover, if the optimal shift switch 26 is ON, it will progress to Step F23 from Step F78, and it will be judged whether the above-mentioned flag FB is 1.

[0127] If shift operator command is not performed, it progresses to Step F24 and the optimal gear ratio SNB for the present run state is calculated from vehicle speed information etc. The best gear ratio SNmax in the area within an engine speed necessary in the time of a shift up to

this optimal gear ratio SNB (in this example, they are 2300 or less rpm at 600 or more rpm) It is set up. That is, the gear ratio SNmax best in the range of 600 or more rpm of minimum rotational frequencies of the area within an engine speed It is set up.

[0128] And at continuing Step F25, the optimal gear ratio SNB is set as the target gear ratio SNC. Furthermore, the shift instructions to the target gear ratio SNC are performed at Step F26. That is, the command signal corresponding to either of electro-magnetic valve MVA-MVF is outputted. And Flag FB is set as 1 at Step F27, Flag FU is set as 0 at Step F28, and Flag FD is set as 0 at Step F29. And still, although it judges whether the present gear ratio SNR turned into the target gear ratio SNC at Step F30, since the present gear ratio SNR is not the target gear ratio SNC, a return is carried out at the time of a shift instruction start.

[0129] And if UP position is held, the step of Steps F1, F2, F3, F4, F5, F6, F7, F9, F10, F23, F24, F25, F26, F27, F28, F29, and F30 will be repeated, and shift instructions will be continued. If a shift is completed and the real gear ratio SNR becomes equal to the target gear ratio SNC, it will progress to Step F31 and the reaction force of change lever 4A will be removed from Step F30 like the above-mentioned. That is, output a control signal from the semi automatic T/M control unit 11, change electromagnetic 3 way bulb 36A into a discharge state, the reaction force grant mechanism 27 is made to cancel, and the reaction force of change lever 4A is extracted.

[0130] And Flag FH is set to 0 at Step F32, Flag FB is set to 0 at Step F33, and the return of the flag FN is further carried out and carried out to 0 at Step F34. Moreover, if change lever 4A is changed from S position to a DOWN position at the time of a run, from Step F6, it will progress to Step F36 through Steps F7, F9, and F35, and it will be judged whether Flag FN is 1.

[0131] Usually, since Flag FN is 0, it progresses to Step F79, it is judged whether the optimal shift switch 26 is ON, if the optimal shift switch 26 is not ON, it will progress to Step F37, and if the optimal shift switch 26 is ON, it will progress to Step F23. If it progresses to Step F37, it will be judged whether the above-mentioned flag FD is 1.

[0132] Since change lever 4A is changed, shift operator command is not performed yet in the first control cycle and Flag FD is not 1, it progresses to Step F38 and it is judged whether the present gear ratio SNR is the 1st speed (1st). If the present gear ratio SNR is the 1st speed (1st), since a down shift cannot be carried out any more any longer, it progresses to Step F8, and sounds and warns of the alarm buzzer 14. Naturally, gear change instructions are not performed.

[0133] If the present gear ratio SNR is not the 1st speed (1st), it will progress to Step F39 and gear ratio SNR-1 under one step will be set as the target gear ratio SNC rather than the present gear ratio SNR. And it judges whether at continuing Step F40, even if it carries out a down shift to the target gear ratio SNC, an engine overruns. This judgment can be performed by calculating the engine speed after a down shift from the present vehicle speed and the target gear ratio SNC, and comparing this with overrun threshold value.

[0134] If it is overrunning by this judgment, it will progress to Step F8, will sound and warn of the alarm buzzer 14, and gear change instructions will not be performed. If it is not overrunning, it will progress to Step F41 and down-shift instructions will be performed. That is, the command signal corresponding to either of electro-magnetic valve MVA-MVF is outputted. Furthermore, Flag FD is set as 1 at Step F42, Flag FU is set as 0 at Step F43, and Flag FB is set as 0 at Step F44. And still, although it judges whether the present gear ratio SNR turned into the target gear ratio SNC at Step F45, since the present gear ratio SNR is not the target gear ratio SNC, a return is carried out at the time of a shift instruction start.

[0135] And if a DOWN position is held, the step of Steps F1, F2, F3, F4, F5, F6, F7, F9, F35, F36, F37, F38, F39, F40, F41, F42, F43, F44, and F45 will be repeated, and shift instructions will be continued. If a down shift is completed and the real gear ratio SNR becomes equal to the target gear ratio SNC, it will progress to Step F46 and the reaction force of change lever 4A will be removed from Step F45. That is, output a control signal from the semi automatic T/M control unit 11, change electromagnetic 3 way bulb 36A into a discharge state, the reaction force grant mechanism 27 is made to cancel, and the reaction force of change lever 4A is extracted.

[0136] And Flag FH is set to 0 at Step F47, Flag FD is set to 0 at Step F48, and the return of the flag FN is further carried out and carried out to 0 at Step F49. On the other hand, if

operation to S position from N position is performed before being operated by this DOWN position, Flag FN will be set to 1 and it will progress to Step F23 from Step F36 through Steps F1, F2, F3, F4, F5, F6, F7, F9, and F35. Moreover, if the optimal shift switch 26 is ON, it will progress to Step F23 from Step F78. And the same step as the time of the operation to the above-mentioned UP position is performed.

[0137] That is, if it is judged whether the above-mentioned flag FB is 1 and shift operator command is not performed at Step F23, it progresses to Step F24 and the optimal gear ratio SNB for the present run state is calculated from vehicle speed information etc. The lowest gear ratio SNmin in the area within an engine speed necessary in the time of a shift up to this optimal gear ratio SNB (in this example, they are 2300 or less rpm at 600 or more rpm) It is set up. That is, the gear ratio SNmin lowest in the range of 2300 or less rpm of minimum rotational frequencies of the area within an engine speed It is set up.

[0138] And the optimal gear ratio SNB is set as the target gear ratio SNC at continuing Step F25. Furthermore, the shift instructions to the target gear ratio SNC are performed at Step F26. That is, the command signal corresponding to either of electro-magnetic valve MVA-MVF is outputted. And Flag FB is set as 1 at Step F27, Flag FU is set as 0 at Step F28, and Flag FD is set as 0 at Step F29. And a return is carried out, if it judges whether the present gear ratio SNR turned into the target gear ratio SNC and the present gear ratio SNR is not the target gear ratio SNC at Step F30.

[0139] And if a DOWN position is held, the step of Steps F1, F2, F3, F4, F5, F6, F7, F9, F35, F36, F23, F24, F25, F26, F27, F28, F29, and F30 will be repeated, and shift instructions will be continued. If a shift is completed and the real gear ratio SNR becomes equal to the target gear ratio SNC, it will progress to Step F31 and the reaction force of change lever 4A will be removed from Step F30 like the above-mentioned. That is, output a control signal from the semi automatic T/M control unit 11, change electromagnetic 3 way bulb 36A into a discharge state, the reaction force grant mechanism 27 is made to cancel, and the reaction force of change lever 4A is extracted.

[0140] And Flag FH is set to 0 at Step F32, Flag FB is set to 0 at Step F33, and the return of the flag FN is further carried out and carried out to 0 at Step F34. In addition, also at the time of this shift up, a down shift, and the optimal shift, the target gear ratio SNC outputs a command signal which will be in a free passage state to electromagnetic 3 way bulb 36C so that the shift force may become large at the time of 2nd speed instructions.

[0141] However, although change lever 4A was changed to UP position or the DOWN position When change lever 4A has been returned to S position before completion of shift operation Since Flag FU is set to 1 at Step F15, or Flag FB is set to 1 at Step F27, or Flag FD is set to 1 and it grazes at Step F42 By judgment of Step F50, Step F51, or Step F52, it progresses to Step F53, the neutral value N is set up as a target gear ratio SNC, and the signal which corresponds at Step F54 is outputted to either of electro-magnetic valve MVA-MVF.

[0142] Furthermore, it progresses to Step F55 and it is judged whether the real gear ratio SNR is equal to the target gear ratio SNC (here the neutral value N), and a return is carried out if the real gear ratio SNR is not equal to the target gear ratio SNC. And from Steps F1, F2, F3, F4, F5, and F6, through F50, F50 and F51, or F50, F51 and F52, the step of F53, F54, and F55 is repeated, and a shift in a neutral is completed. When the real gear ratio SNR becomes equal to the target gear ratio SNC, from Step F55 It progresses to Step F56, Flag FU is set as 0, Flag FD is set as 0 at Step F57, Flag FB is set as 0 at Step F58, and the return of the flag FD is set up and carried out to 0 at Step F59.

[0143] Moreover, if it changes from N position to R position at the time of a run, it will progress to Step F8 from Steps F1, F2, F3, F4, F5, F6, and F7, and will sound and warn of the alarm buzzer 14. Though natural, gear change instructions are not performed. Thus, it can run, choosing a suitable gear ratio changing change lever 4A to UP position or a DOWN position. Moreover, at the time of a down shift, since it is confirmed whether an engine overruns for the selected gear ratio, protection of an engine can also be aimed at.

[0144] Moreover, it will be shifted to the optimal gear ratio SNB, if it notices that change lever 4A misoperated after the start of change operation when it was going to perform change

operation to UP position or a DOWN position, and change lever 4A is returned before the completion of a shift and change lever 4A will be operated to UP position or a DOWN position by next, since it is returned to a neutral.

[0145] In this case, if change lever 4A is operated from a neutral state to UP position or a DOWN position also to except, since it will be shifted to the optimal gear ratio SNB, the selection mistake of a gear ratio is avoidable. Next, an example of control in auto-shift mode is concretely explained with reference to the flow chart of drawing 8.

[0146] As shown in drawing 8, the signal from each sensor or switches is first inputted into the semi automatic T/M control unit 11 and the electronic centrifugal-spark-advancer control unit 12 at Step A1. At the following steps A2-A6, although the time of treading in to a brake pedal and the brake pedal have not broken in, they set up the gear change shift map MAP according to three sorts of run states with the time of there being also no exhaust brake in an operating state, respectively, without getting also into the time of an exhaust brake being in an operating state, and a brake pedal.

[0147] That is, if it is judged whether it gets into the brake pedal and it gets into the brake pedal at Step A2, it will progress to Step A3 and a map map3 will be set as the gear change shift map MAP. If it does not get into the brake pedal, it progresses to Step A4 from Step A2, and it is judged for an exhaust brake whether it is an ON state, if an exhaust brake is an ON state, it will progress to step A5 and a map map2 will be set as the gear change shift map MAP.

[0148] If an exhaust brake is not an ON state, although a map map1 will usually be set as the gear change shift map MAP at the time of gear change, if change lever 4A is operated in the case of this automatic gear change mode, the gear change shift map MAP will be changed here. That is, map map1N, map1P, and map1E are usually prepared as a shift map map1 at the time of gear change, and although map map1N is a standard shift map (normal shift map), it receives. Map map1P are the power shift map which enabled it to obtain a big engine output rather than this normal shift map map1N using the high rotation region of an engine. Map map1E is the economy shift map which enabled it to operate an engine economically rather than normal shift map map1N using the low rotation region of an engine.

[0149] And if the gear change map map1 will usually be changed to an economy side rather than this if operation of a shift up is performed, although normal shift map map1N is usually first used as the gear change map map1 when it switches to automatic gear change mode, and operation of a down shift is performed, the gear change map map1 will usually be changed to a power side rather than this.

[0150] That is, first, when it switches to automatic gear change mode, although normal shift map map1N is usually used as the shift map map1 at the time of gear change, if it is that operation of a shift up is performed, it will progress to Step A6 and the shift map by the side of an economy will be set as the gear change shift map MAP rather than normal shift map map1N by judgment of Step A33, after this. Moreover, in the state of normal shift map map1N, it progresses to Step A34 from Step A33, and if it is that operation of a down shift is performed by judgment of this step A34, it will progress to Step A35 and the shift map by the side of power will be set as the gear change shift map MAP.

[0151] In addition, although it is indicated as map1 (E) and map1 (P) in Step A6 and A35 map1 (P) means the shift map by the side of one-step power rather than what is usually actually set up as a shift map map1 at the time of gear change. map1 (E) Usually, the shift map by the side of an one-step economy is meant rather than what is actually set up as a shift map map1 at the time of gear change.

[0152] For example, if the shift map map1 is usually normal shift map map1N at the time of gear change, map1 (P) shows power shift map map1P by the side of one-step power rather than this, and map1 (E) shows power shift map map1E by the side of an one-step economy rather than this now. Moreover, if the shift map map1 is power shift map map1P at the time of the usual gear change which is set up now and which map1 (P) shows normal shift map map1N by the side of one-step power rather than this if the shift map map1 is usually economy shift map map1E at the time of gear change, and is set up now, map1 (E) will show normal shift map map1N by the side of an one-step economy rather than this.

[0153] If the gear change shift map MAP is changed to the shift map by the side of power, although it will be based also on the vehicle speed and an engine load (accelerator control input), a down shift will be carried out and an engine comes to have the large high rotation region of an output used. Moreover, if the gear change shift map MAP is changed to the shift map by the side of an economy, although it will be based also on the vehicle speed and an engine load (accelerator control input), a shift up will be carried out and an engine comes to have a low rotation region with little fuel consumption used.

[0154] And if change lever 4A is not operated after this, the set-up shift map MAP is continued as it is. Thus, if set as the gear change shift map MAP, it will progress to Step A7 and the target gear ratio SNC will be set up from the amount of accelerator pedal treading in, and the vehicle speed based on this gear change shift map MAP.

[0155] It is judged at the following step A8 whether a shift is required. For example, the present gear ratio SNR is compared with the target gear ratio SNC, and if these differ, it can be judged that a shift is required. Although a return will be carried out since the present gear ratio SNR is in the optimal state if a shift is unnecessary, if a shift is required, it will progress to step A9 and shift control will be started.

[0156] First, it controls by step A9-A12 to return an accelerator regardless of the operation state of an accelerator pedal. That is, it judges whether a flag FAC1 is 0 by step A9. Although this flag FAC1 will be set to 1 if accelerator return control is completed, it is set to 0 at the time of a shift control start, and progresses to Step A10. From the electronic centrifugal-spark-advancer control unit 12, an accelerator return signal is outputted and electronic centrifugal-spark-advancer 1A is controlled by this step A10. This is Step A11, and it is performed until it judges that accelerator return was completed.

[0157] If accelerator return is completed, a flag FAC1 will be set to 1 at Step A12, and a clutch will be intercepted at Steps A13-A16. That is, it judges whether a flag FCR1 is 0 at Step A13. Completion of interception of a clutch sets this flag FCR1 to 1. At continuing Step A14, an operation command signal is outputted to electromagnetic bulb 36E from the semi automatic T/M control unit 11. By this, electromagnetic bulb 36E operates, air \*\* is supplied to clutch booster 2A, and a clutch 2 is changed into an isolation state.

[0158] And if a clutch is judged that interception (OFF) was completed at Step A15, Flag FCR will be set to 1 at Step A16, and a gear will be returned to a neutral at Steps A17-A20. That is, it judges whether a flag FGN1 is 0 at Step A17. Completion of return in the neutral of a gear sets this flag FGN1 to 1. At continuing Step A18, an active signal is outputted to the necessary electro-magnetic valve of electro-magnetic valve MVA-MVF of gearshift unit 3A from the semi automatic T/M control unit 11. Thereby, the engagement state of the gear mechanism of the main part 3 of a change gear is returned to a neutral position.

[0159] If it judges that return in the neutral of a gear was completed at Step A19, at Step A20, Flag FGN will be set to 1, and a control signal will be outputted by Step A21 so that it may be set to electronic centrifugal-spark-advancer 1A from the electronic centrifugal-spark-advancer control unit 12 to a necessary engine speed. That is, the target rotational frequency of an engine is set up from a target gear ratio and the real vehicle speed, and electronic centrifugal-spark-advancer 1A is controlled so that the rotational frequency of the actual engine obtained from an engine speed sensor 22 approaches a target rotational frequency.

[0160] And a gear is returned to a neutral at Steps A22-A25. That is, it judges whether Flag FSNC is 0 at Step A22. Completion of a shift for the target gear ratio of a gear sets this flag FSNC to 1. At continuing Step A23, an active signal is outputted to the necessary electro-magnetic valve of electro-magnetic valve MVA-MVF of gearshift unit 3A from the semi automatic T/M control unit 11. Thereby, the engagement state of the gear mechanism of the main part 3 of a change gear is changed to a target gear ratio SNC position.

[0161] If it judges that the change for the target gear ratio SNC of a gear was completed at Step A24, Flag FSNC will be set to 1 at Step A25. Furthermore, if the rotational frequency of an engine is judged to have been controlled by the necessary state at Step A26, a clutch will be joined at Steps A27-A30. That is, it judges whether a flag FCR2 is 0 at Step A27. Completion of junction of a clutch sets this flag FCR2 to 1. At continuing Step A28, an operation command

signal is outputted to electromagnetic bulb 36F from the semi automatic T/M control unit 11. By this, electromagnetic bulb 36F operate, air \*\* of clutch booster 2A is removed, and a clutch 2 is changed into a junction state.

[0162] If it judges that junction of a clutch was completed at Step A29, at Step A30, a flag FCR2 will be set to 1 and accelerator adjustment will return to the usual state corresponding to the operation state of an accelerator pedal by Step A31. That is, if the signal corresponding to the clutch having joined is outputted from a clutch switch, while the output of the imagination amount signal of treading in from the semi automatic T/M control unit 11 will be finished, in the electronic centrifugal-spark-advancer control unit 12, it returns to the usual control state which controls electronic centrifugal-spark-advancer 1A corresponding to the amount signal of treading in of an accelerator pedal, and adjusts the output state of an engine.

[0163] Furthermore, at Step A31, each returns a flag FAC1, a flag FCR1, Flag FGN, Flag FSNC, and a flag FCR2 to 0, and shift operation by a series of automatic gear changes is completed. Thus, if auto-shift mode and manual shift mode can be chosen and it is made auto-shift mode according to liking of a driver, a driver becomes unnecessary to carry out shift operation in a high speed gear region with this semi automatic formula change gear equipment specially. For this reason, for example on a highway, the burden of the driver about shift operation is sharply mitigated by setting it as this auto-shift mode, and defatigation of the driver produced in connection with operation is also suppressed greatly.

[0164] Moreover, by the small force of only operating a change lever, when it is set as manual shift mode, since it can shift by finger touch, the burden of the driver about shift operation is mitigated and defatigation of the driver produced in connection with operation is also suppressed. And since [ the conditions which perform auto-shift mode ] a gear ratio restricts to a high speed gear region, \*\*\*\* operation of a clutch can be performed only by simple on-off operation. Then, complication of the structure of clutch booster 2A and complication of the control can be avoided now, and there is an advantage which can contribute to the cost reduction of equipment and improvement in reliability here.

[0165] Moreover, since this change lever 4A is set as the above I type shift patterns, there are the following advantages compared with the thing of the conventional H type shift pattern. That is, in the change lever of H type shift pattern adopted as the common manual change lever, the position according to each gear ratio is set up. With this equipment, since there are seven steps of advance and one step of go-astern, if the thing of H type shift pattern is used, eight positions are needed. Therefore, it complicates and is easy to enlarge structure of the portion of a manual change lever, and is hard to operate it at the time of a shift.

[0166] Moreover, considering changing manual shift mode and auto-shift mode, by the thing of H type shift pattern, if a change lever is not shifted with the shift of a gear ratio at the time of auto-shift mode, either, a change lever and a gear ratio stop having consistency, and fault is caused. That is, if a change lever and a gear ratio do not have consistency when it changes from auto-shift mode to manual shift mode, a driver will become easy to recognize the present gear ratio incorrect, and will cause the fault on shift operation also at this point. Then, although it will be necessary to have the mechanism which shifts a change lever with the shift in auto-shift mode, such a mechanism complicates the structure of the portion of a manual change lever further, and tends to cause the increase of large cost.

[0167] On the other hand, in change lever 4A of I type shift pattern of this equipment, a substantial shift position is three, R (reverse), UP (shift up), and DOWN (down shift), and the structure of the portion of a manual change lever becomes simple, and tends to miniaturize it. For this reason, shift operation is easy. Moreover, in addition to the time of shift operation, change lever 4A is in the position of N (neutral) or S (run), and the gear ratio position chosen can be recognized from the display unit 13. At the time of auto-shift mode, the display of the display unit 13 is changed with the shift of a gear ratio.

[0168] Therefore, when it changes from auto-shift mode to manual shift mode, it is not necessary to move the change lever itself, and the fault that a change lever and a gear ratio do not have consistency is canceled, and it can move from the driver to the manual shift, recognizing the present gear ratio appropriately. Moreover, fault which as actual shift [ as the

state of hand control and the automatic circuit changing switch 5 ] mode does not adjust, without driving specially hand control and the automatic circuit changing switch 5 when it changes to the manual shift mode from auto-shift mode with other means without operating hand control and the automatic circuit changing switch 5, for example, since hand control and the automatic circuit changing switch 5 were held at the state where it is always fixed at least in addition to the time of operation is avoidable. And a driver can be operated, recognizing the present shift mode easily, looking at the display of the display unit 13.

[0169] Furthermore, where the optimal shift switch 26 is put into ON at the time of manual shift mode If change lever 4A is put into UP position, in the range from which the rotation by which the necessary engine of the area within an engine speed (getting it blocked 600 or more rpm) was stabilized is secured Highest gear ratio SNmax A jump shift is also attained, and conversely, where the optimal shift switch 26 is put into ON It is the low gear ratio SNmax most at the range from which the rotation by which the necessary engine of the area within an engine speed (getting it blocked 2300 or less rpm) was stabilized will be secured if change lever 4A is put into a DOWN position. A jump shift is also attained. Thus, though it is I type shift pattern, since a jump shift can be performed, the range of selection of shift operation of a driver spreads, and there is an advantage to which a driver can carry out a favorite shift change.

[0170] Moreover, if change lever 4A is put into UP position at the time of auto-shift mode, although the gear change shift map MAP will be changed to the shift map by the side of an economy and will be based also on the vehicle speed and an engine load (accelerator control input), the few run pattern of fuel consumption can be chosen, a shift up being carried out and maintaining an engine at a low rotation region.

[0171] On the contrary, if change lever 4A is put into a DOWN position at the time of auto-shift mode, although the gear change shift map MAP will be changed to the shift map by the side of power and will be based also on the vehicle speed and an engine load (accelerator control input), a run pattern while using a big engine output can be chosen, a down shift being carried out and maintaining an engine at a high rotation region.

[0172] Thus, during the run, according to rolling-stock-run environment etc., only a certain period can choose a sport run, an economy run can be chosen, or carrying out can carry out now easily promptly, and the driver can perform more comfortably the drive at the time of an automatic gear change run with this semi-automatic formula change gear equipment. Moreover, unless the signal of shift control is outputted on condition that it will get into clutch pedal 6, if change lever 4A is operated, reaction force is given to change lever 4A and it gets into clutch pedal 6 at the time of manual shift mode, the signal of shift control is not outputted and reaction force is not given to change lever 4A. For this reason, while being able to aim at protection of a clutch 2, it can recognize that shift operation does not accept by reaction force not being given to change lever 4A for a driver.

[0173] Moreover, since reaction force will be given to change lever 4A from the predetermined position near UP, DOWN, or R if change lever 4A is shifted to UP, DOWN, or R when getting into clutch pedal 6, a driver can recognize that shift operation has accepted. Furthermore, if a shift for the gear ratio which carried out shift instructions by this change lever 4A is completed, since reaction force will be removed by change lever 4A, a driver can recognize that shift operation was completed.

[0174] Moreover, before a shift for the gear ratio which carried out shift instructions is completed in the middle of this shift operation during a run, if change lever 4A is returned at S from UP or DOWN, or N (namely, before the reaction force of change lever 4A is removed), a gear ratio will return at N (neutral), and it will be shifted to the optimal gear ratio if change lever 4A is again shifted to UP or DOWN after this. For this reason, the instructions which the gear change shift mistook are appropriately [ promptly and ] avoidable.

[0175] Furthermore, since it is outputted with an electrical signal, such instructions of change lever 4A are setting situations attached to change lever 4A, such as a contact for generating a signal, and having shifted change lever 4A slightly can also output desired instructions now, and they can raise control responsibility. The shift force is enlarged only when requiring the big shift force at the time of a shift for a target gear ratio. the big shift force \*\*\*\* in addition, when there



is nothing Since the shift force is set as an ordinary size, a synchro ring, wear of a chamfer, etc. are suppressed in the shift force at the time of a shift in the high-speed stage which does not not much have \*\*\*\*, especially with this equipment Even if it sets up so that the shift force may be changed after receiving the signal with which change lever 4A was operated by the gear ratio which requires the shift force big, for example, since the responsibility to operation of change lever 4A is raised It can be made of use for shift operation, and an above-mentioned effect can be acquired certainly.

[0176] Moreover, when a control system should fail, only by setting a circuit changing switch 5 as manual shift mode also in emergency which electromagnetic bulb 36E operated, and air \*\* was supplied to clutch booster 2A, and became with the isolation state of a clutch 2, easily, air \*\* of clutch booster 2A is removed through electromagnetic bulb 36D, and a clutch 2 will be in an isolation state (OFF). For this reason, shift operation can also be carried out by manual shift next.

[0177] Moreover, since the command signal from change lever 4A can be changed to the direct-control mode sent to direct gearshift unit 3A through the emergency switch 23, without making the semi automatic T/M control unit 11 intervene when semi automatic T/M control unit 11 grade should fail, also in such a case, the way of shift operation is secured.

[0178] And a driver is in a panic state, at the time of urgent brake (panic brake) operation which does not step on clutch pedal 6 even if vehicles slow down, the clutch mechanism 2 has junction canceled automatically, and an engine shutdown is avoided by urgent brake tense section 11E. For this reason, prompt vehicles can be controlled also in emergency. An engine shutdown is avoidable, separation of a clutch mechanism being performed and obtaining the slowdown of \*\* and others or a \*\*\*\* request for engine brake effectively, after sudden braking is performed certainly, since the start of control is especially judged based on the deceleration of vehicles at the time of an urgent brake.

[0179] Moreover, if continuation of urgent clutch control becomes unnecessary, since this control will be finished promptly and it will return to the usual clutch control, engine shutdown evasion at the time of a panic brake can be realized, without spoiling the usual clutch operation nature. In addition, in this example, although the gear ratio is set as seven steps of advance, of course, the gear ratio of this change gear equipment is not limited to this. Moreover, although the 4th more than \*\* is set as the high-speed stage (getting it blocked possible field in auto-shift mode) of a gear ratio in this example, it cannot be overemphasized that this can also set up various high-speed stages (possible field in auto-shift mode) of a gear ratio according to the number of stages, the engine property, and the vehicles property that a change gear can change gears.

[0180] And although it is made for the shift force to become large by high-pressure air in this example only at the time of 2nd speed instructions as it will be in a free passage state about electromagnetic 3 way bulb 36C, it is made not to perform control which enlarges this shift force in the case of large gear change instructions of a shift drive load, and is not limited at the time of 2nd speed instructions. Moreover, you may make it the shift force become large by high-pressure air etc. also in the time of 2nd speed instructions only, for example at the time of the 2nd speed instructions by the down shift with a more large shift drive load.

[0181] Moreover, it may replace with air \*\* (pneumatic pressure) of this example, and other hydrostatic pressures, such as oil pressure, may be used.

[0182]

[Effect of the Invention] As explained in full detail above, while carrying out the \*\*\*\* drive of this clutch mechanism according to the clutch mechanism prepared in the output section of the engine for vehicles, and the operation of clutch pedal according to the semi automatic formula change gear equipment of this invention according to claim 1 The actuator for clutches which operates according to an electrical signal and carries out the \*\*\*\* drive of this clutch mechanism, The change gear which offered the gear mechanism which can change gears the rotational speed by the driving torque inputted from this engine through this clutch mechanism for two or more gear ratios, The actuator for gearshifts which shifts this gear ratio to a necessary state while operating according to an electrical signal and changing the engagement

state of the gear mechanism of this change gear, The hand control and the automatic selection operation means for changing alternatively the manual shift mode which shifts this gear ratio manually, and the auto-shift mode which shifts this gear ratio automatically, A shift operation means to be an operation means to perform operation for carrying out the manual shift of this gear ratio, and to output the signal according to this operation, An engine load detection means to detect the loaded condition of this engine, and a run state detection means to detect this rolling-stock-run state, It is based on a signal from this hand control and automatic selection operation means, this shift operation means, and this run state detection means. If this manual shift mode is chosen for these control means by offering the control means which output a command signal to this actuator for clutches, and this actuator for gearshifts, and control the operation According to the signal from this accelerator instruction means and this shift operation means, a command signal is outputted to this actuator for gearshifts. The remote-operation control section for manual gear change which performs manual gear change control by remote operation, If this auto-shift mode is chosen, it will respond to a detecting signal from this engine load detection means and this run state detection means. Choose a gear ratio, referring to a gear ratio selection map, and the command signal which corresponds to this actuator for clutches and this actuator for gearshifts is outputted. An urgent brake judgment means to offer the remote-operation control section for automatic gear change which performs automatic gear change control, to consist of controlling clutch interception operation, gearshift operation, and clutch junction operation, and to judge the existence of urgent brakes operation, By composition that the urgent brake tense section which outputs a emergency control signal to this actuator for clutches so that junction of this clutch mechanism may be automatically canceled based on the information from this urgent brake judgment means at the time of urgent brakes operation is prepared Without causing the steep increase in a manufacturing cost, and enlargement of equipment, shift operation can be carried out easily and the burden of the driver about shift operation can be mitigated greatly.

[0183] And when not performing clutch OFF operation at the time of the so-called urgent brake of a panic state (at the time of a panic brake), combination of a clutch is canceled automatically and can avoid an engine shutdown. Therefore, vehicles can be appropriately controlled also in emergency. Moreover, according to the semi automatic formula change gear equipment of this invention according to claim 2 In composition according to claim 1, by in addition, composition that the degree of \*\* of this urgent brake judgment means is carried out so that it may judge that urgent brakes operation is performed as the deceleration of the vehicles at the time of brakes operation is beyond a predetermined value An engine shutdown is avoidable, separation of a clutch mechanism being performed and obtaining the slowdown of \*\* and others or a \*\*\*\* request for engine brake effectively, after sudden braking is performed certainly.

[0184] Moreover, according to the semi automatic formula change gear equipment of this invention according to claim 3 In composition according to claim 1 or 2, in addition, a wheel lock detection means to detect the lock state of the wheel of these vehicles, A clutch \*\*\*\* detection means to detect interception operation of this clutch mechanism by this clutch pedal is offered. This urgent brake tense section during the control signal output of junction release of this clutch mechanism It is based on information from this wheel lock detection means and this clutch \*\*\*\* detection means. By composition of being set up so that it may suspend the output of this emergency control signal and may return to the manual clutch control according to operation of this clutch pedal, on condition that interception operation of this wheel not being in a lock state or this clutch mechanism is carried out Since a clutch mechanism returns to the manual clutch control according to operation of clutch pedal promptly when the clutch OFF control which avoids an engine shutdown is unnecessary, engine shutdown evasion at the time of a panic brake can be realized without spoiling the usual clutch operation nature.

---

[Translation done.]